
伊勢市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
報告書

平成26年3月
伊勢市

目 次

調査の概要	1
1. 家族等の状況	2
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	12
3. 保護者の就労状況	16
(1) 母親の就労状況	16
(2) 父親の就労状況	24
4. 保育所や幼稚園などの利用について	26
(1) 平日の利用状況（現在）	26
(2) 平日の利用意向（継続・新たな利用）	29
(3) 土曜・休日の利用	30
(4) 保育所や幼稚園等の選び方・評価	31
5. 放課後の過ごし方（放課後児童クラブの利用意向）	34
(1) 就学前	34
(2) 小学生	36
(3) 放課後児童クラブの評価	41
6. 病児・病後児保育について	42
(1) 就学前	42
(2) 小学生	45
7. 一時預かり	47
(1) 不定期の一時預かり	47
(2) 宿泊を伴う一時預かり	50
8. 地域の子育て支援サービスについて	53
(1) 子育て支援センター・児童館／就学前	53
(2) 児童館／小学生	55
(3) 市の事業の認知状況	57
(4) ファミリー・サポート・センターの利用状況	59
9. 子育てと仕事の両立について	60
10. 学校教育、家庭教育について	68
11. 子育てと地域社会について	70
(1) 子育て活動（保護者の活動）	70
(2) 子育て活動（子ども自身の活動）	72
(3) 地域の子育て環境の取り組み	74
(4) 子育てに関する悩みや情報	77
12. 食生活・健康について	84
13. 子育て全般について	88

調査の概要

■調査の目的

子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成 27 年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、就学前または就学児童の保護者の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行いました。

■調査の対象と配布・回収数

対象	配布数	回収数
①就学前児童の保護者	1, 500票	728票 (48.5%)
②就学児童（小学校1～6年生）の保護者	1, 500票	701票 (46.7%)
計	3, 000票	1, 429票 (47.6%)

■調査期間

平成 25 年 11 月

■調査の方法

郵送配布・回収

■調査結果の概要

- ① 分析文中、図表において、『就学前児童の保護者用』（以下、「就学前」という）、『就学児童（小学生）の保護者用』（以下、「小学生」という）と表記しています。
- ② 「就学前児童」と「就学児童」の共通設問を基本としているため、並べて比較できるように構成しています。設問文の末尾に就学前は「前 No.」、小学生は「小 No.」のように、調査票の設問番号を表示しています。
- ③ 次世代育成支援行動計画（後期計画）策定時のアンケート調査（平成 20 年度実施（「前回調査」と表記））共通設問の一部については、結果の比較をおこなっています。
- ④ nは、質問に対する無回答を含む集計対象総数で割合算出の基準です。帯グラフはグラフの左端、棒グラフはグラフの表題または凡例にnの値を表記しています。
- ⑤ 割合は、nに対する各回答数の百分率（%）です。小数点以下第2位を四捨五入し小数点第1位までを表記し、単数回答（1人の回答者が1つの回答をする設問）では、100.0%とならない場合があります。
- ⑥ 1人の回答者が2つ以上の回答をすることができる設問は、各選択肢の割合の合計は100.0%を超えています。
- ⑦ 年齢等を数値で回答する設問（数量回答）では、区分分けをして集計しています。
- ⑧ クロス集計表の表側（分類層）は、無回答を除いているため、各層の実数と集計対象総数が一致しないことがあります。
- ⑨ グラフや表の選択肢（カテゴリー）は、文字数の制約のため、簡略して表記している場合があります。

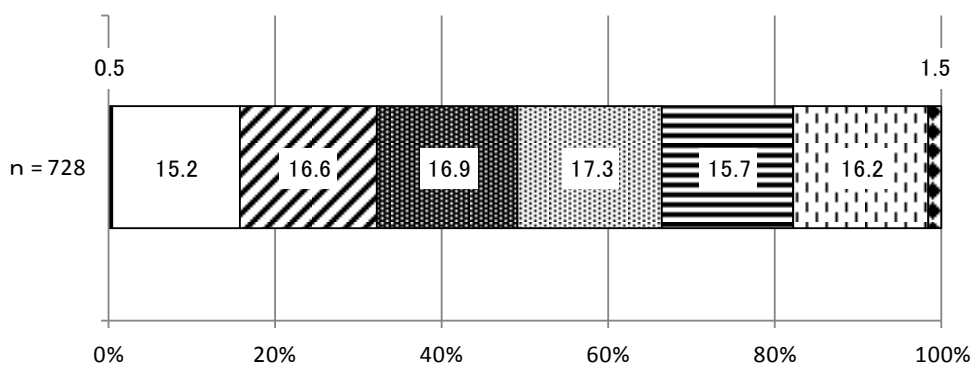
1. 家族等の状況

■ 封筒の宛名のお子さんの生年月をお聞きします。(前1)

「21年度」との回答が17.3%と最も高く、次いで「22年度」が16.9%、「23年度」が16.6%と続いています。

なお、クロス集計の年齢区分は、調査時（平成25年11月）時点の年齢で集計しています。

図1 子どもの年齢／就学前

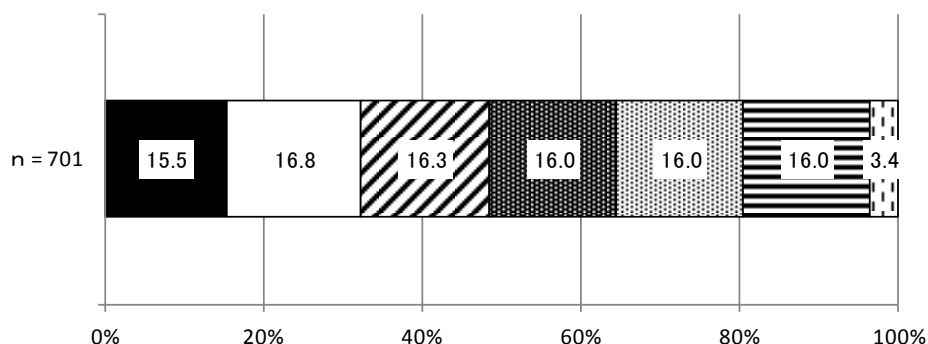


■25年度 □24年度 ▨23年度 ▩22年度 ▪21年度 ▮20年度 ▭19年度 □無回答

■ 封筒の宛名のお子さんは何年生ですか。《○は1つ》(小1)

「2年生」との回答が16.8%と最も高く、次いで「3年生」が16.3%、「4年生」が16.0%と続いています。

図2 学年／小学生



■1年生 □2年生 ▨3年生 ▩4年生 ▪5年生 ▮6年生 ▭無回答

■ 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人ですか。(前2・小2)

「2人」との回答が最も高く、就学前が54.3%、小学生が53.8%となっています。次いで、就学前は、「1人」が25.7%、「3人」が16.3%と続いています。小学生は、「3人」が26.5%、「1人」が12.3%と続いています。

図3 子どもの人数／就学前

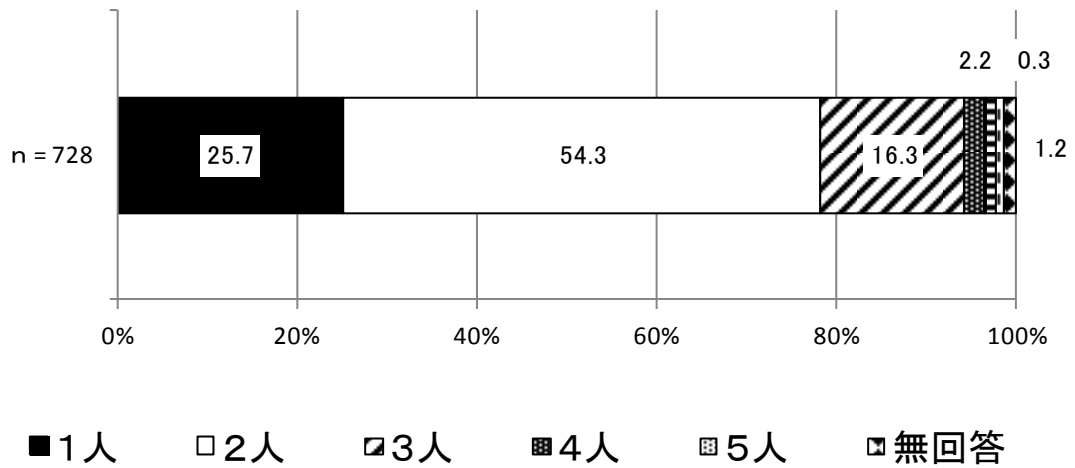
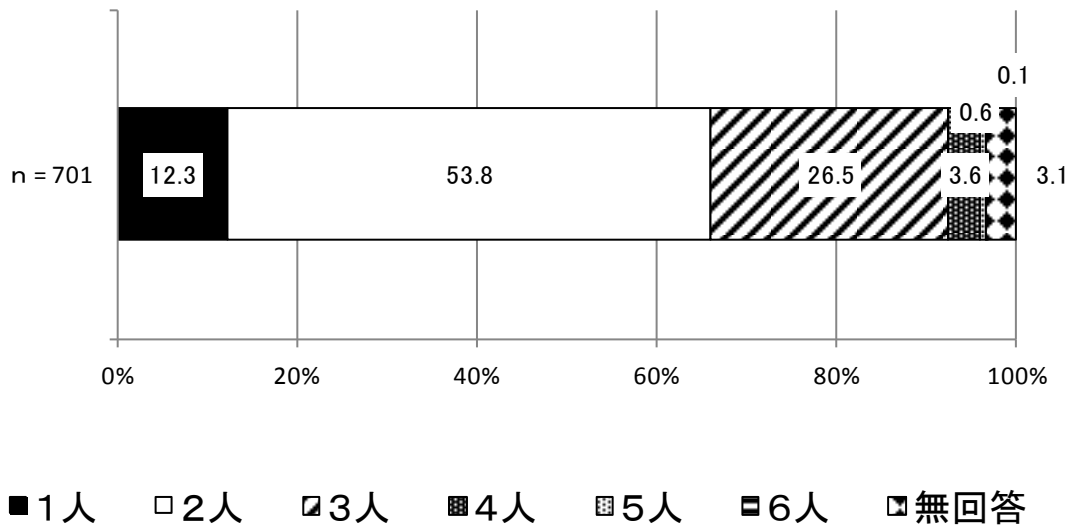


図4 子どもの人数／小学生

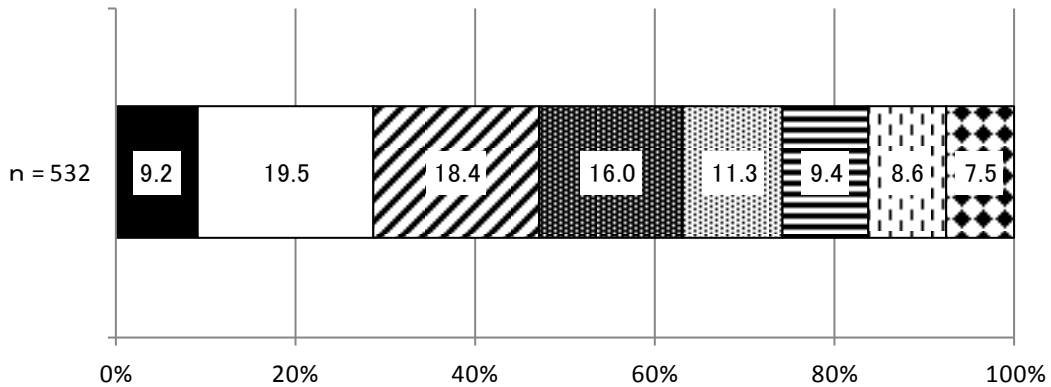


■ 2人以上の場合、末のお子さんの生年月を記入してください。(前2(2)・小2(2))

就学前では、「24年度」との回答が19.5%と最も高く、次いで「23年度」が18.4%、「22年度」が16.0%と続いています。

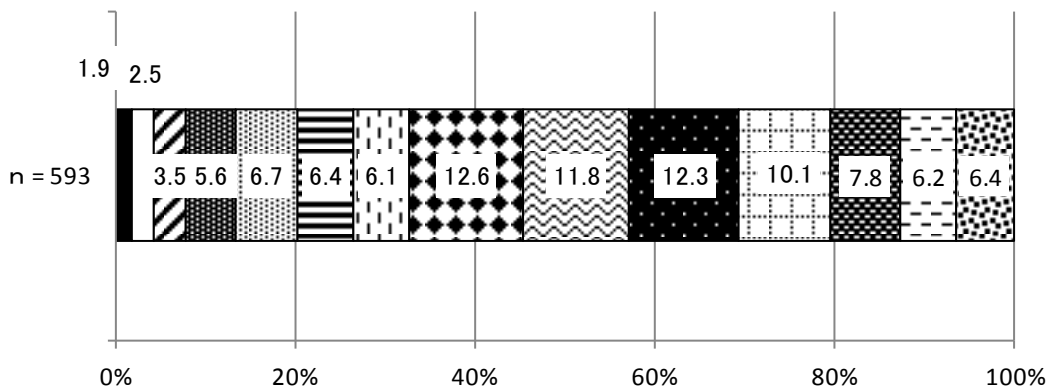
小学生では、「18年度」との回答が12.6%と最も高く、次いで「16年度」が12.3%、「17年度」が11.8%と続いています。

図5 末子の生年度／就学前



■25年度 □24年度 ▨23年度 ▩22年度 ▪21年度 ▫20年度 □19年度 □無回答

図6 末子の生年度／小学生



■25年度 □24年度 ▨23年度 ▩22年度 ▪21年度 ▫20年度 □19年度
 ▩18年度 ▨17年度 ■16年度 □15年度 ▩14年度 □13年度 □無回答

■ このアンケートの記入者(以後、「あなた」といいます。)は、どなたですか。《○は1つ》
(前3・小3)

「母親」との回答が最も高く、就学前が94.2%、小学生が89.3%となっています。

図7 記入者／就学前

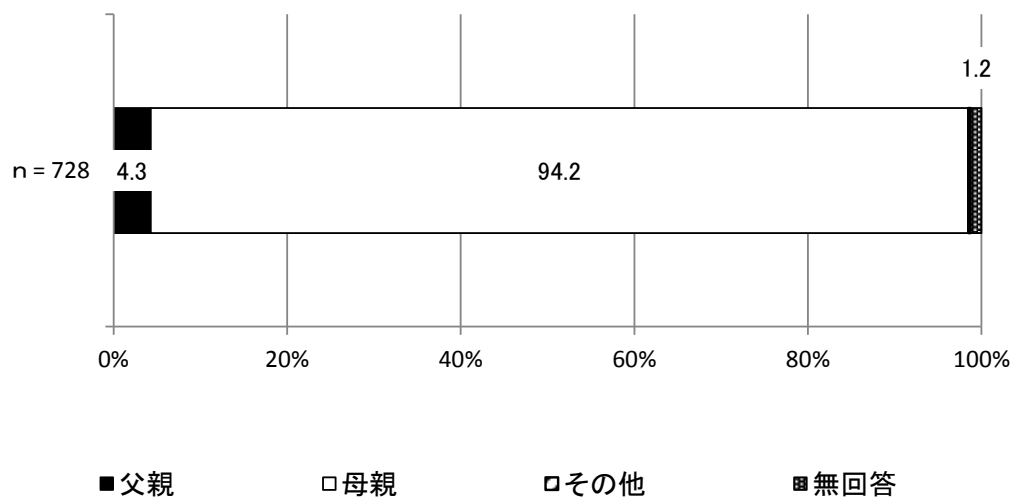
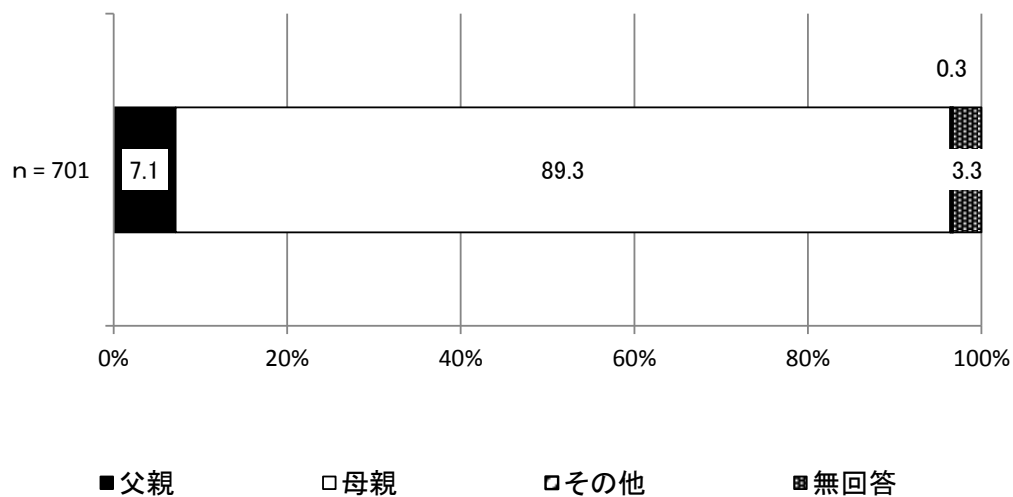


図8 記入者／小学生



■ 問4 あなたには配偶者(夫又は妻)がいますか。《○は1つ》(前4・小4)

「配偶者がいない」は、就学前で4.7%、小学生で10.1%となっています。

図9 配偶者の有無／就学前

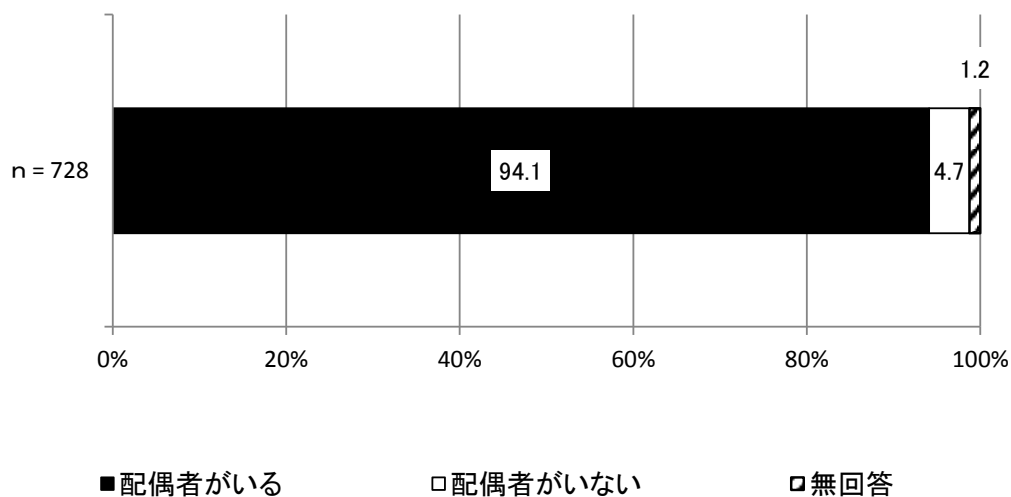
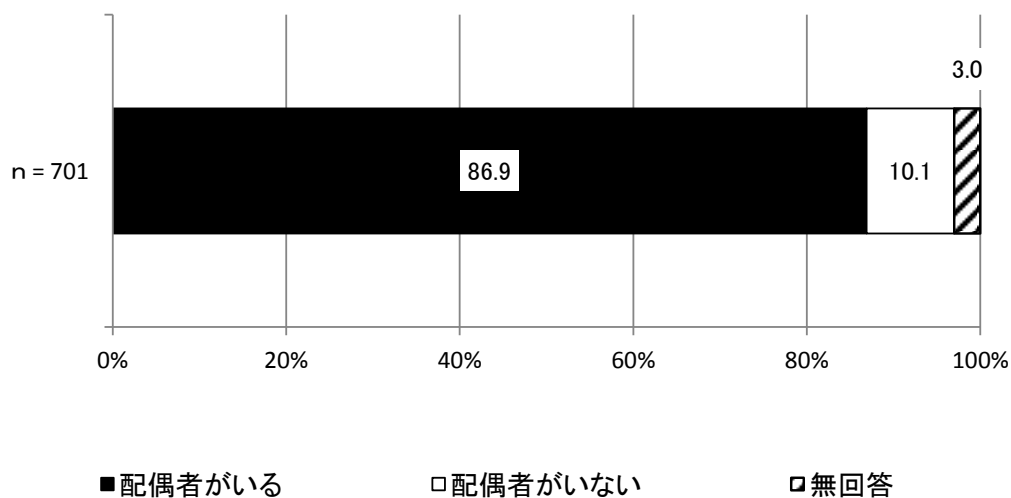


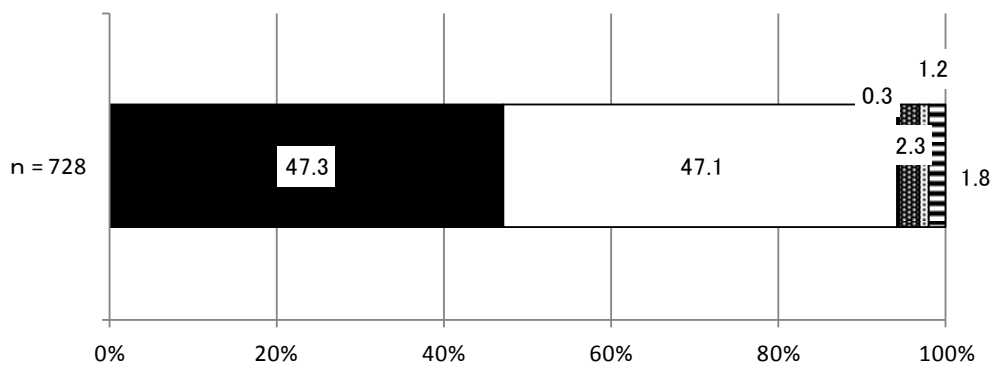
図10 配偶者の有無／小学生



■ 宛名のお子さんの子育てを主にしている方はどなたですか。続柄は、宛名のお子さんから見た関係です。《○は1つ》(前5・小5)

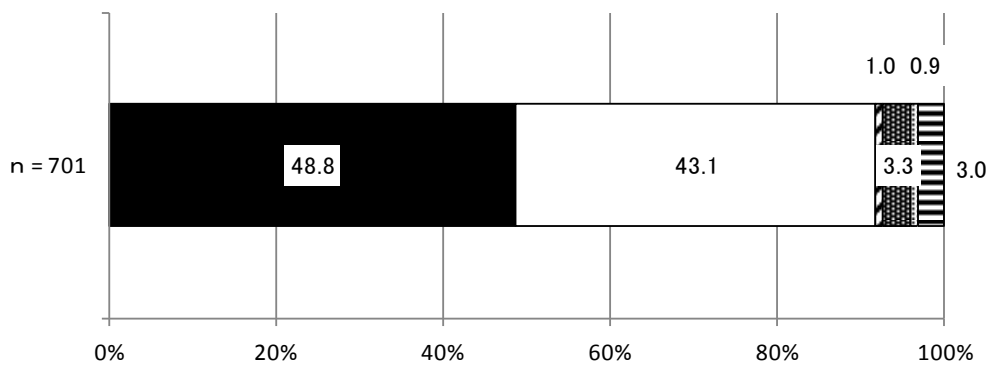
「父母ともに」との回答が最も高く、就学前で47.3%、小学生で48.8%となっています。

図11 主な子育て者／就学前



■父母ともに □主に母親 ▣主に父親 ▤主に祖父母 ▥その他 □無回答

図12 主な子育て者／小学生

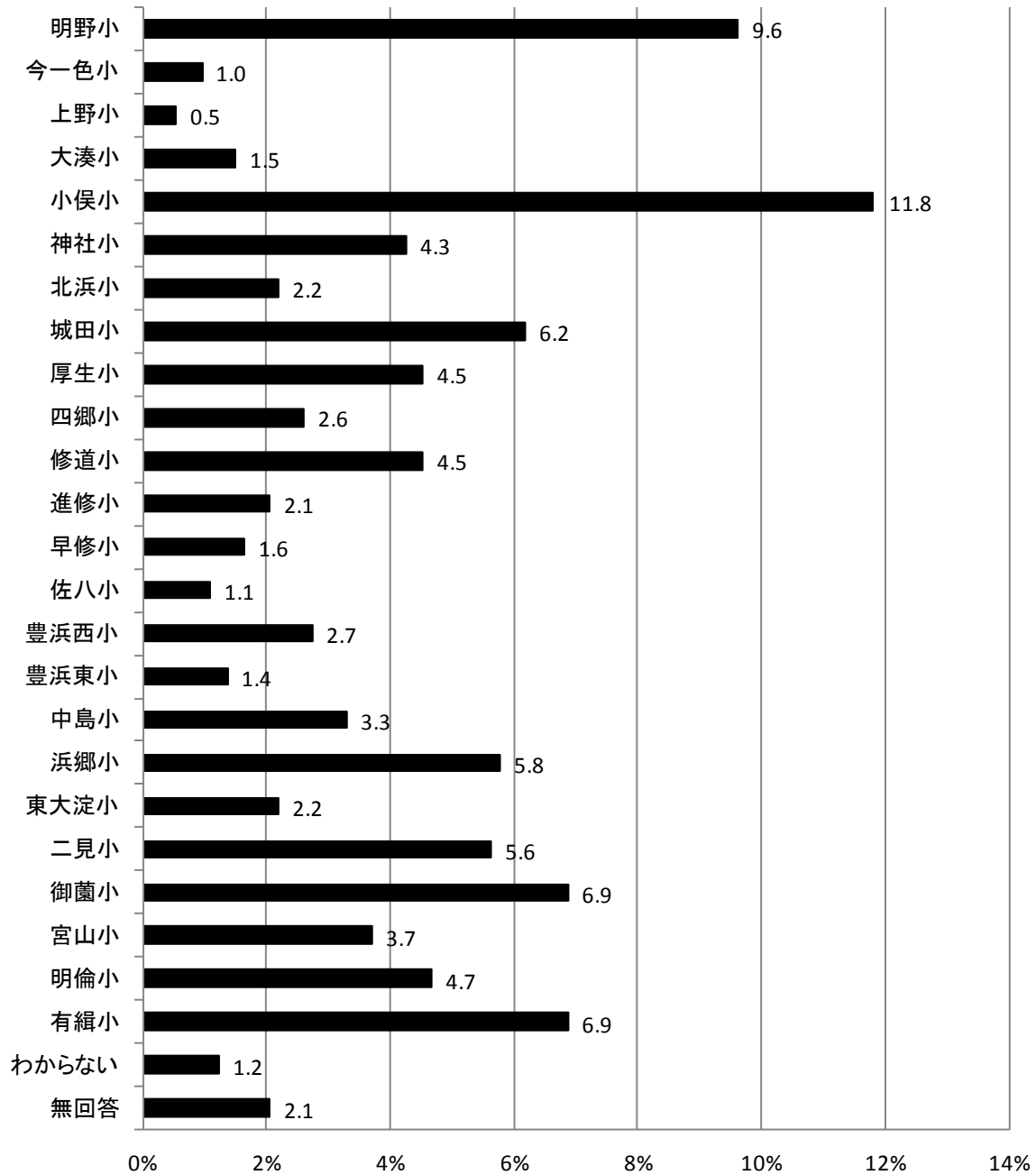


■父母ともに □主に母親 ▣主に父親 ▤主に祖父母 ▥その他 □無回答

■ お住まいの地区(小学校区)は、どちらですか。《○は1つ》 (前6・小6)

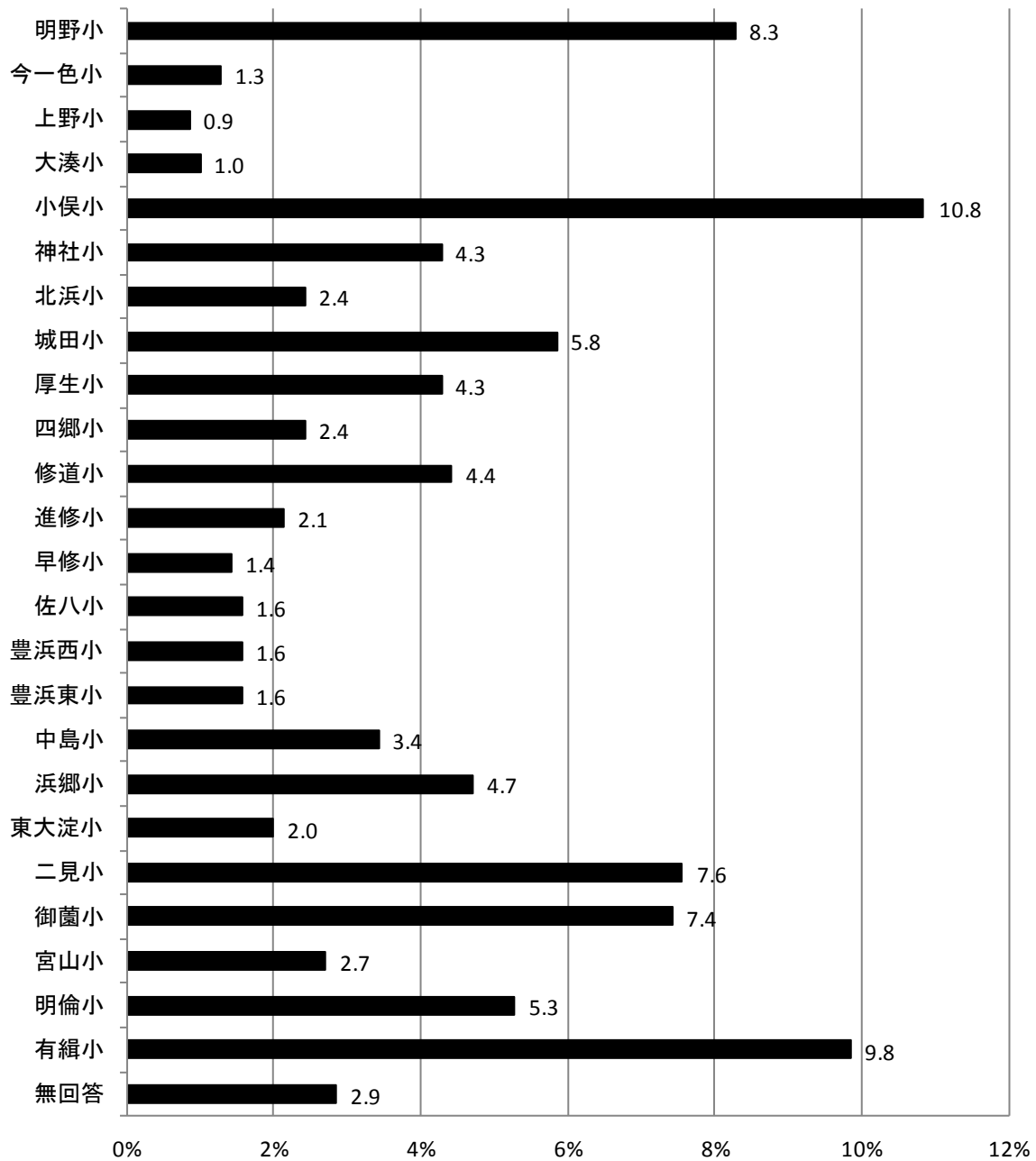
就学前では、「小俣小」との回答が11.8%と最も高く、次いで「明野小」が9.6%、「御園小」「有緝小」が6.9%と続いています。

図13 お住まいの地区／就学前 (n=728)



小学生では、「小俣小」との回答が10.8%と最も高く、次いで「有緝小」が9.8%、「明野小」が8.3%と続いています。

図14 お住まいの地区(小学校区) (n=701)

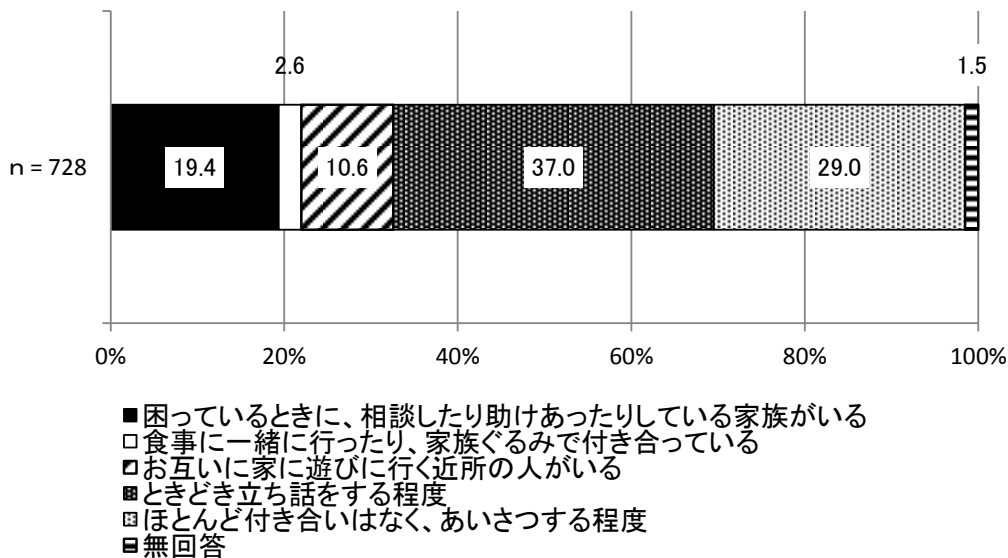


■ となり近所との付き合いはどうか。《○は1つ》（前7・小7）

就学前では、「ときどき立ち話をする程度」との回答が37.0%と最も高く、次いで「ほとんど付き合いはなく、あいさつする程度」が29%、「困っているときに、相談したり助けあったりしている家族がいる」が19.4%と続いています。

0歳では「ほとんど付き合いはなく、あいさつする程度」との回答が45.5%で、全体と比べて15%ポイント以上高くなっています。

図15 近所付き合いの程度／就学前

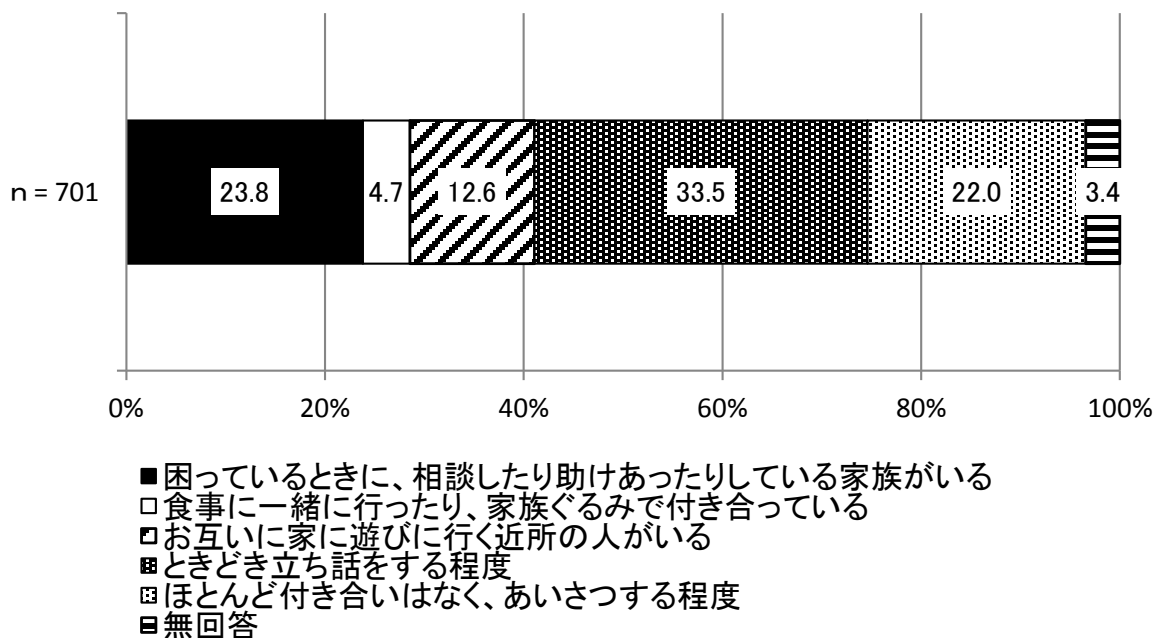


	合計	問7 となり近所との付き合いはどうか。《○は1つ》						
		困っているときに、相談したり助けあったりしている家族がいる	食事と一緒にいたり、家族ぐるみで付き合っている	お互いに家に遊びに行く近所の人がある	ときどき立ち話をする程度	ほとんど付き合いはなく、あいさつする程度	無回答	
回答者数	728 100.0%	141 19.4%	19 2.6%	77 10.6%	269 37.0%	211 29.0%	11 1.5%	
年齢区分	0歳	66 100.0%	7 10.6%	0 0.0%	6 9.1%	23 34.8%	30 45.5%	0 0.0%
	1～2歳	235 100.0%	40 17.0%	6 2.6%	18 7.7%	92 39.1%	78 33.2%	1 0.4%
	3歳以上	414 100.0%	92 22.2%	13 3.1%	52 12.6%	151 36.5%	103 24.9%	3 0.7%

※年齢区分：調査時点（平成25年11月現在）の年齢で集計

小学生では、「ときどき立ち話をする程度」との回答が33.5%と最も高く、次いで「困っているときに、相談したり助けあったりしている家族がいる」が23.8%、「ほとんど付き合いはなく、あいさつする程度」が22.0%と続いています。

図16 近所付き合いの程度／小学生



	合計	問7 となり近所とのお付き合いはどうか。《○は1つ》						
		困っているときに、相談したり助けあったりしている	食事と一緒にいたり、家族ぐるみで付き合っている	お互いに家に遊びに行く近所の人がある	ときどき立ち話をする程度	ほとんど付き合いはなく、あいさつする程度	無回答	
回答者数	701 100.0%	167 23.8%	33 4.7%	88 12.6%	235 33.5%	154 22.0%	24 3.4%	
学年	低学年	341 100.0%	81 23.8%	14 4.1%	54 15.8%	120 35.2%	71 20.8%	1 0.3%
	高学年	336 100.0%	85 25.3%	19 5.7%	34 10.1%	112 33.3%	83 24.7%	3 0.9%

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

- 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。《○はいくつでも》 (前8・小8)

「父母ともに」の回答が最も高く、就学前で62.9%、小学生が60.2%となっています。

次いで、就学前は「祖父母」が44.5%、「保育所」が36.8%と続いています。小学生は、「小学校」が53.5%、「祖父母」が43.4%と続いています。

図17 子育てに日常的に関わっている人・施設／就学前 (n=728)

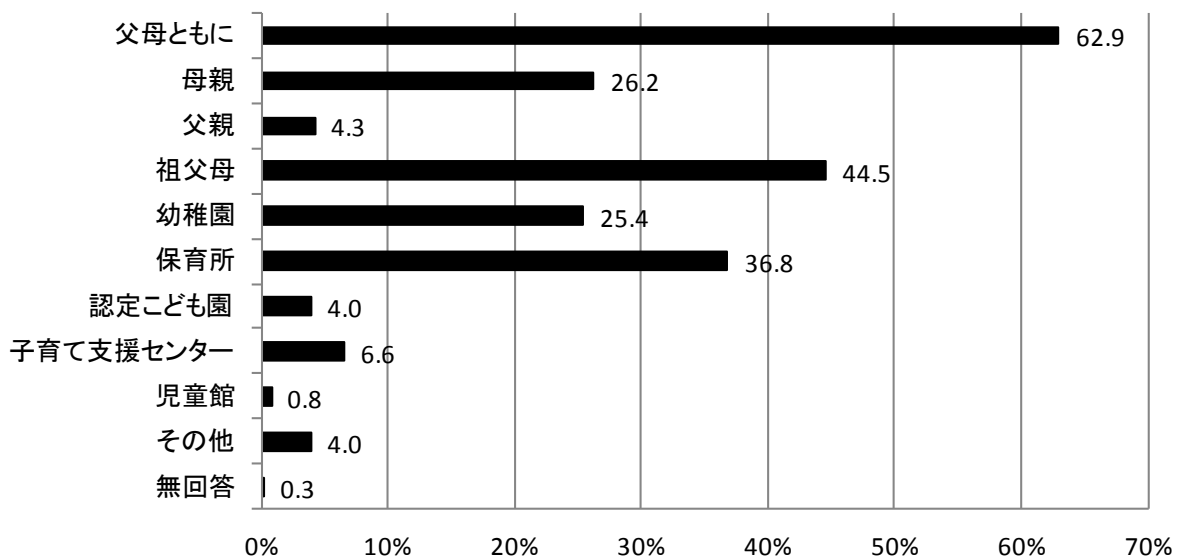
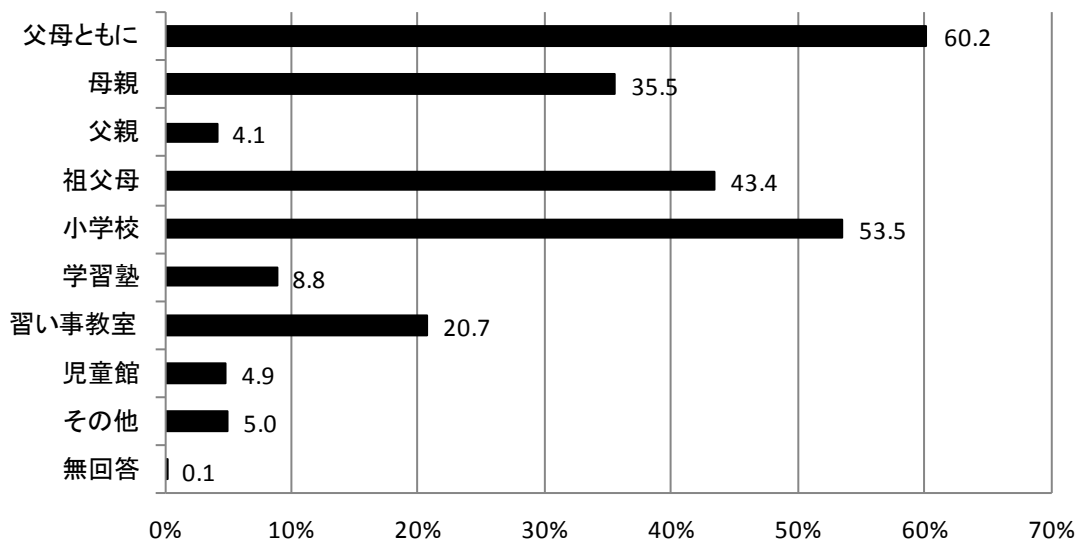


図18 子育てに日常的に関わっている人・施設／小学生 (n=701)



■ 日頃、お子さんを見てもらえる人はいますか。《○はいくつでも》 (前9・小9)

「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」との回答が最も高く、就学前が56.6%、小学生が48.4%となっています。

次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が多く、就学前が38.7%、小学生が44.4%となっています。

図19 日頃子どもを見てもらえる人／就学前 (n=728)

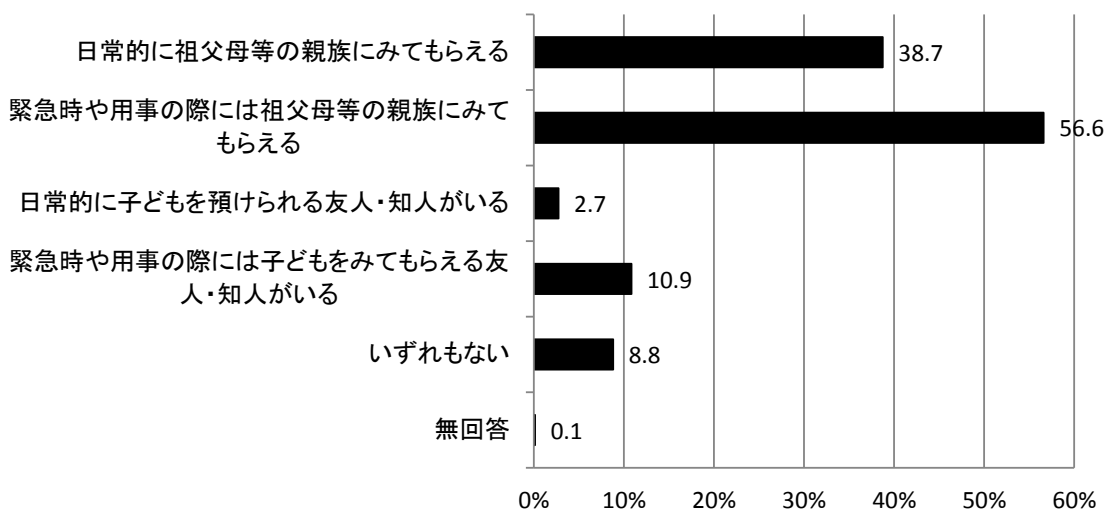
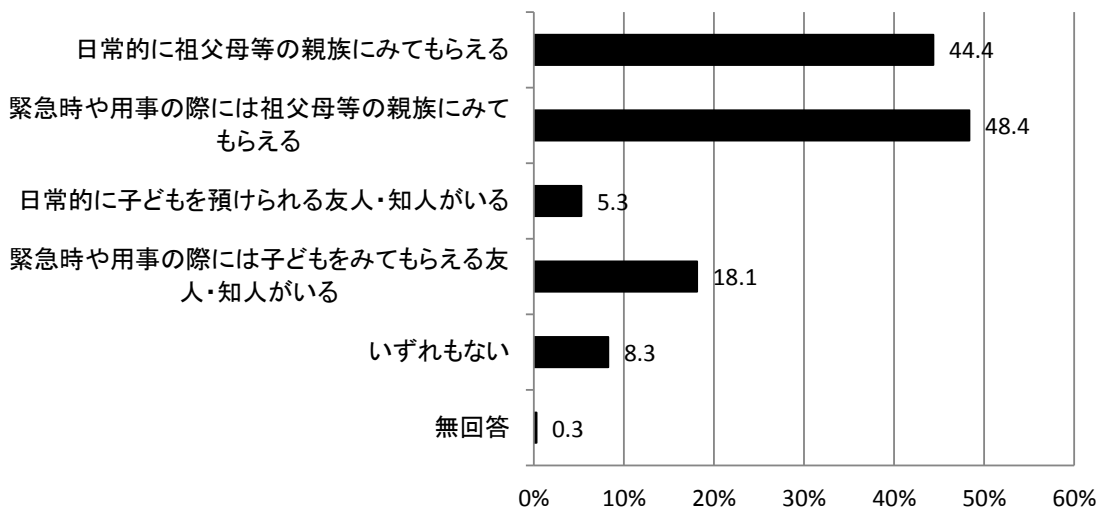


図20 日頃子どもを見てもらえる人／小学生 (n=701)



■ あなたは、子育てについて気軽に相談できる人(又は場所)がいますか。《○は1つ》(前10・小10)

「いる」との回答は、就学前が98.5%、小学生が96.3%となっています。「いない」との回答は、就学前が1.5%、小学生が3.4%となっています。

図2 1 子育てについて気軽に相談できる人(又は場所)の有無/就学前

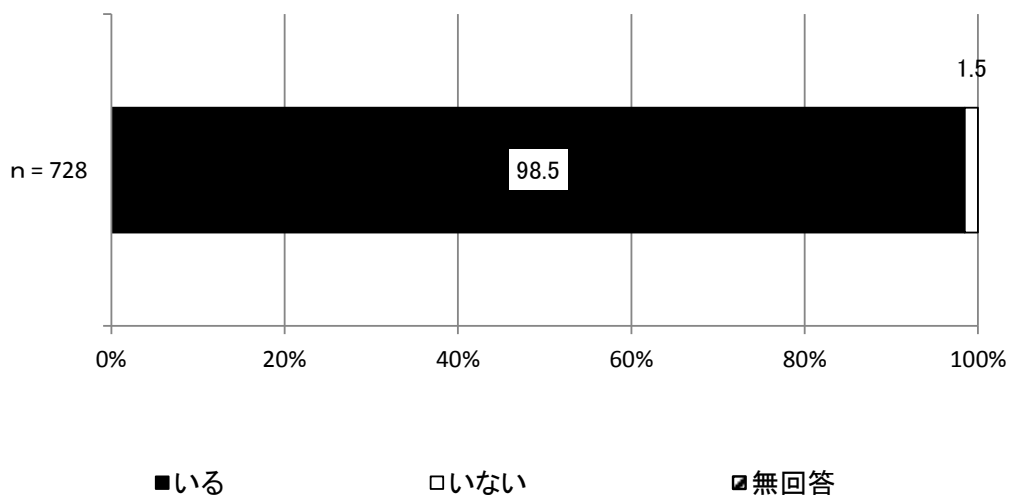
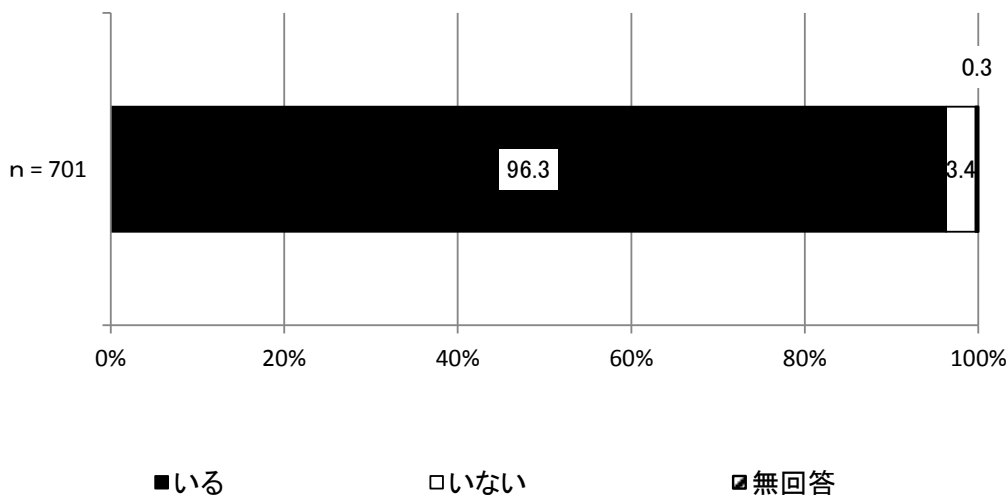


図2 2 子育てについて気軽に相談できる人(又は場所)の有無/小学生



相談できる人は、「配偶者」が最も多く、就学前が73.6%、小学生が76.4%となっています。次いで、「友人・知人」が多く、就学前が71.0%、小学生が73.8%、「父母」は、就学前が67.6%、小学生が70.2%となっています。

図23 子育てについて気軽に相談できる人(又は場所)／就学前 (n=717)

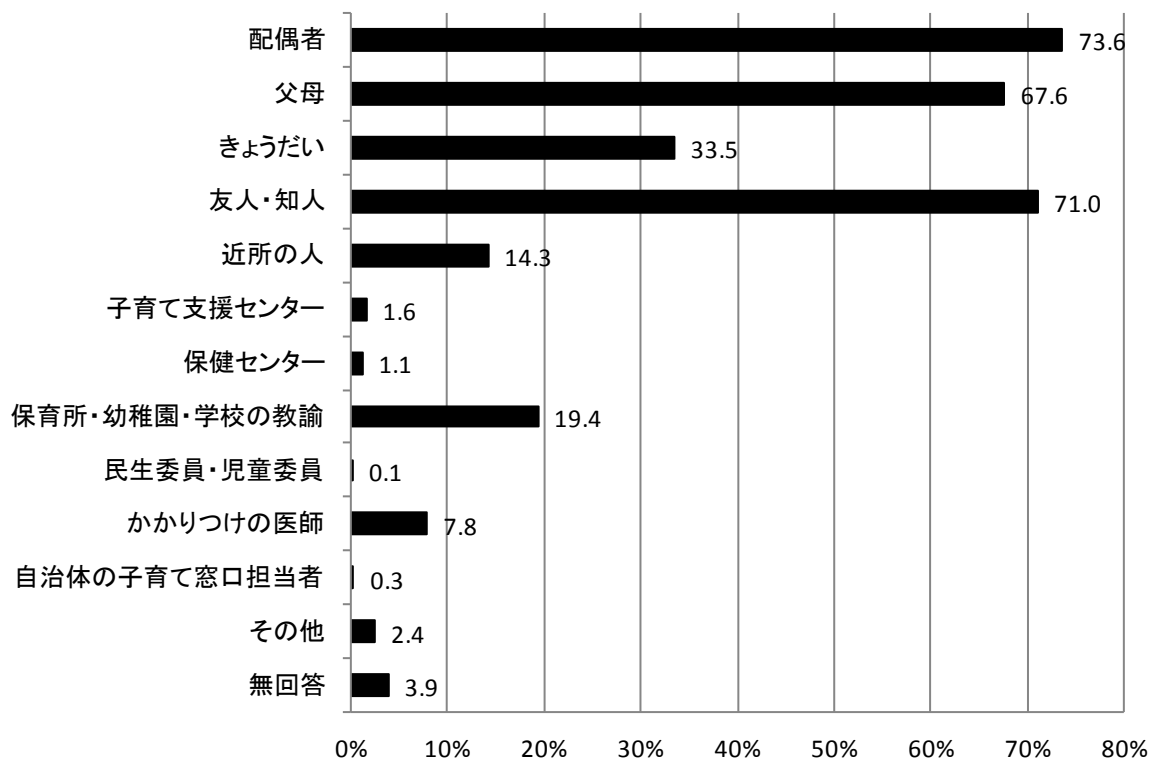
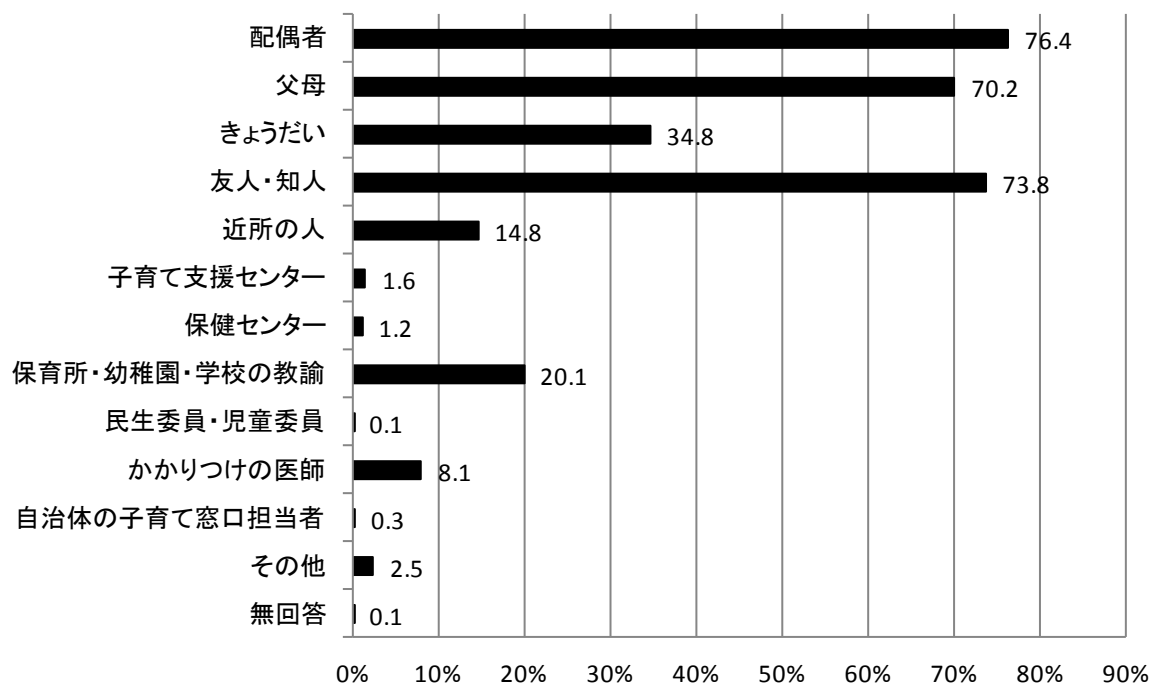


図24 子育てについて気軽に相談できる人(又は場所)／小学生 (n=675)



3. 保護者の就労状況

(1) 母親の就労状況

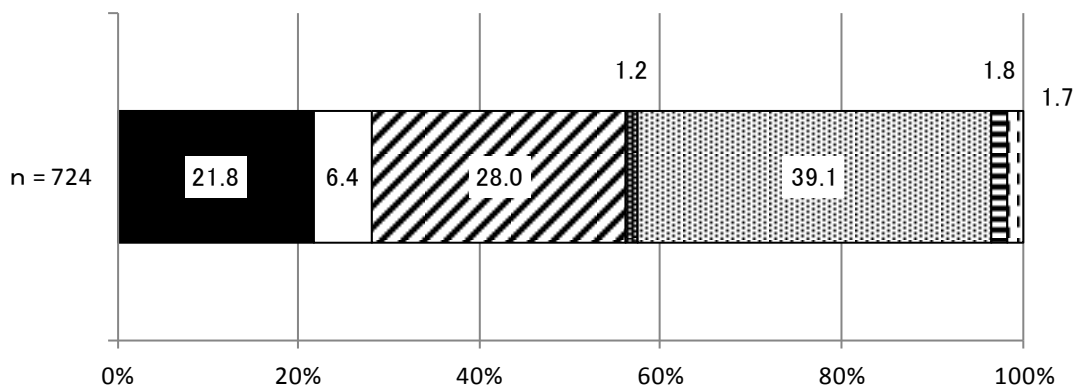
現在の就労状況を(自営、家業従事含む)お聞きします。

■ (1)母親【父子家庭の方は記載不要】《○は1つ》(前11(1)・小11(1))

就学前では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」との回答が39.1%と最も高く、次いで「パートタイム、アルバイト等」が28.0%、「フルタイム」が21.8%と続いています。

0歳では、「フルタイムで、現在産休・育休・介護休暇中」との回答が24.2%で、全体と比べて20ポイント弱高くなっています。

図25 母親の就労状況／就学前

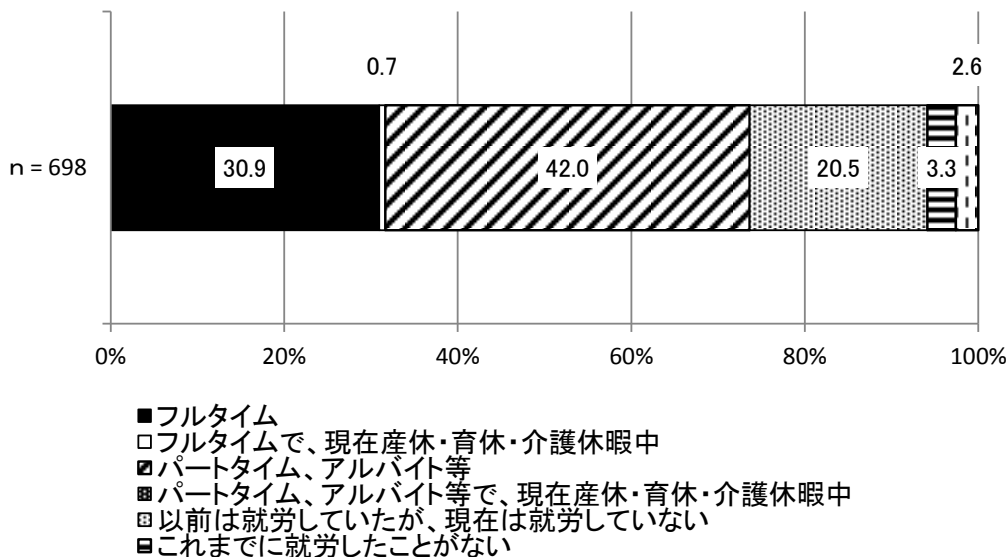


- フルタイム
- フルタイムで、現在産休・育休・介護休暇中
- ▨パートタイム、アルバイト等
- ▨パートタイム、アルバイト等で、現在産休・育休・介護休暇中
- ▨以前は就労していたが、現在は就労していない
- ▨これまでに就労したことがない

	合計	問11 現在の就労状況を(自営、家業従事含む)お聞きします。(1)母親								
		フルタイム	フルタイムで、現在産休・育休・介護休暇中	パートタイム、アルバイト等	パートタイム、アルバイト等で、現在産休・育休・介護休暇中	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答	非該当	
回答者数	724	158	46	203	9	283	13	12	4	
	100.0%	21.8%	6.4%	28.0%	1.2%	39.1%	1.8%	1.7%		
年齢区分	0歳	66	11	16	5	1	31	1	1	0
		100.0%	16.7%	24.2%	7.6%	1.5%	47.0%	1.5%	1.5%	
	1～2歳	234	41	19	52	5	108	5	4	1
	100.0%	17.5%	8.1%	22.2%	2.1%	46.2%	2.1%	1.7%		
	3歳以上	411	103	10	143	3	138	7	7	3
	100.0%	25.1%	2.4%	34.8%	0.7%	33.6%	1.7%	1.7%		

小学生では、「パートタイム、アルバイト等」との回答が42%と最も高く、次いで「フルタイム」が30.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が20.5%と続いています。

図26 母親の就労状況／小学生



	合計	問11 現在の就労状況を(自営、家業従事含む)お聞きします。(1)母親							
		フルタイム	フルタイムで、現在産休・育休・介護休暇中	パートタイム、アルバイト等	パートタイム、アルバイト等で、現在産休・育休・介護休暇中	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまでに就労したことがない	無回答	非該当
回答者数	698	216	5	293	0	143	23	18	3
	100.0%	30.9%	0.7%	42.0%	0.0%	20.5%	3.3%	2.6%	
学年	低学年	340	4	138	0	84	11	12	1
		100.0%	26.8%	1.2%	40.6%	0.0%	24.7%	3.2%	3.5%
学年	高学年	334	1	145	0	53	11	6	2
		100.0%	35.3%	0.3%	43.4%	0.0%	15.9%	3.3%	1.8%

就労している母親が、家を出る時間から帰宅までの不在にする時間帯は、下図の通りです。

※例：調査票記入内容 家を出る時間：〔9〕時 帰宅時間：〔16〕時

⇒集計：9、10、11、12、13、14、15時台

図 2 7 母親の就労時間・出勤から帰宅までの時間帯／就学前 (n=416)

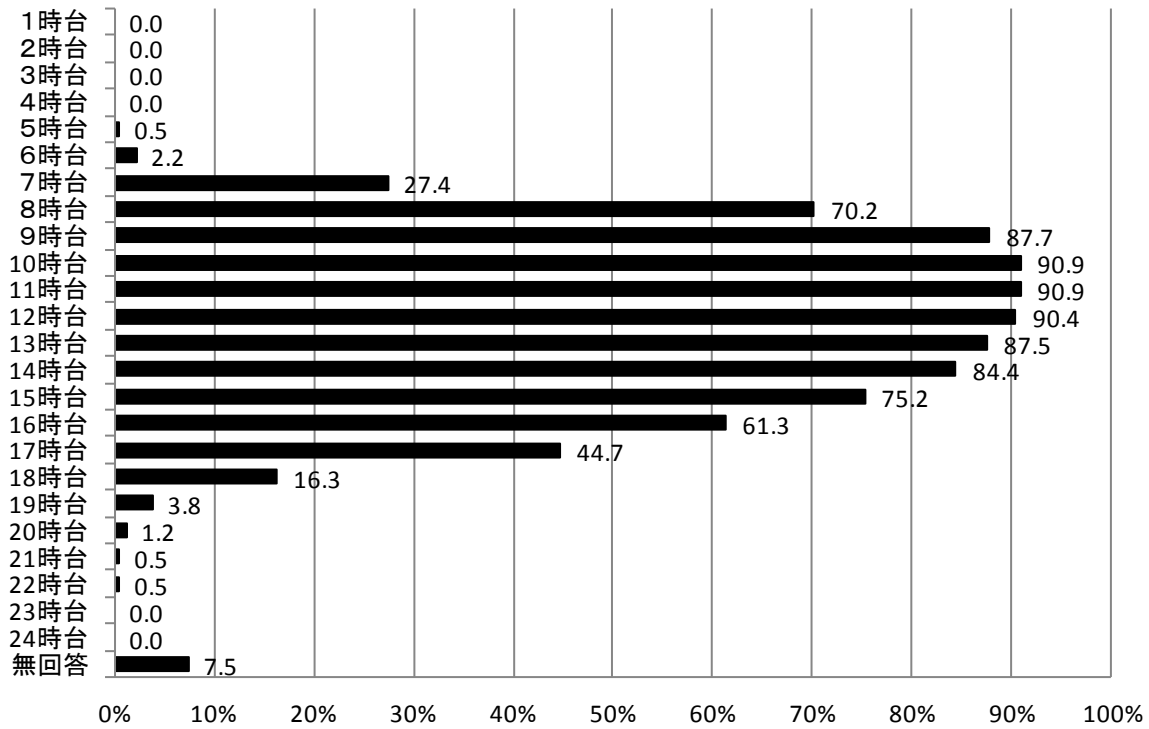
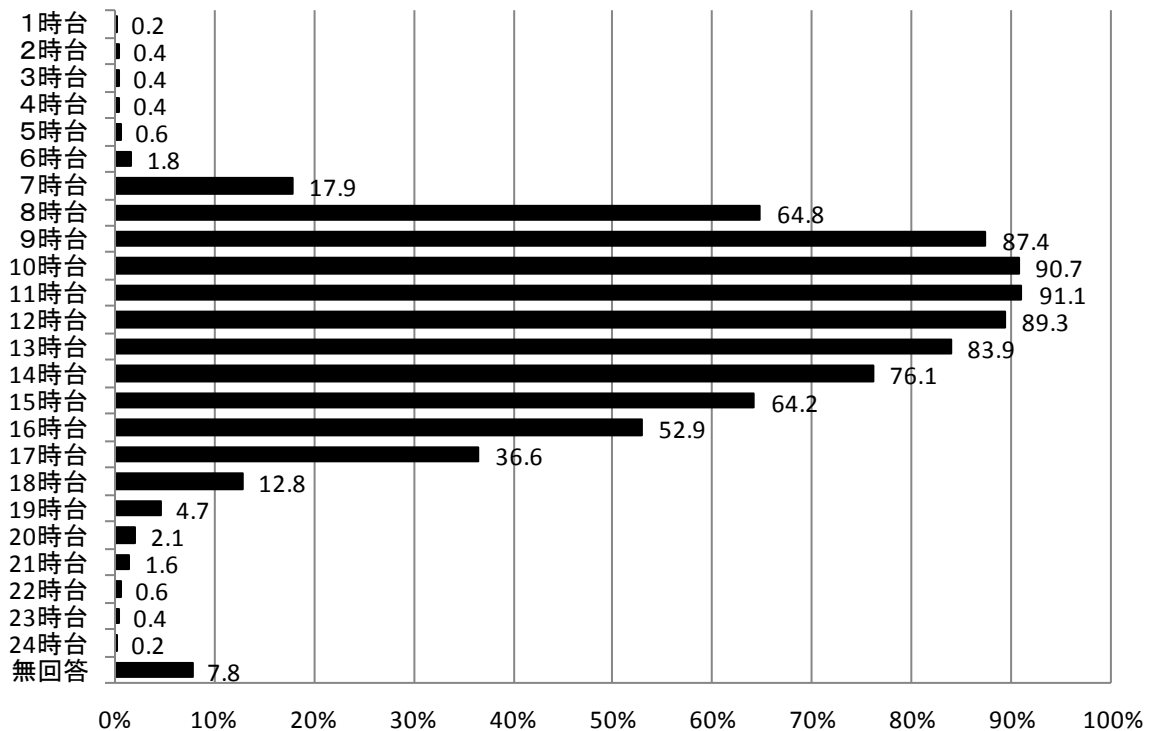


図 2 8 母親の就労時間・出勤から帰宅までの時間帯／小学生 (n=514)

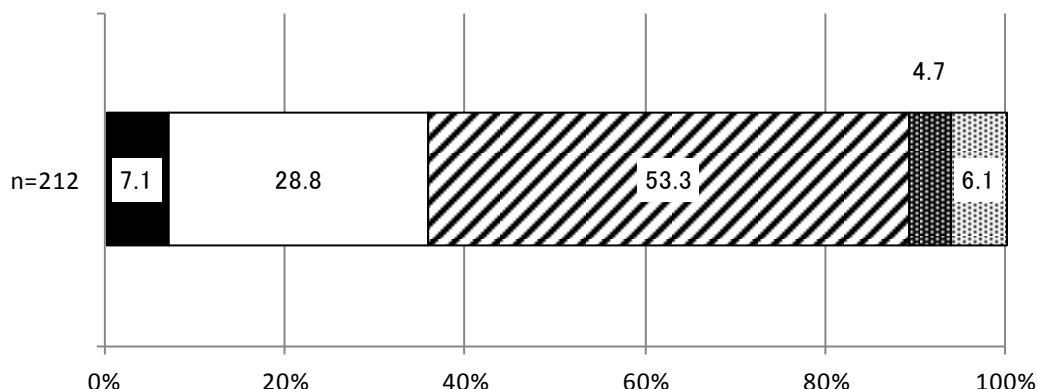


(現在、パート・アルバイトで就労している方)

■ フルタイムへの転換希望はありますか。(1) 母親 (前 11-1(1) 小 11-1(1))

現在、パート・アルバイトで就労している人のうち、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は7.1%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.8%となっています。

図29 フルタイムへの転換希望／就学前

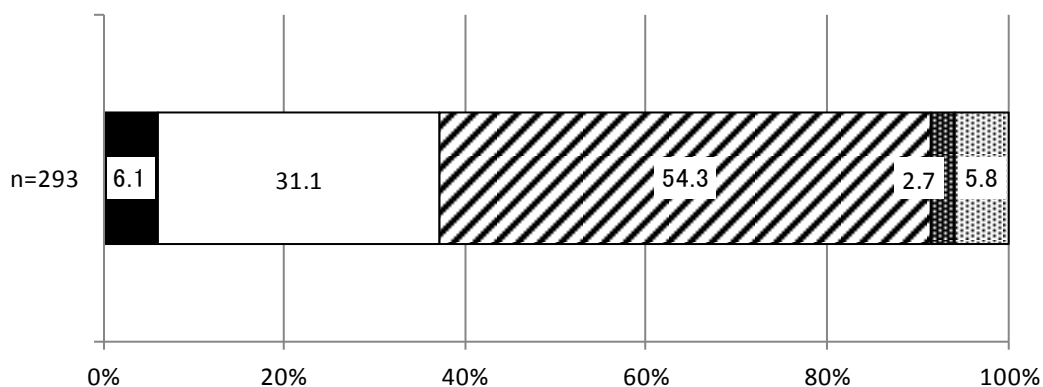


- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▨パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- ▩パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- ◻無回答

	合計	問11-1 フルタイムへの転換希望はありますか。					無回答	非該当
		フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい			
回答者数	212 100.0%	15 7.1%	61 28.8%	113 53.3%	10 4.7%	13 6.1%	516	
年齢区分	0歳	6 100.0%	0 0.0%	2 33.3%	2 33.3%	2 33.3%	0 0.0%	60
	1~2歳	57 100.0%	6 10.5%	13 22.8%	31 54.4%	2 3.5%	5 8.8%	178
	3歳以上	146 100.0%	8 5.5%	46 31.5%	78 53.4%	6 4.1%	8 5.5%	268

現在、パート・アルバイトで就労している人のうち、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は6.1%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が31.1%となっています。

図30 フルタイムへの転換希望／小学生



- フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- ▨パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- ▩パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
- ░無回答

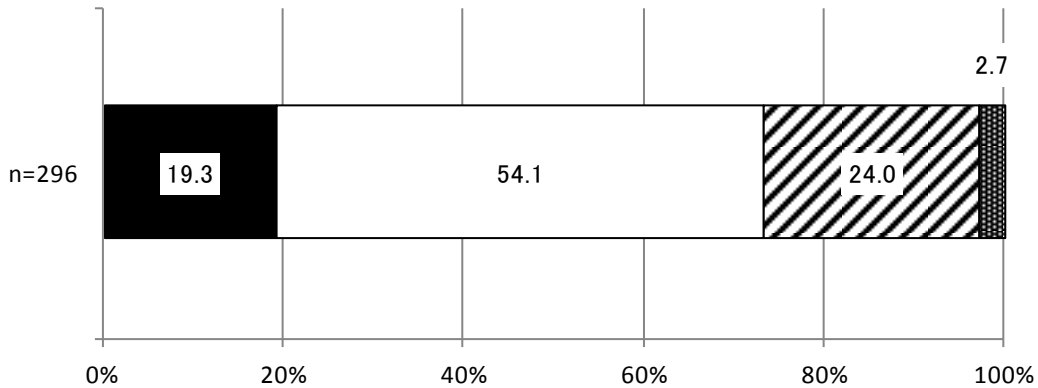
		合計	問11-1 フルタイムへの転換希望はありますか。(1)母親【父子家庭の方は記載不要です】《○は1つ》					非該当
			フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答	
回答者数		293	18	91	159	8	17	408
		100.0%	6.1%	31.1%	54.3%	2.7%	5.8%	
学年	低学年	138	6	40	79	3	10	203
		100.0%	4.3%	29.0%	57.2%	2.2%	7.2%	
	高学年	145	11	48	75	5	6	191
		100.0%	7.6%	33.1%	51.7%	3.4%	4.1%	

《現在、就労していない方》

■ 就労希望はありますか。(1)母親 (前 11-2・小 11-2)

就学前では、「一番下の子どもが一定年齢になった頃に就労したい」との回答が 54.1%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 24%、「子育てや家事などに専念したい」が 19.3%と続いています。

図 3 1 就労希望／就学前

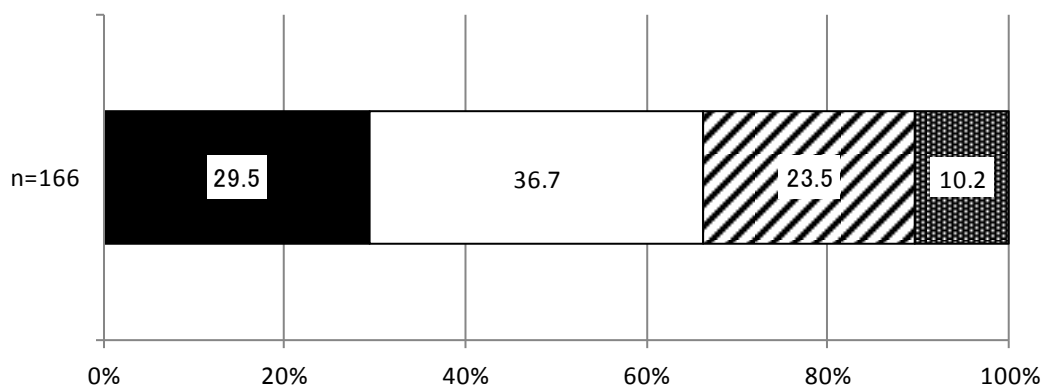


- 子育てや家事などに専念したい
- 一番下の子どもが一定年齢になったら就労したい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答

	合計	問11-2 就労希望はありますか。(1)母親					
		子育てや家事などに専念したい	一番下の子どもが一定年齢になった頃に就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答	非該当	
回答者数	296 100.0%	57 19.3%	160 54.1%	71 24.0%	8 2.7%	432	
年齢区分	0歳	32 100.0%	8 25.0%	18 56.3%	6 18.8%	0 0.0%	34
	1～2歳	113 100.0%	19 16.8%	63 55.8%	28 24.8%	3 2.7%	122
	3歳以上	145 100.0%	29 20.0%	76 52.4%	36 24.8%	4 2.8%	269

小学生では、「一番下の子どもが一定年齢になった頃に就労したい」との回答が36.7%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい」が29.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が23.5%と続いています。

図32 就労希望／小学生



- 子育てや家事などに専念したい
- 一番下の子どもが一定年齢になった頃に就労したい
- ▨ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答

	合計	問11-2 就労希望はありますか。(1)母親					
		子育てや家事などに専念したい	一番下の子どもが一定年齢になった頃に就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答	非該当	
回答者数	166 100.0%	49 29.5%	61 36.7%	39 23.5%	17 10.2%	535	
学年	低学年	95 100.0%	28 29.5%	35 36.8%	21 22.1%	11 11.6%	246
	高学年	64 100.0%	20 31.3%	24 37.5%	14 21.9%	6 9.4%	272

■ ①希望する就労形態《○は1つ》(前 11-2(1)・小 11-2(1))

「パートタイム・アルバイト等」との回答が最も高く、就学前が 87.9%、小学生が 88.0% となっています。

「フルタイム」は、就学前が 10.8%、小学生が 11.0%となっています。

図 3 3 希望する就労形態／就学前

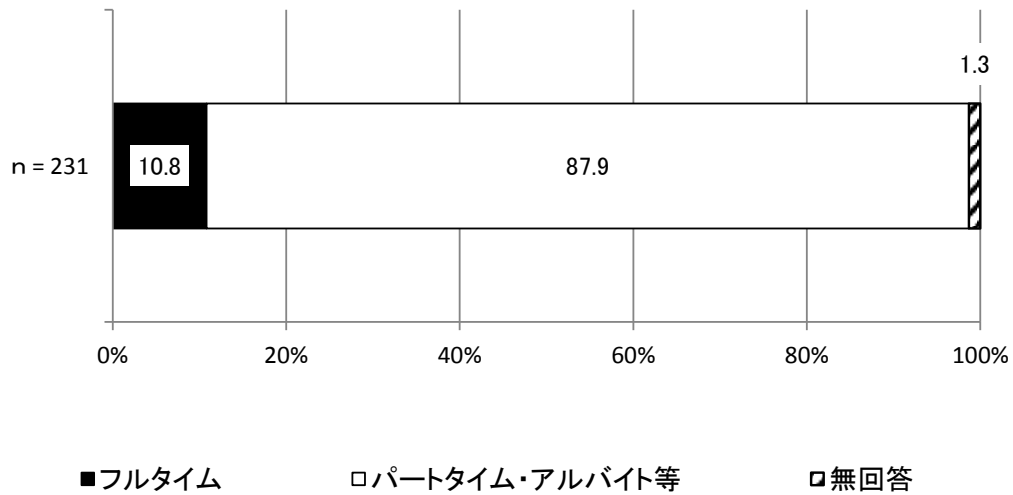
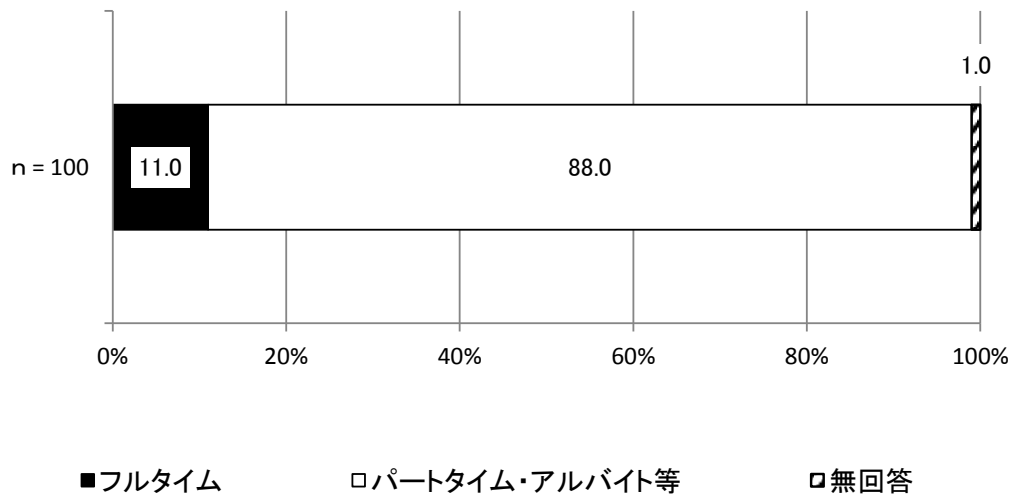


図 3 4 希望する就労形態／小学生



(2) 父親の就労状況

■ 父親【母子家庭の方は記載不要】《○は1つ》(前11(2) 小11(2))

「フルタイム」との回答が最も多く、就学前が81.4%、小学生が83.6%となっています。

図35 父親の就労状況／就学前

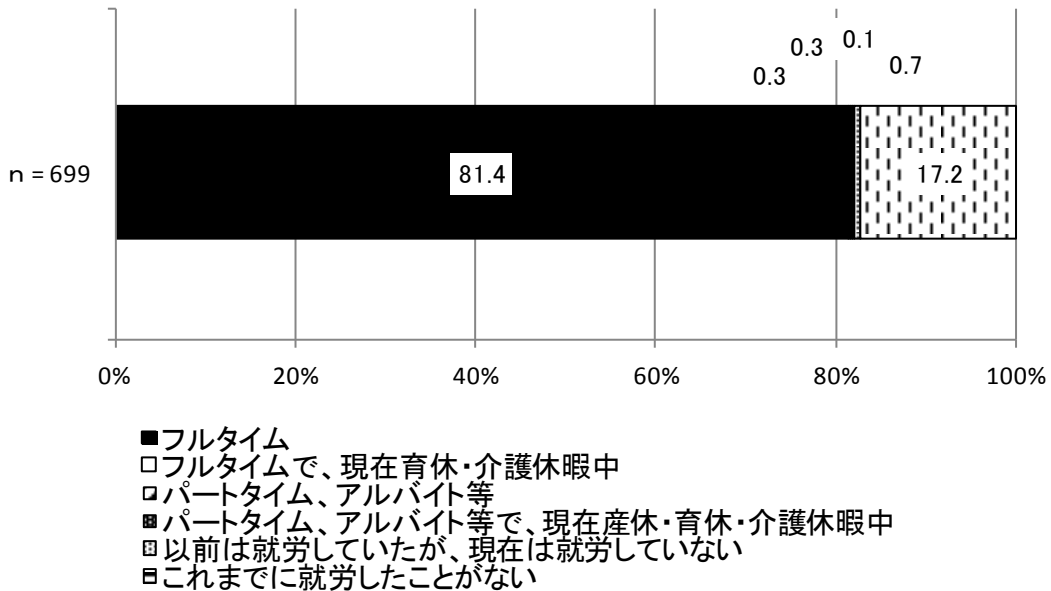


図36 父親の就労状況／小学生

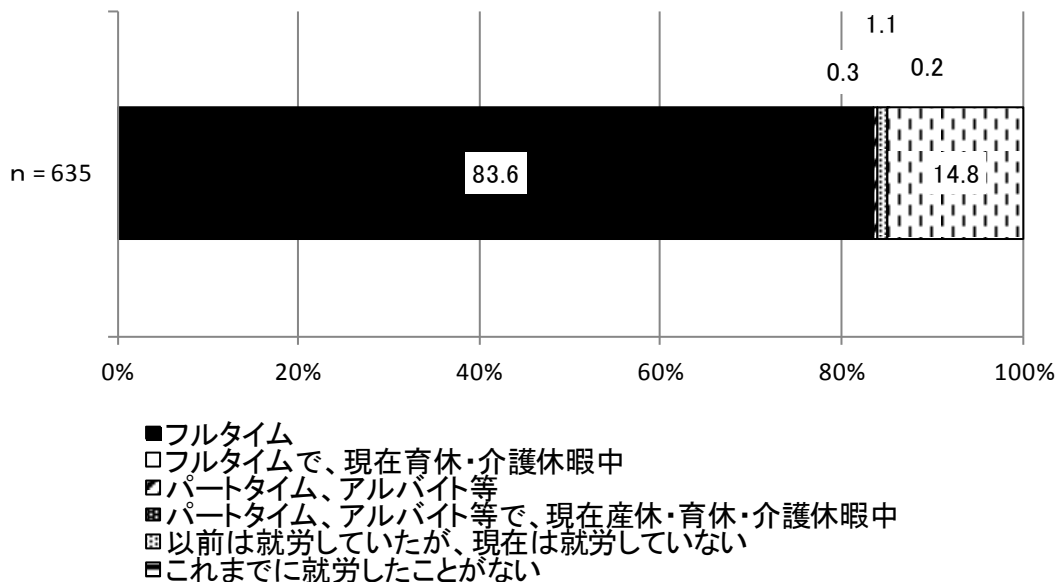


図 3 7 父親の就労時間・出勤から帰宅までの時間帯／就学前 (n=533)

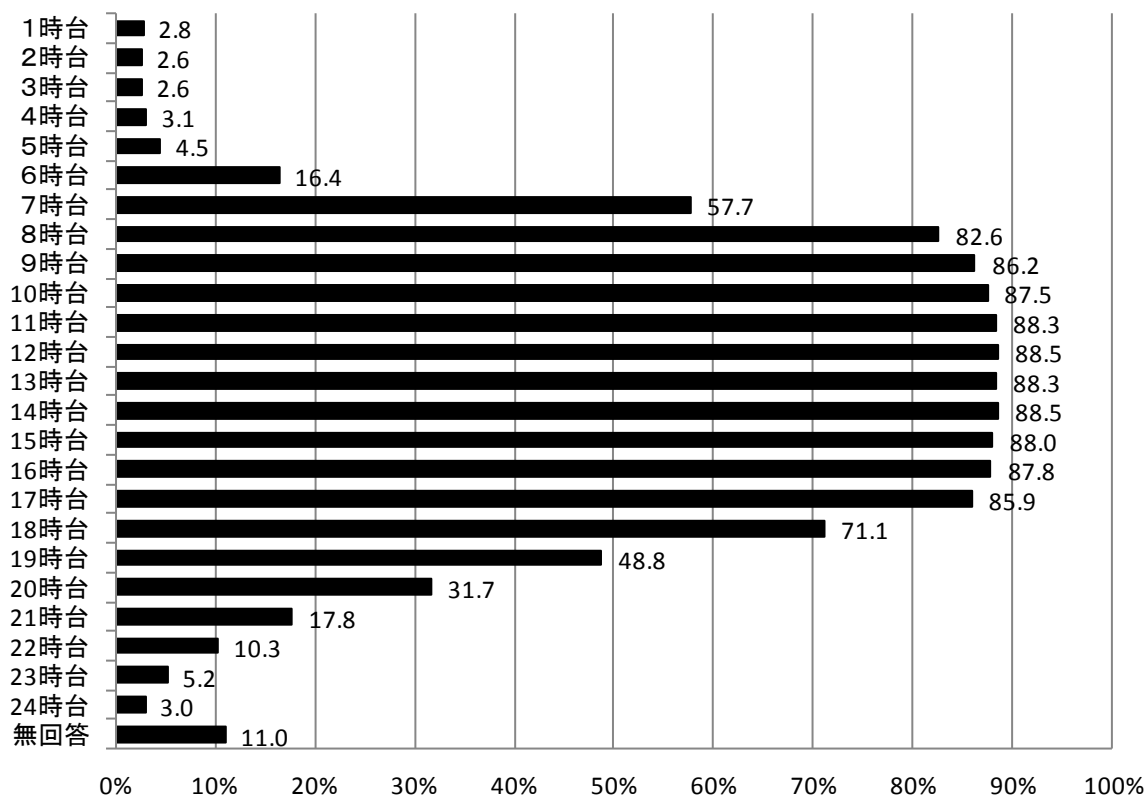
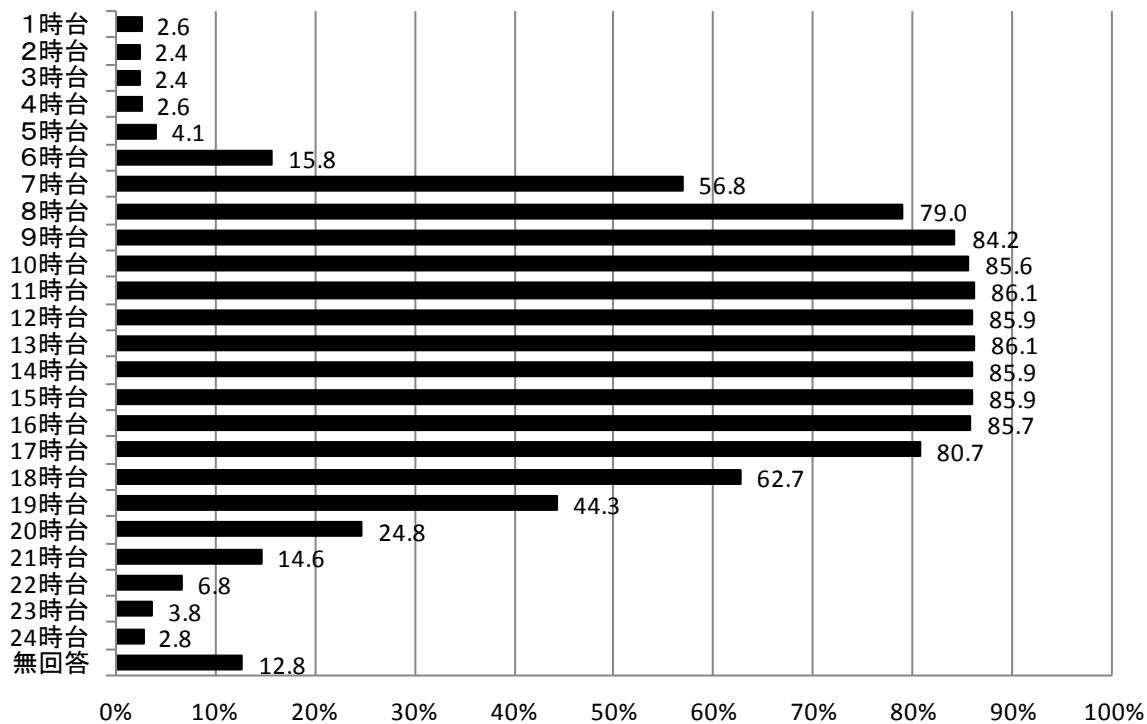


図 3 8 父親の就労時間・出勤から帰宅までの時間帯／小学生 (n=574)



4. 保育所や幼稚園などの利用について

(1) 平日の利用状況（現在）

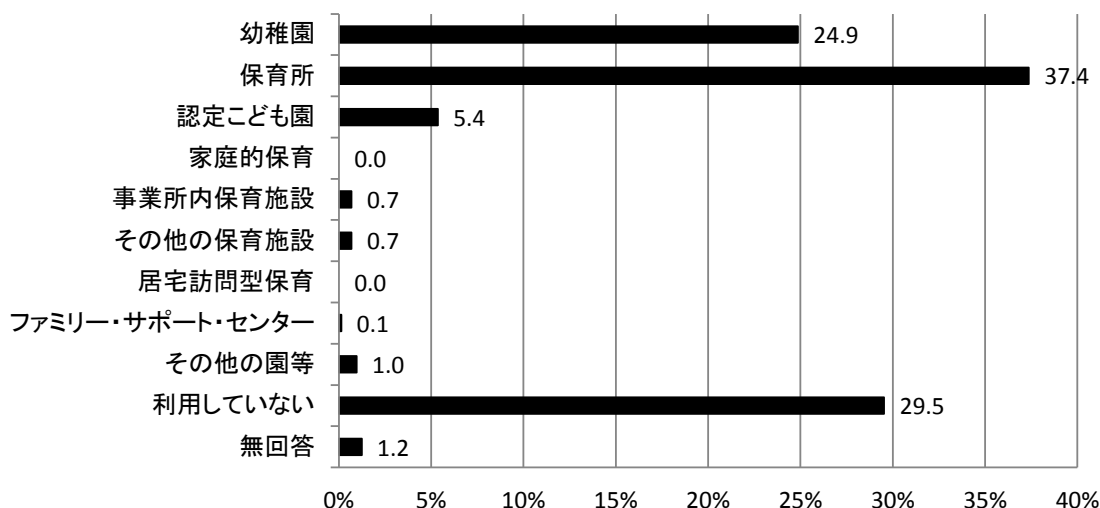
- 宛名のお子さんは、現在、平日に次の園等を定期利用していますか。《定期利用しているものすべてに○》（前12）
- 現在利用されている園等の場所はどちらですか。《○は1つ》（前12-2）

全体では、「保育所」との回答が37.4%と最も高く、次いで「利用していない」が29.5%、「幼稚園」が24.9%と続いています。

3歳以上では、「保育所」が47.1%、「幼稚園」が41.1%となっています。

園等の場所は、「伊勢市内」が99.0%となっています。

図39 平日に定期利用しているもの（現在）（n=728）



	合計	問12 宛名のお子さんは、現在、平日に次の園等を定期利用していますか。										
		幼稚園	保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	その他の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他の園等	利用していない	無回答
回答者数	728	181	272	39	0	5	5	0	1	7	215	9
	100.0%	24.9%	37.4%	5.4%	0.0%	0.7%	0.7%	0.0%	0.1%	1.0%	29.5%	1.2%
年齢区分	0歳	66	0	4	0	0	2	0	0	0	59	1
		100.0%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	89.4%	1.5%
	1～2歳	235	8	69	13	0	3	3	0	1	131	5
		100.0%	3.4%	29.4%	5.5%	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	0.4%	55.7%	2.1%
3歳以上	414	170	195	26	0	2	0	0	0	3	19	3
	100.0%	41.1%	47.1%	6.3%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	4.6%	0.7%

- 現在、預かり保育を利用していますか。《〇はいくつでも》 (前 12-3)
- 最も多い利用パターンを記入してください (前 12-4)

「特に利用していない」との回答が67.4%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育を利用している」が30.4%、「幼稚園の預かり保育以外の事業・サービスを利用している」が0.6%と続いています。

利用は「週1日」との回答が43.6%と最も高く、次いで「5日」が25.5%、「3日」が10.9%と続いています。

図 4 0 幼稚園の預かり保育 (n=181)

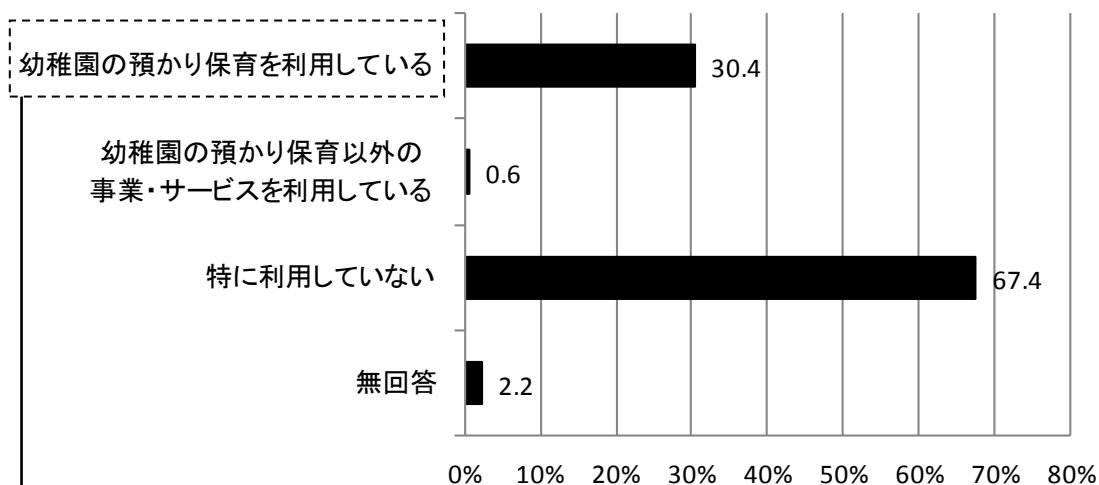
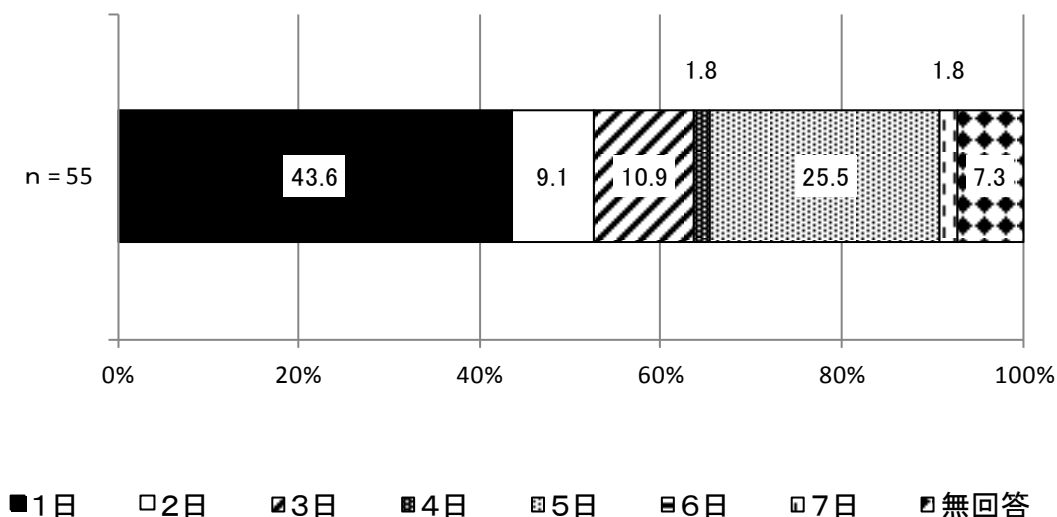


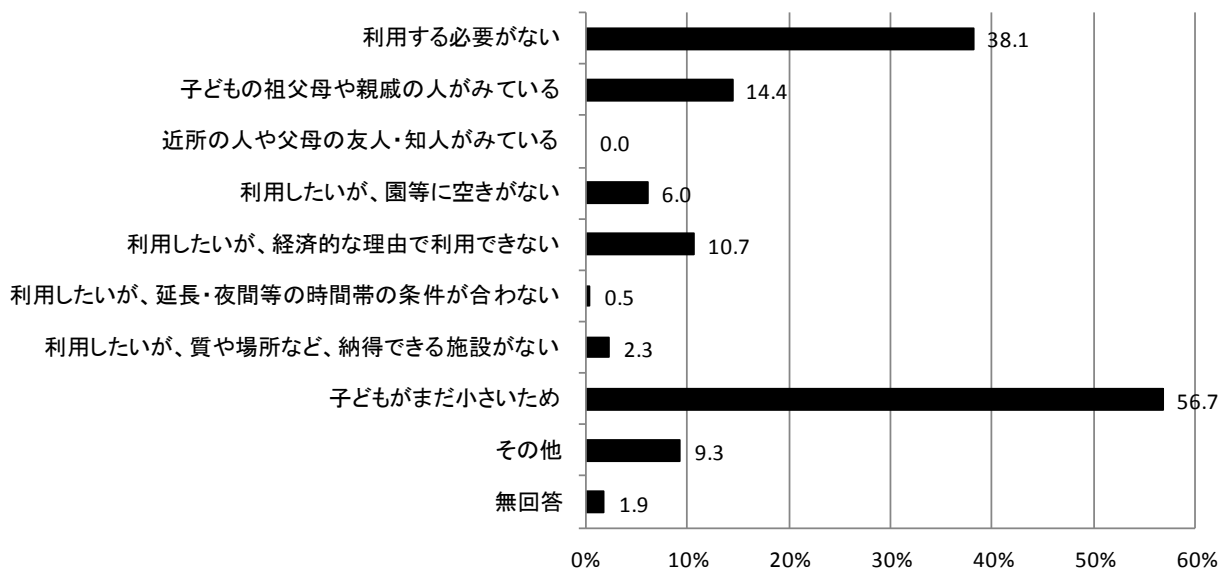
図 4 1 幼稚園の預かり保育・日数



■ 現在、園等を利用していない理由は何ですか。《○はいくつでも》（前 12-6）

「子どもがまだ小さいため」との回答が最も高く、56.7%、次いで、「利用する必要がない」が38.1%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が14.4%と続いています。

図 4 2 園等を利用していない理由 (n=215)



	合計	《問12で「10」とお答えの方》 問12-6 現在、園等を利用していない理由は何ですか。《○はいくつでも》											
		利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、園等に空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、質や場所など、納得できる施設がない	子どもがまだ小さいため	その他	無回答	非該当	
回答者数	215	82	31	0	13	23	1	5	122	20	4	513	
	100.0%	38.1%	14.4%	0.0%	6.0%	10.7%	0.5%	2.3%	56.7%	9.3%	1.9%		
年齢区分	0歳	59	24	8	0	7	3	0	1	36	5	0	7
		100.0%	40.7%	13.6%	0.0%	11.9%	5.1%	0.0%	1.7%	61.0%	8.5%	0.0%	
	1～2歳	131	50	20	0	6	15	1	4	76	13	4	104
	100.0%	38.2%	15.3%	0.0%	4.6%	11.5%	0.8%	3.1%	58.0%	9.9%	3.1%		
3歳以上	19	7	3	0	0	4	0	0	6	1	0	395	
	100.0%	36.8%	15.8%	0.0%	0.0%	21.1%	0.0%	0.0%	31.6%	5.3%	0.0%		

(2) 平日の利用意向（継続・新たな利用）

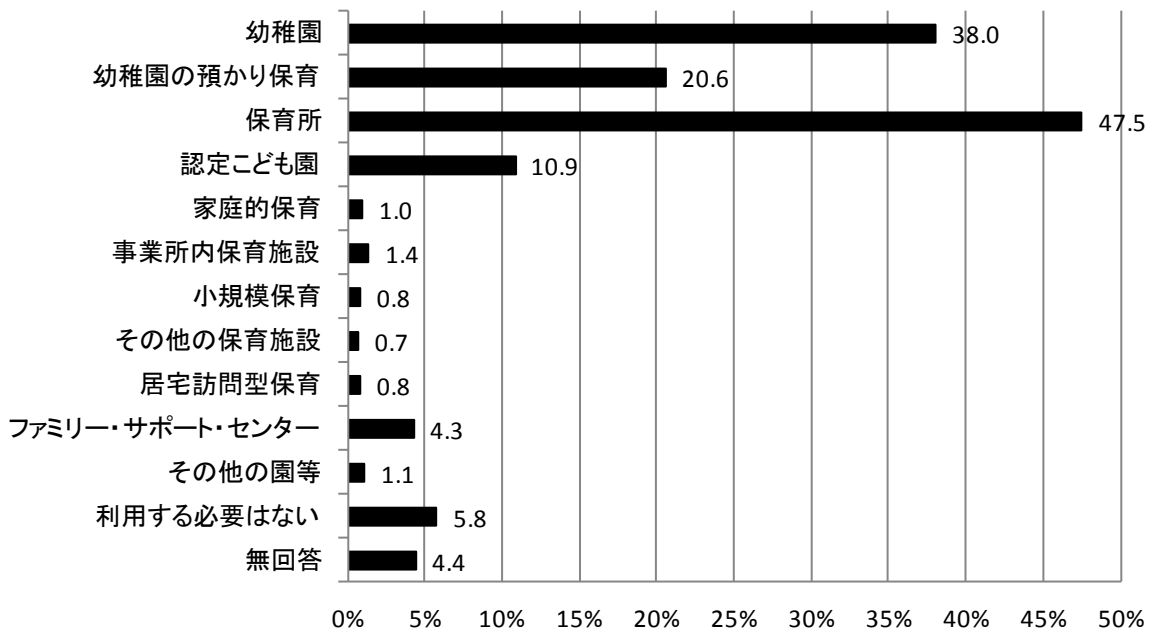
- 宛名のお子さんが平日に定期利用するものとして、今後も利用を続けたい、もしくは、新たに利用したいものはどれですか。《定期利用したいものすべてに○》（前13）
- 利用したい園等の場所はどちらですか。《○は1つ》（前13-1）

全体では、「保育所」との回答が47.5%と最も高く、次いで「幼稚園」が38%、「幼稚園の預かり保育」が20.6%と続いています。

園等の場所は、「伊勢市内」が97.9%となっています。

「幼稚園」は、0歳が34.8%、1～2歳が34.5%、3歳以上が40.3%、「保育所」は、0歳が50.0%、1～2歳が51.1%、3歳以上が44.9%となっています。また、認定こども園は、0歳、1～2歳が13.6%、3歳以上が9.2%となっています。

図4-3 平日に定期利用したいもの・続けたいもの (n=728)



	合計	問13 宛名のお子さんが平日に定期利用するものとして、今後も利用を続けたい、もしくは、新たに利用したいもの													
		幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	小規模保育	その他の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他の園等	利用する必要はない	無回答	
回答者数	728	277	150	346	79	7	10	6	5	6	31	8	42	32	
	100.0%	38.0%	20.6%	47.5%	10.9%	1.0%	1.4%	0.8%	0.7%	0.8%	4.3%	1.1%	5.8%	4.4%	
年齢区分	0歳	66	23	10	33	9	2	2	1	1	1	8	0	11	4
		100.0%	34.8%	15.2%	50.0%	13.6%	3.0%	3.0%	1.5%	1.5%	1.5%	12.1%	0.0%	16.7%	6.1%
	1～2歳	235	81	37	120	32	3	4	4	3	3	10	4	20	7
	100.0%	34.5%	15.7%	51.1%	13.6%	1.3%	1.7%	1.7%	1.3%	1.3%	4.3%	1.7%	8.5%	3.0%	
3歳以上	414	167	100	186	38	2	4	1	1	2	12	4	10	20	
	100.0%	40.3%	24.2%	44.9%	9.2%	0.5%	1.0%	0.2%	0.2%	0.5%	2.9%	1.0%	2.4%	4.8%	

(3) 土曜・休日の利用

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育所や幼稚園等の利用希望(一時的な利用は除く。)がありますか。《○は1つ》

- 土曜日 (前 16(1))
- 日曜日・祝日 (前 16(2))

土曜日については、「利用希望はない」との回答が63.6%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が21.8%、「ほぼ毎週利用したい」が10.9%と続いています。

日曜日・祝日については、「利用希望はない」との回答が81.7%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が11.4%、「ほぼ毎週利用したい」が2.7%と続いています。

図4-4 土曜日の利用意向

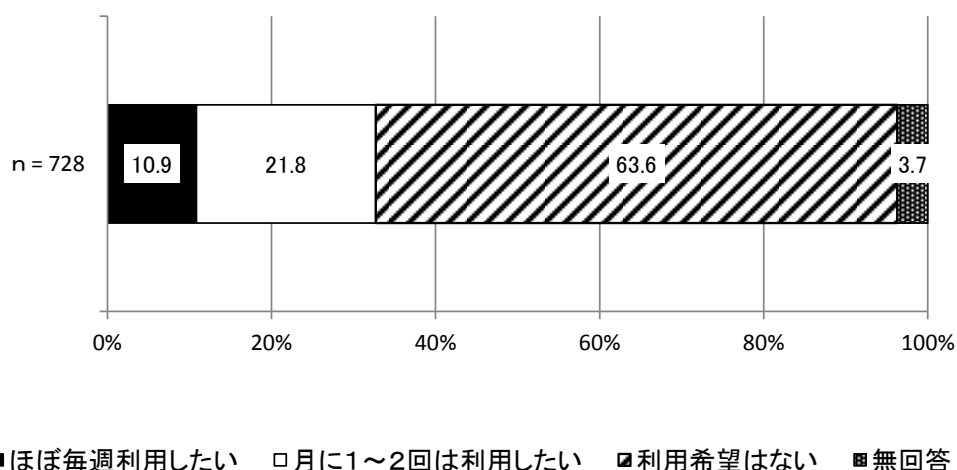
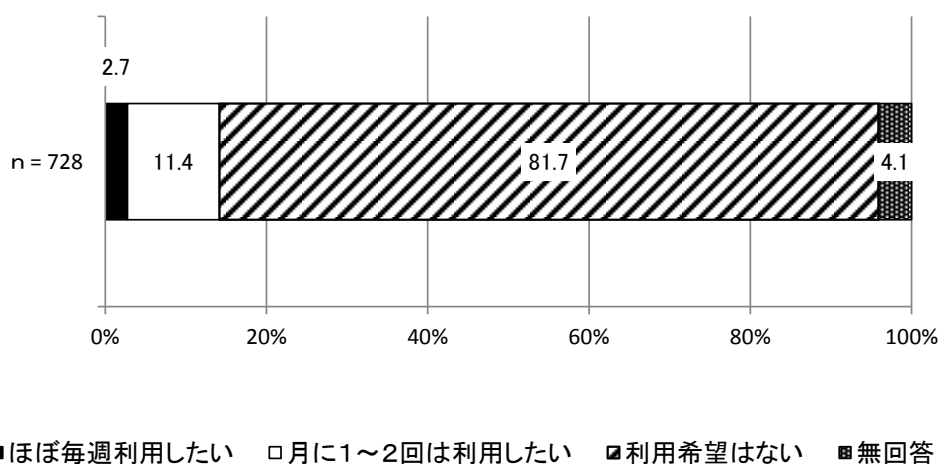


図4-5 日曜日・祝日の利用意向

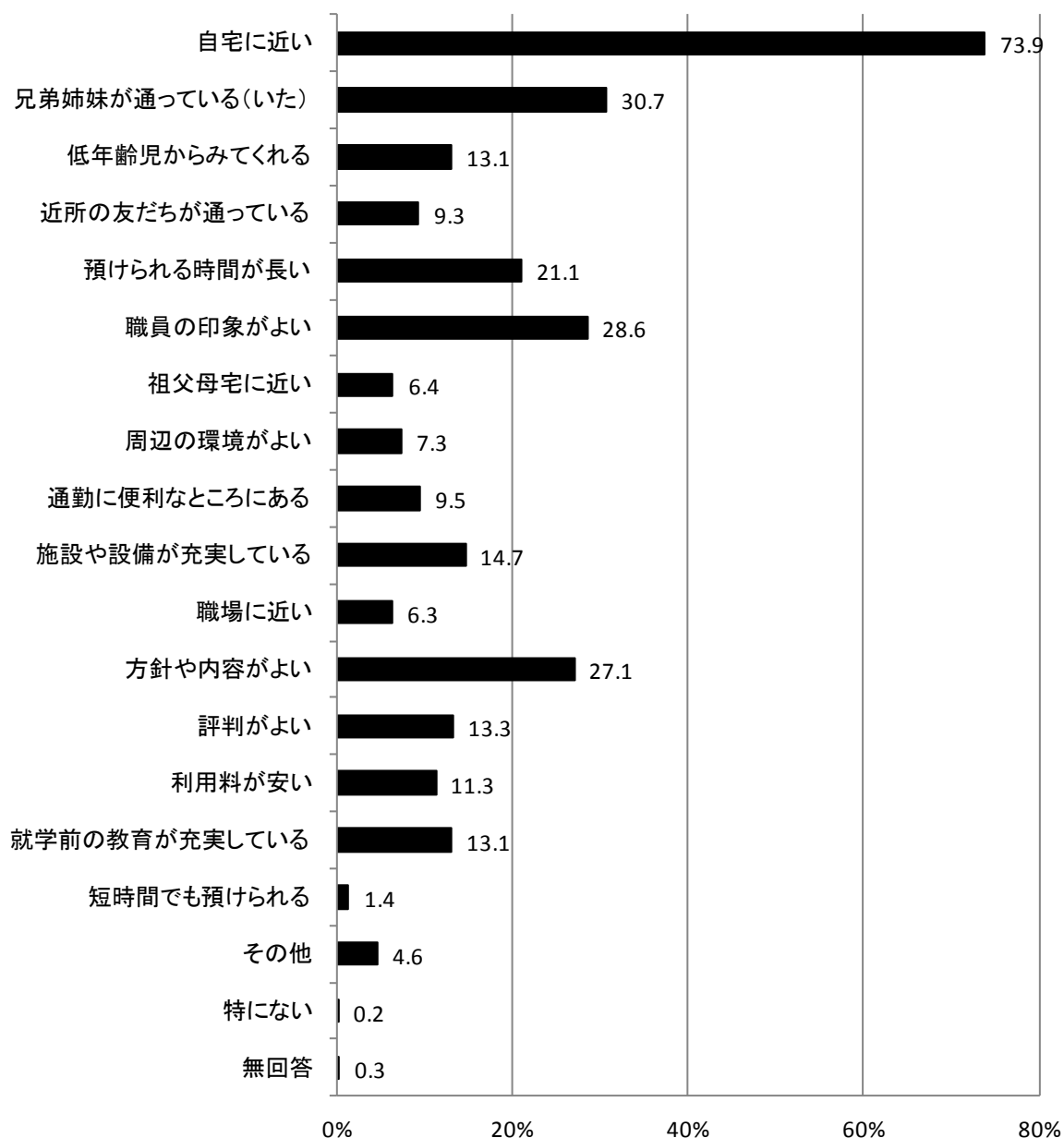


(4) 保育所や幼稚園等の選び方・評価

- 保育所や幼稚園等を選ぶとき、特にどのような点を重視しますか。《○は3つまで》(前13-2)

「自宅に近い」との回答が73.9%と最も高く、次いで「兄弟姉妹が通っている(いた)」が30.7%、「職員の印象がよい」が28.6%と続いています。

図4.6 保育所や幼稚園等の選び方 (n=654)

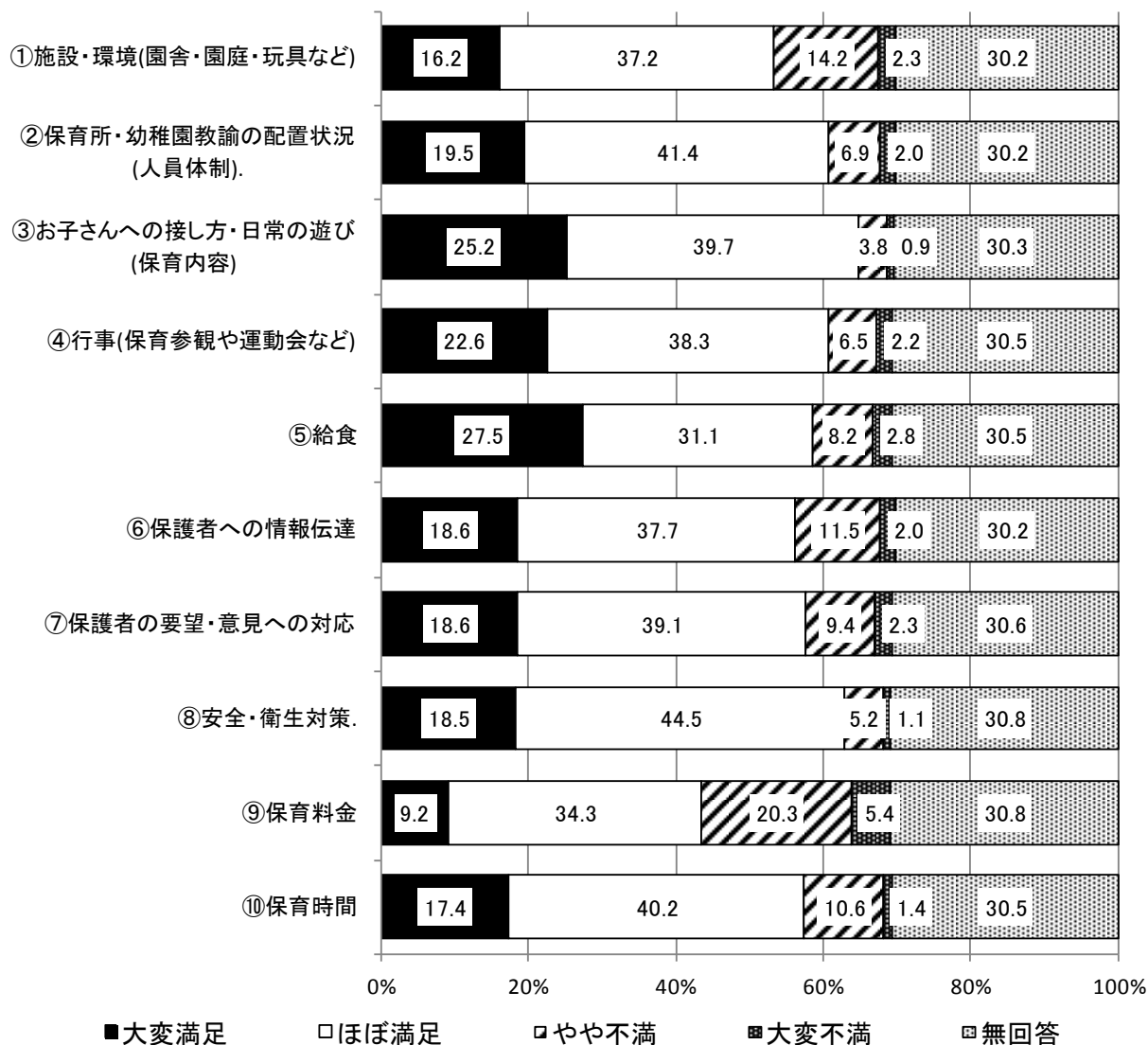


《現在、宛名のお子さんが「保育所」又は「幼稚園」を利用されている方》

■ 保育所や幼稚園に対してどのように感じていますか。(前 14)

「大変満足」の割合が高いのは、「⑤給食」(27.5%)、「③お子さんへの接し方・日常の遊び」(25.2%)、「④行事」(22.6%) などとなっています。一方、「やや不満」または「不満」の割合が高いのは、「⑨保育料金」となっています。

図 4 7 保育所や幼稚園に対する評価



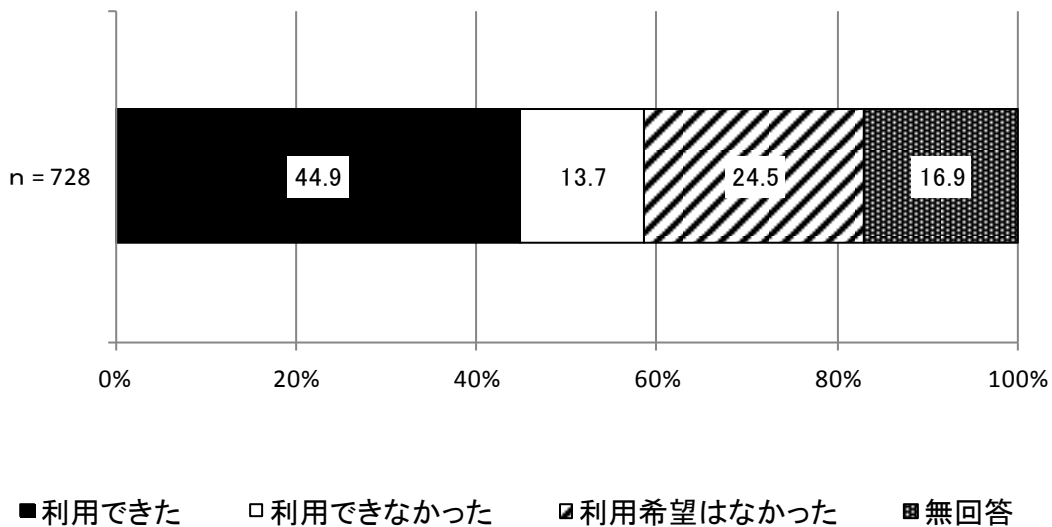
■ これまでに、希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。
《○は1つ》 (前15)

「利用できた」との回答が44.9%と最も高く、次いで「利用希望はなかった」が24.5%、「利用できなかった」が13.7%と続いています。

3歳以上では「利用できた」との回答が59.1%となっています。

一方、「利用できなかった」は、0歳が12.1%、1～2歳が14.9%、3歳以上が13.5%となっています。

図48 希望した保育サービスの利用



		合計	問15 これまでに、希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。《○は1つ》			
			利用できた	利用できなかった	利用希望はなかった	無回答
回答者数		728 100.0%	327 44.9%	100 13.7%	178 24.5%	123 16.9%
年齢区分	0歳	66 100.0%	7 10.6%	8 12.1%	34 51.5%	17 25.8%
	1～2歳	235 100.0%	63 26.8%	35 14.9%	77 32.8%	60 25.5%
	3歳以上	414 100.0%	254 61.4%	56 13.5%	61 14.7%	43 10.4%

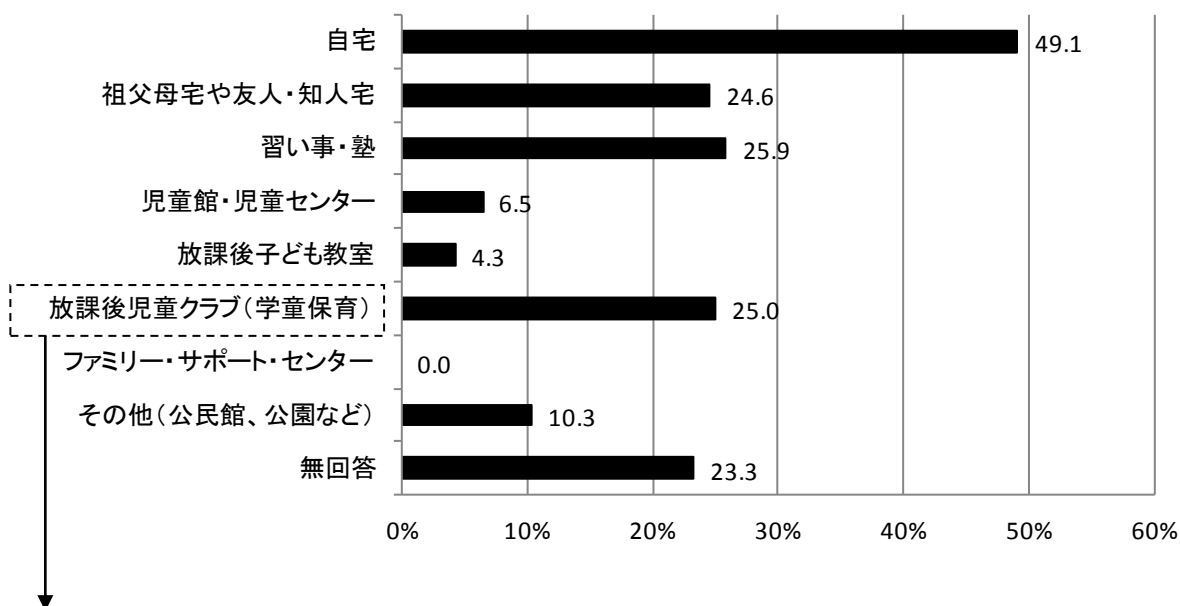
5. 放課後の過ごし方（放課後児童クラブの利用意向）

（1）就学前

- 宛名のお子さんについて、小学校にあがったときは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。《○はいくつでも》（前 26）

「自宅」との回答が 49.1%と最も高く、次いで「習い事・塾」が 25.9%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 25.0%と続いています。

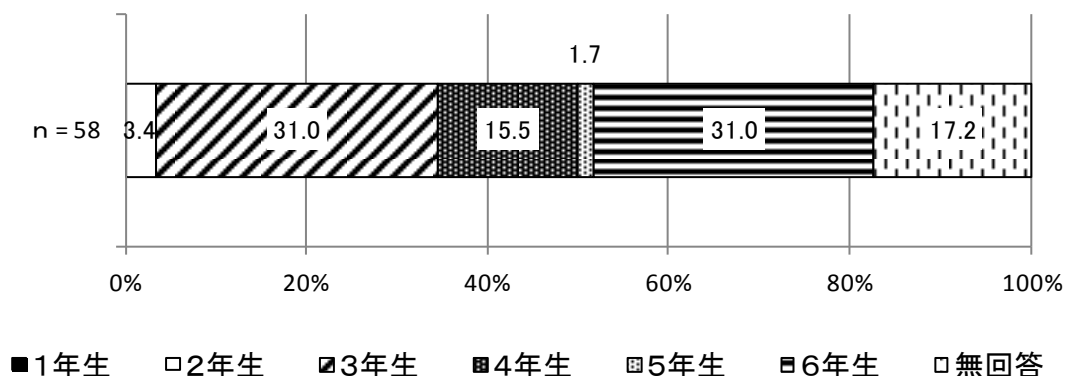
図 4 9 放課後の過ごし方 (n=232)



- 放課後児童クラブ(学童保育)(学年) (前 26)

何年生まで利用したいかについては「3年生」との回答が 31%と最も高く、次いで「6年生」が 31%、「4年生」が 15.5%と続いています。

図 5 0 利用したい学年



■ 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望がありますか。(前 26-1)

土曜日については、「利用希望はない」との回答が 36.2%と最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」が 32.8%、「高学年でも利用したい」が 25.9%と続いています。

日曜日・祝日については、「利用希望はない」との回答が 79.3%と最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」が 10.3%、「高学年でも利用したい」が 5.2%と続いています。

夏休み等については、「高学年でも利用したい」との回答が 51.7%と最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」が 41.4%、「利用希望はない」が 3.4%と続いています。

図 5 1 土曜日

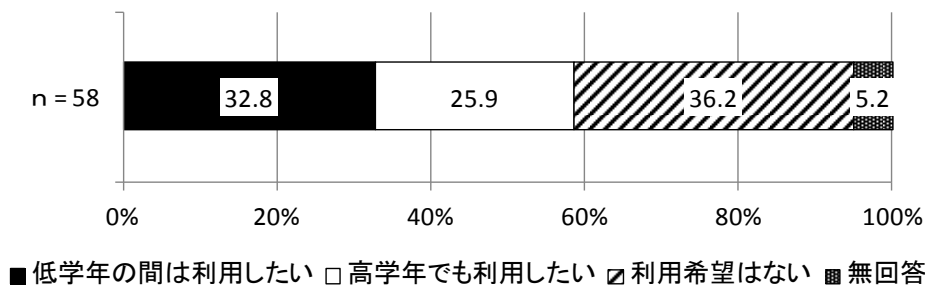


図 5 2 日曜日・祝日

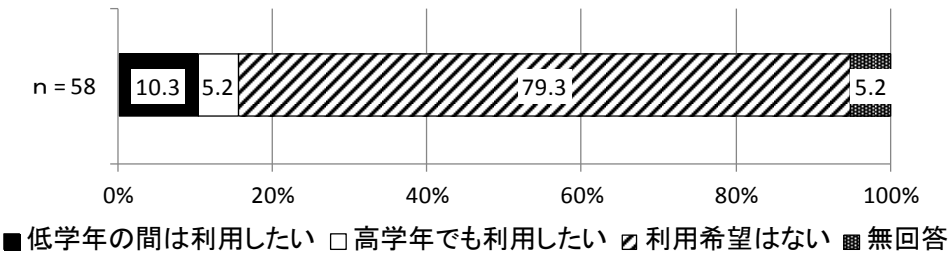
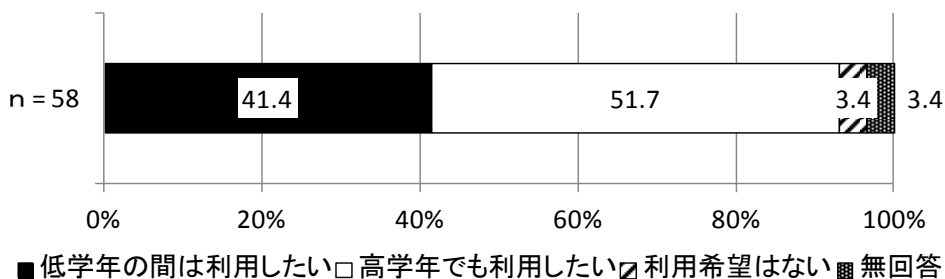


図 5 3 夏休み・冬休みなどの長期休暇中

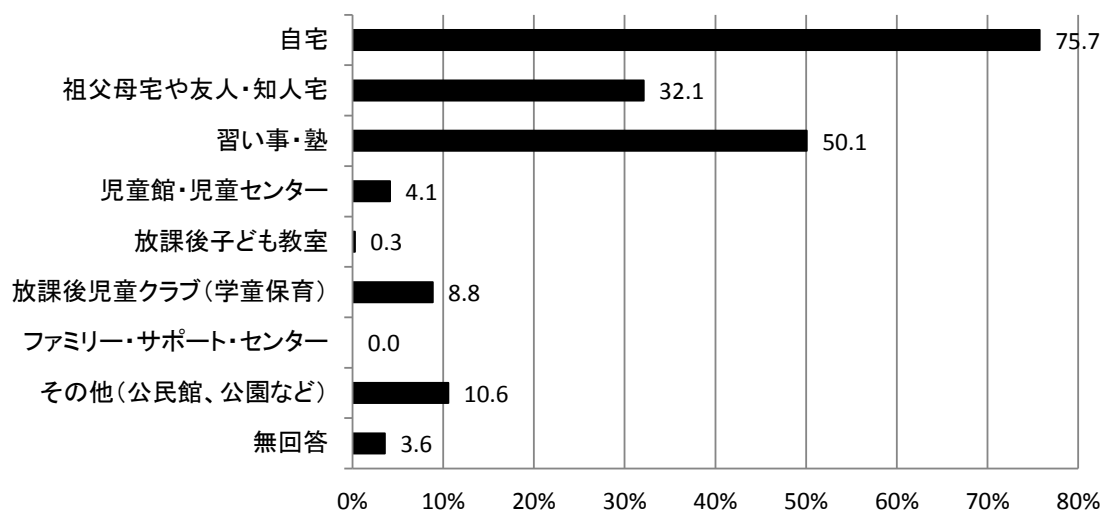


(2) 小学生

- 宛名のお子さんについて、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。《〇はいくつでも》(小12)

放課後の過ごし方は、「自宅」との回答が75.7%と最も高く、次いで「習い事・塾」が50.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が32.1%と続いています。

図54 放課後過ごす場所 (n=701)



	合計	問12 宛名のお子さんについて、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。《〇はいくつでも》									
		自宅	祖父母宅 や友人・ 知人宅	習い事・ 塾	児童館・ 児童セン ター	放課後子 ども教室	放課後児 童クラブ (学童保 育)	ファミ リー・サ ポート・セ ンター	その他 (公民館、 公園など)	無回答	
回答者数	701	531	225	351	29	2	62	0	74	25	
	100.0%	75.7%	32.1%	50.1%	4.1%	0.3%	8.8%	0.0%	10.6%	3.6%	
学年	低学年	341	240	119	155	20	0	53	0	35	9
		100.0%	70.4%	34.9%	45.5%	5.9%	0.0%	15.5%	0.0%	10.3%	2.6%
高学年	336	273	101	186	9	2	8	0	37	11	
	100.0%	81.3%	30.1%	55.4%	2.7%	0.6%	2.4%	0.0%	11.0%	3.3%	

宛名のお子さんについて、今後の放課後児童クラブの利用意向についてお聞きします。

■ 平日の利用希望・学年（小 13(1)）

平日については、「利用希望はない」が 76.3%、「利用希望がある」が 14.1%となっています。

利用希望学年は、「6年生」との回答が 51.5%と最も高く、次いで「4年生」が 20.2%、「3年生」が 18.2%と続いています。

図 5 5 平日の利用希望

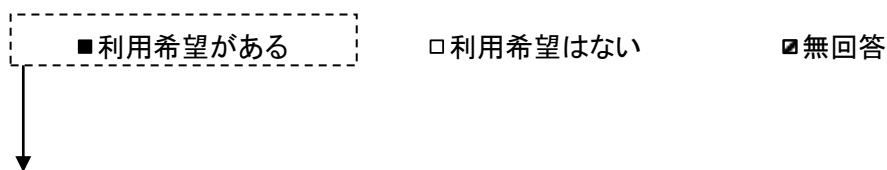
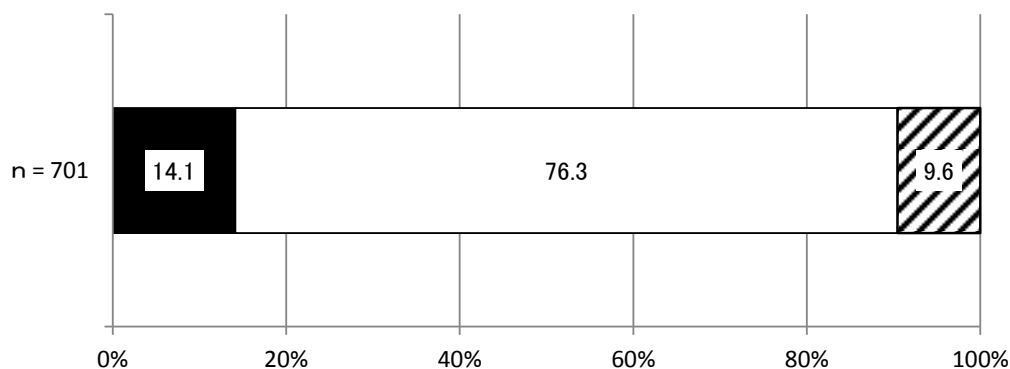
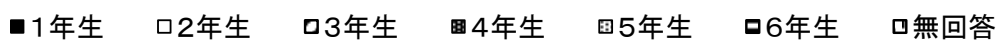
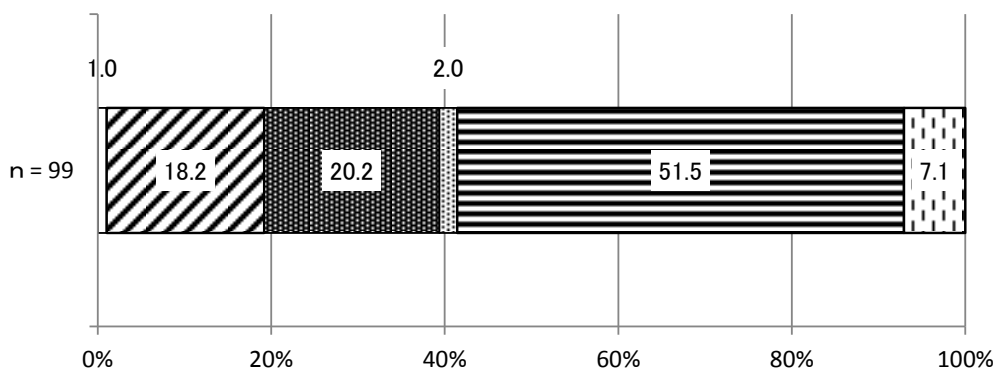


図 5 6 利用希望学年

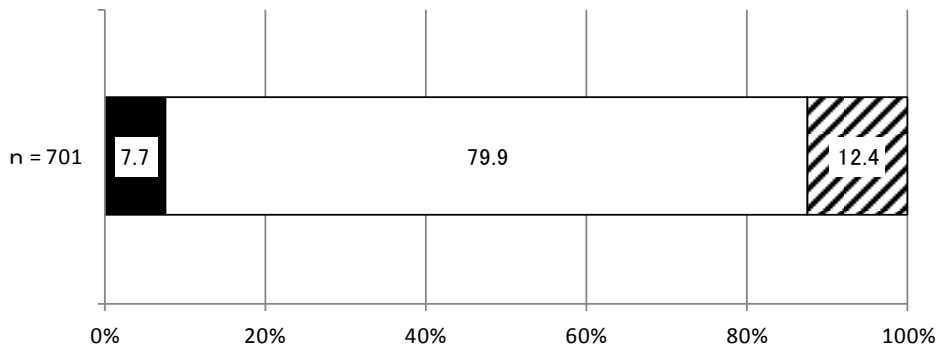


■ 土曜日の利用希望・学年 (小13(2))

土曜日については、「利用希望はない」との回答が79.9%と最も高く、次いで「利用希望がある」が7.7%と続いています。

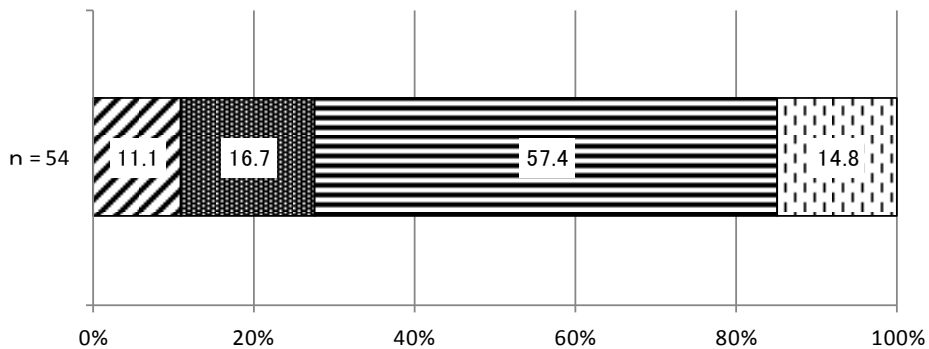
利用希望学年は、「6年生」との回答が57.4%と最も高く、次いで「4年生」が16.7%、「3年生」が11.1%と続いています。

図57 土曜日の利用希望



■ 利用希望がある □ 利用希望はない ▨ 無回答

図58 利用希望学年



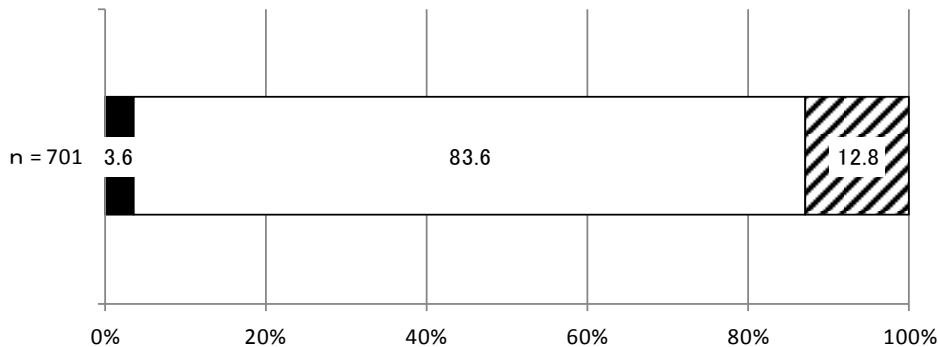
■ 1年生 □ 2年生 ▨ 3年生 ▩ 4年生 ▪ 5年生 ▫ 6年生 □ 無回答

■ 日曜日・祝日の利用希望・学年 (小13(3))

日曜日・祝日については、「利用希望はない」が83.6%、「利用希望がある」が3.6%となっています。

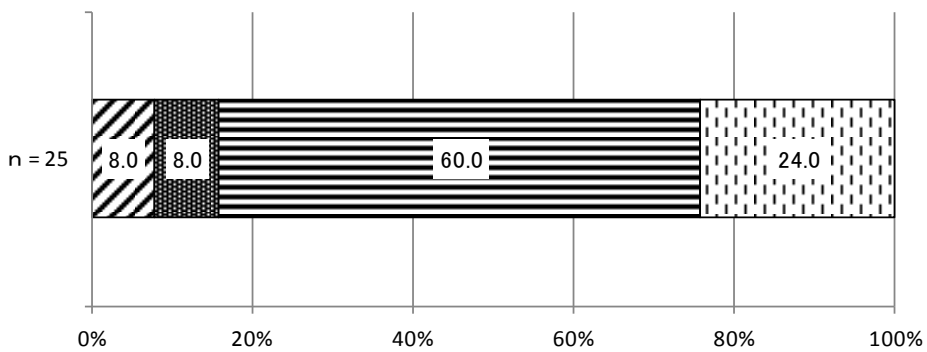
利用希望学年は、「6年生」との回答が60.0%と最も高く、次いで「3年生」と「4年生」が8.0%と続いています。

図59 日曜日・祝日の利用希望



■ 利用希望がある □ 利用希望はない ▨ 無回答

図60 利用希望学年



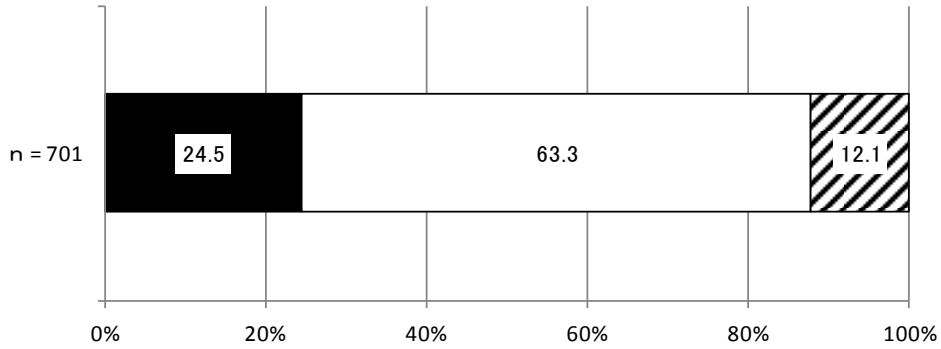
■ 1年生 □ 2年生 ▨ 3年生 ▩ 4年生 ▪ 5年生 ▫ 6年生 □ 無回答

■ 長期休暇中の利用希望・学年（小13(4)）

長期休暇中については、「利用希望はない」との回答が63.3%と最も高く、次いで「利用希望がある」が24.5%と続いています。

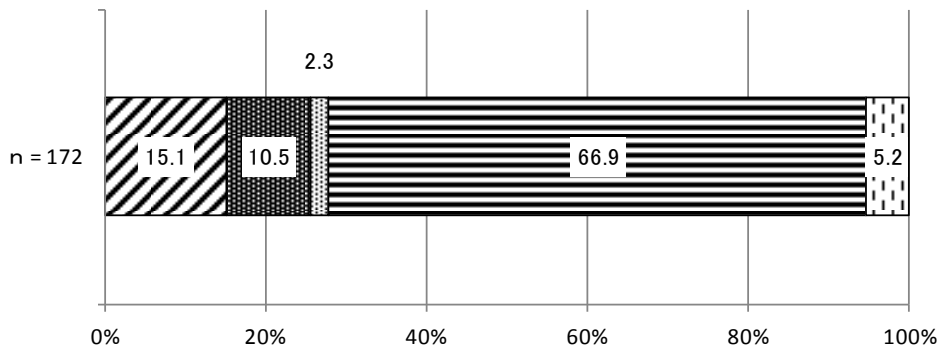
利用希望学年は、「6年生」との回答が66.9%と最も高く、次いで「3年生」が15.1%、「4年生」が10.5%と続いています。

図6-1 長期休暇中の利用希望



■ 希望がある □ 希望はない ▨ 無回答

図6-2 利用希望学年



■ 1年生 □ 2年生 ▨ 3年生 ▩ 4年生 ▪ 5年生 ▫ 6年生 □ 無回答

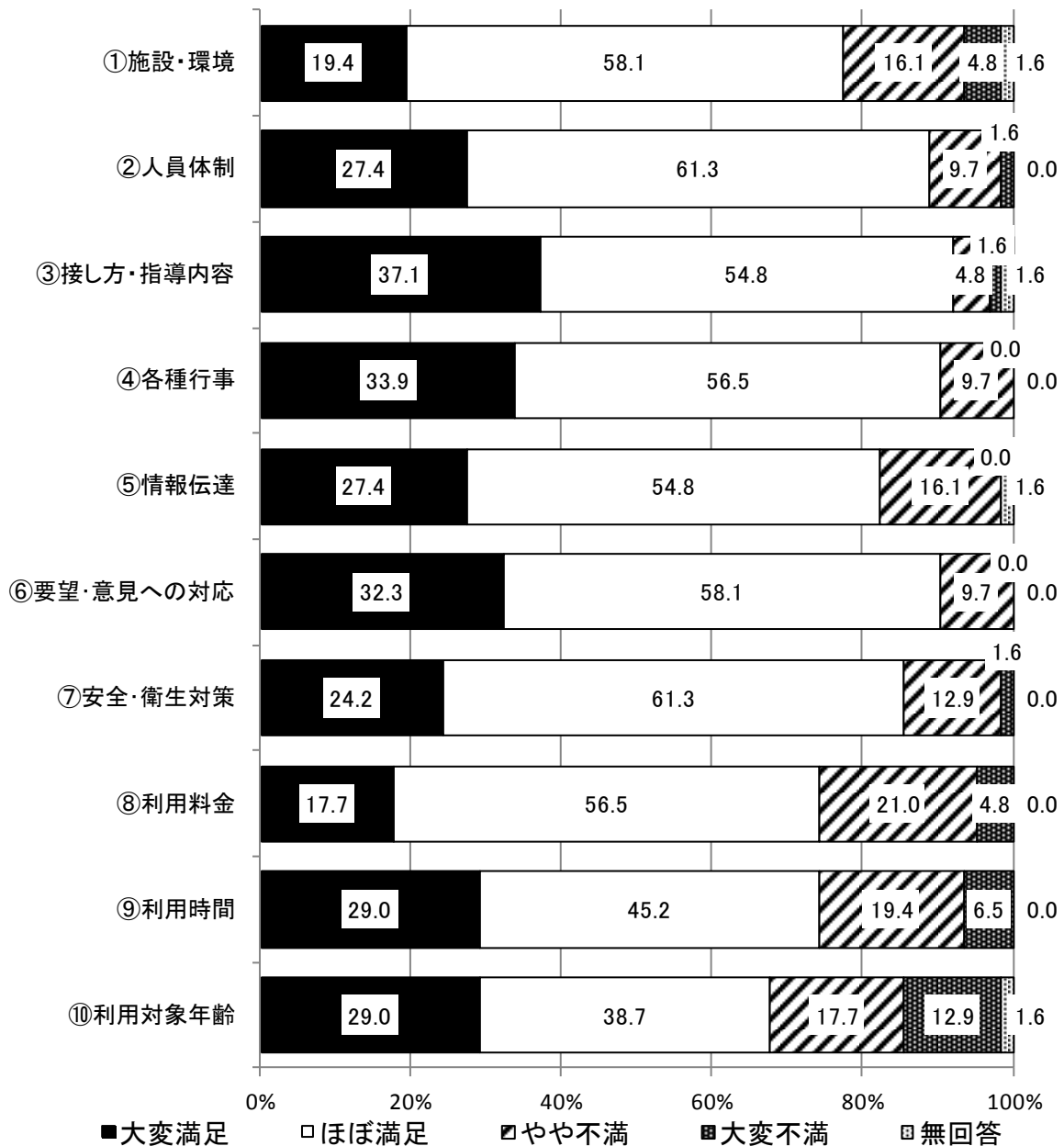
(3) 放課後児童クラブの評価

■ 現在利用している放課後児童クラブに対してどのように感じていますか。(小12-1)

放課後児童クラブ利用者の評価をみると、「満足」の割合が高いのは、「③接し方・指導内容」が37.1%、「④各種行事」が33.9%、「⑥要望・意見の対応」が32.3%などとなっています。

一方、「やや不満」または「大変不満」の割合が高いのは、「⑩対象年齢」が30.6%、「⑧利用料金」が25.8%、「⑨利用時間」が25.9%となっています。

図6-3 放課後児童クラブの評価



6. 病児・病後児保育について

(1) 就学前

- この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで保育所・幼稚園等に登園できなかったことはありますか。(前18)
- どのように対処しましたか。(前18-1)

「あった」が84.3%、「なかった」が13.1%となっています。

対処方法は、「母親が休んだ」との回答が最も高く、60.5%、次いで、「親族・知人(同居者を含む)に預けた」が36.5%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が28.0%と続いています。

図64 病気やけがで保育所・幼稚園等に登園できなかったこと

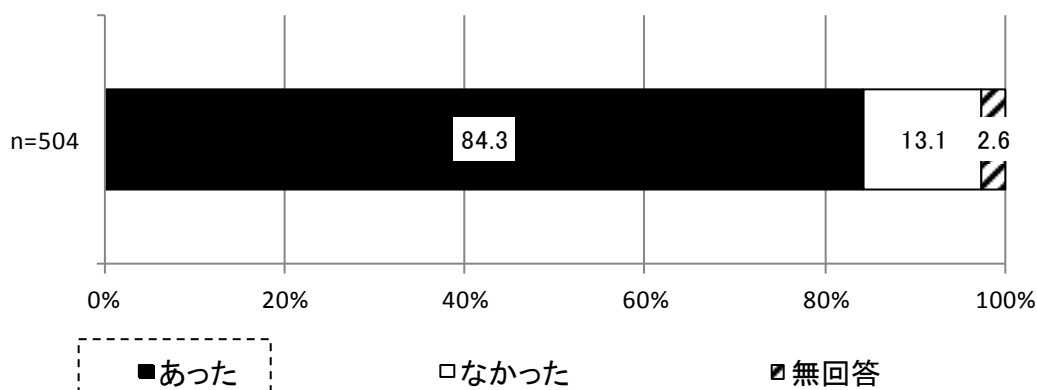
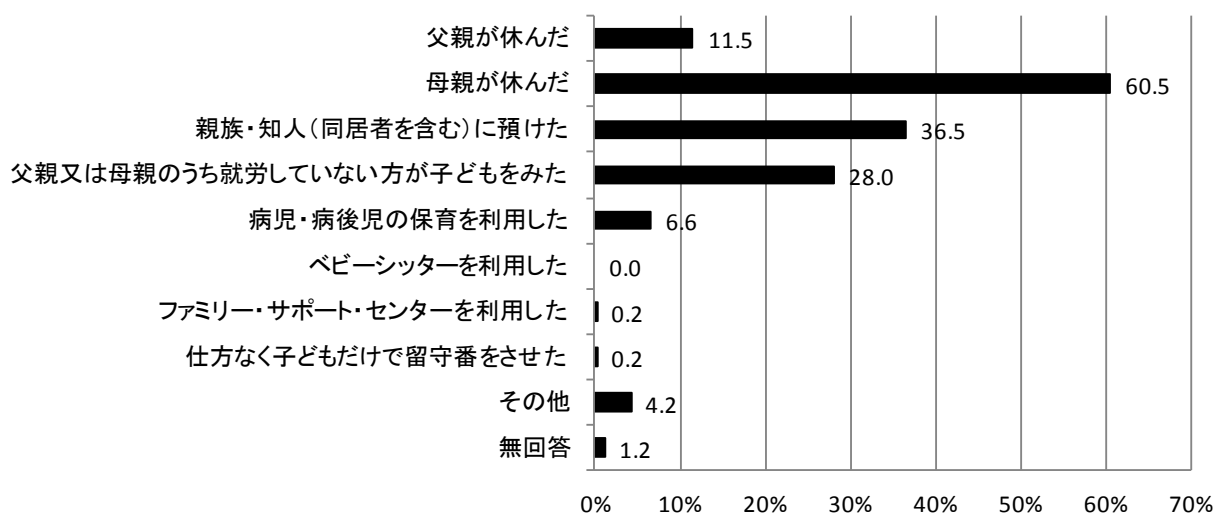


図65 対処の方法 (n=405)



- 病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。《○は1つ》(前18-2)
- 病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。《○はいくつでも》(前18-3)

「利用したいと思わなかった」が76.2%、「できれば利用したかった」が23.0%となっています。

病児・病後児保育の望ましい形態は、「大規模施設（幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」との回答が64.5%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が61.3%、「小規模施設で子どもを保育する事業（地域子育て支援拠点等）」が9.7%と続いています。

図66 病児・病後児保育の利用意向

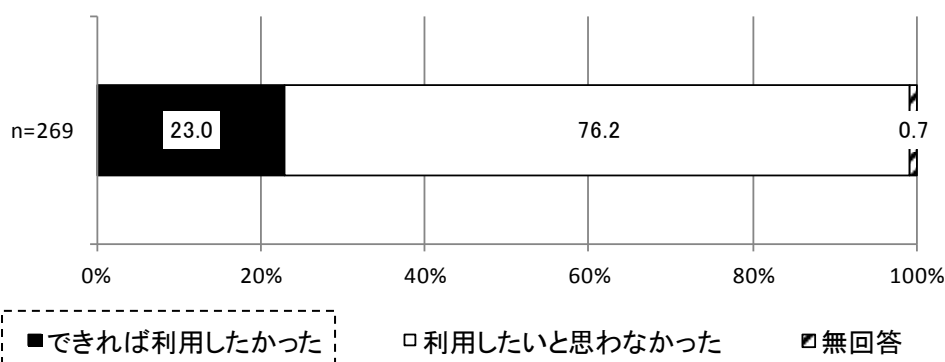
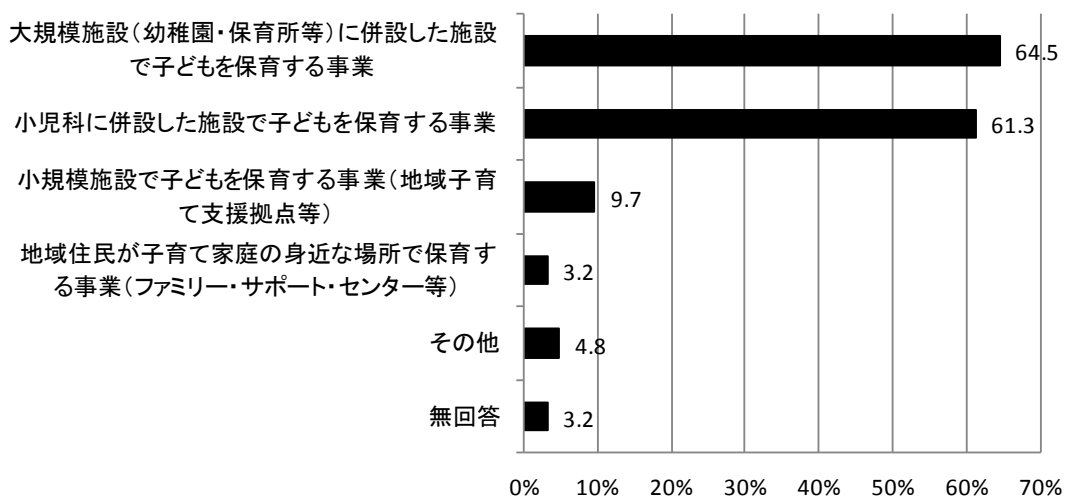


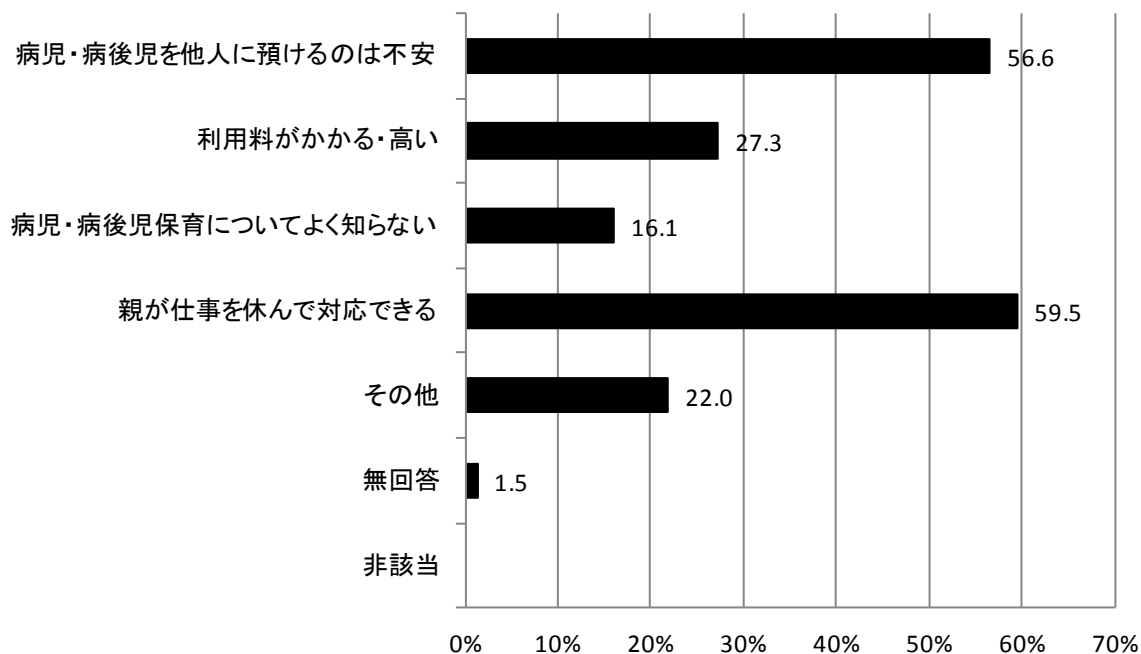
図67 病児・病後児保育の望ましい形態 (n=62)



■ 病児・病後児保育を利用したいと思わなかった理由は何ですか。《○はいくつでも》(前18-4)

利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応できる」との回答が59.5%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に預けるのは不安」が56.6%、「利用料がかかる・高い」が27.3%と続いています。

図68 病児・病後児保育を利用したくない理由 (n=205)



(2) 小学生

- この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで小学校へ登校できなかったことはありますか。《○は1つ》(小14)

「あった」が56.9%、「なかった」が41.5%となっています。

対処方法は、「母親が休んだ」との回答が最も高く、52.9%、次いで、「親族・知人(同居者を含む)に預けた」が31.1%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が24.3%と続いています。

図69 病気やけがで小学校へ登校できなかったこと

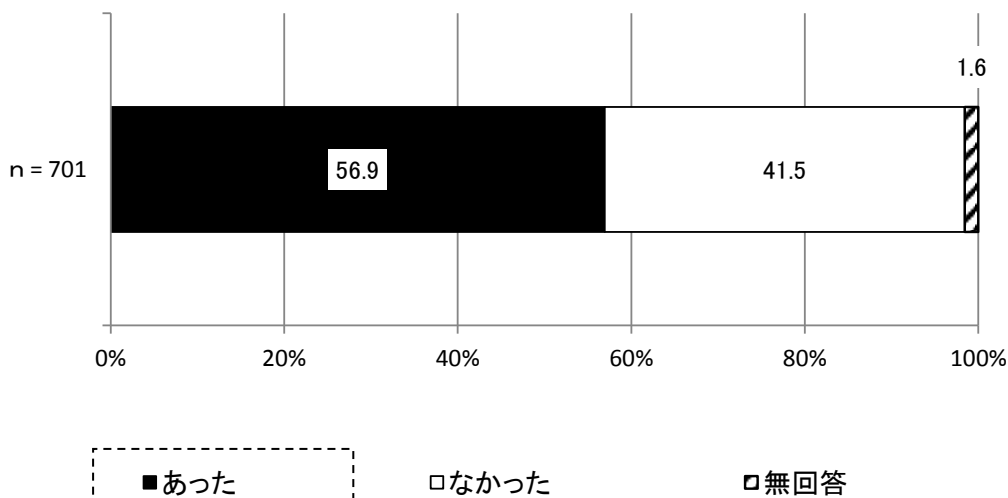
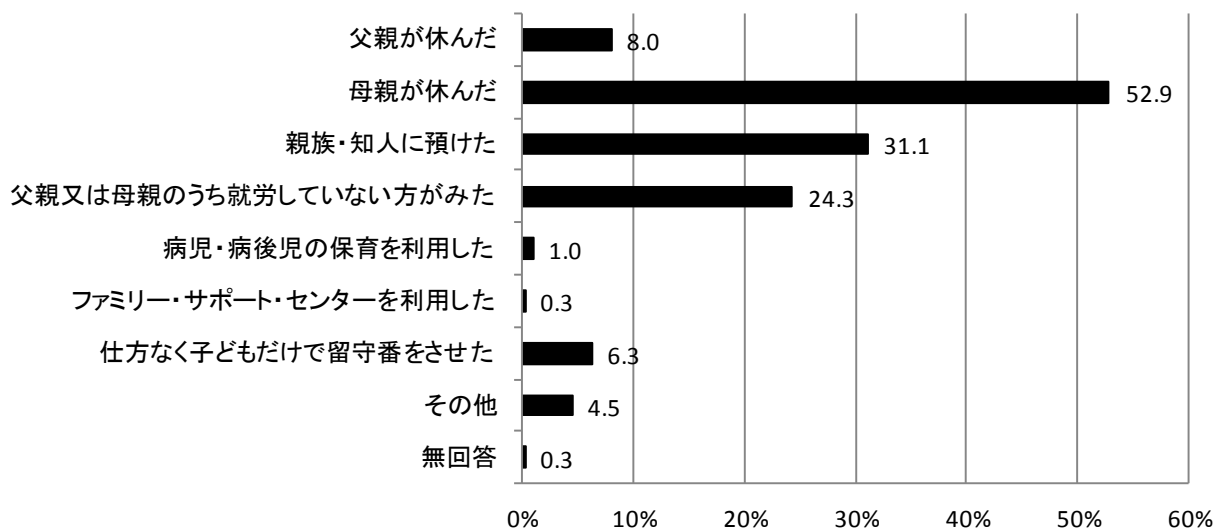


図70 対処の方法 (n=399)



- 病児・病後児保育を利用したいと思いませんか。《○は1つ》(小14-2)
- 病児・病後児保育の望ましい形態はどれですか。《○はいくつでも》(小14-3)
- 利用したいと思わなかった理由は何ですか。《○はいくつでも》(小14-4)

「利用したいと思わなかった」が83.3%、「できれば利用したかった」が13.0%となっています。

病児・病後児保育の望ましい形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」との回答が71.4%と最も高くなっています。

利用したいと思わない理由は、「親が仕事を休んで対応できる」との回答が60.0%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に預けるのは不安」が35.0%、「利用料がかかる・高い」が30.6%と続いています。

図7-1 病児・病後児保育の利用意向

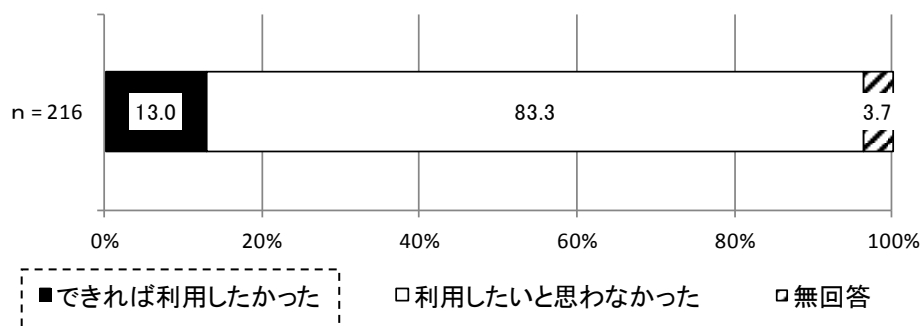


図7-2 病児・病後児保育の望ましい形態 (n=28)

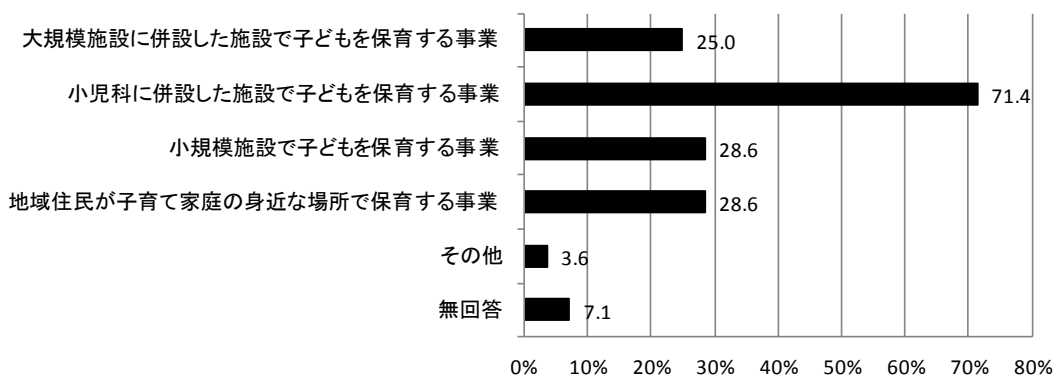
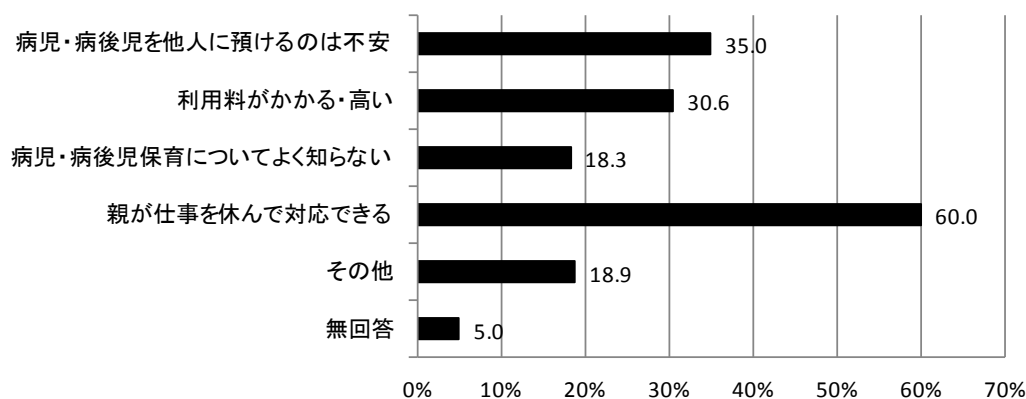


図7-3 病児・病後児保育を利用したくない理由 (n=180)



7. 一時預かり

(1) 不定期の一時預かり

- この1年間で、買物や習い事等の私用やリフレッシュ目的、親の病気、あるいは就労のため、宛名のお子さんについて不定期に利用しているものがありますか。《○はいくつでも》(前19)
- 利用していない理由は何ですか。《○はいくつでも》(前19-1)

「利用していない」との回答が82.1%と最も高く、次いで「幼稚園の一時預かり」が7.4%、「一時保育」が5.9%と続いています。

利用していない理由は、「特に利用する必要がない」との回答が74.4%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が19.2%、「利用方法がわからない」が15.7%と続いています。

図74 不定期の一時預かり (n=728)

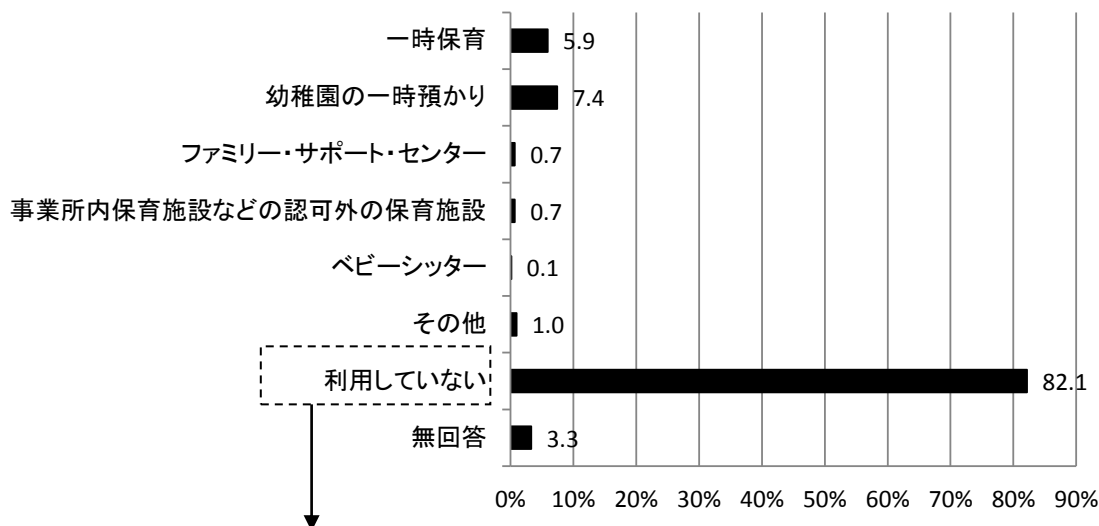
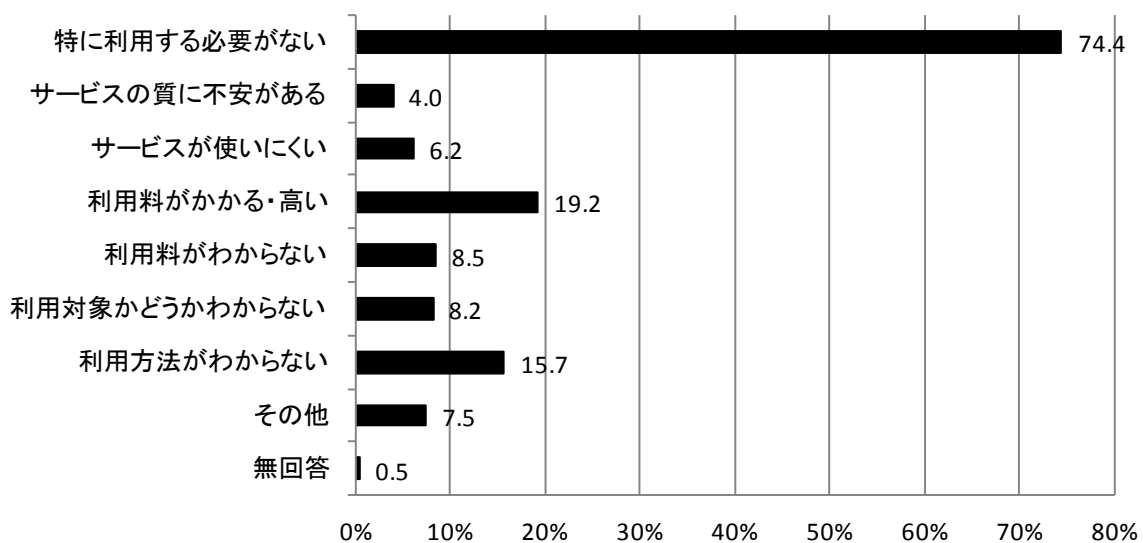


図75 利用していない理由 (n=598)

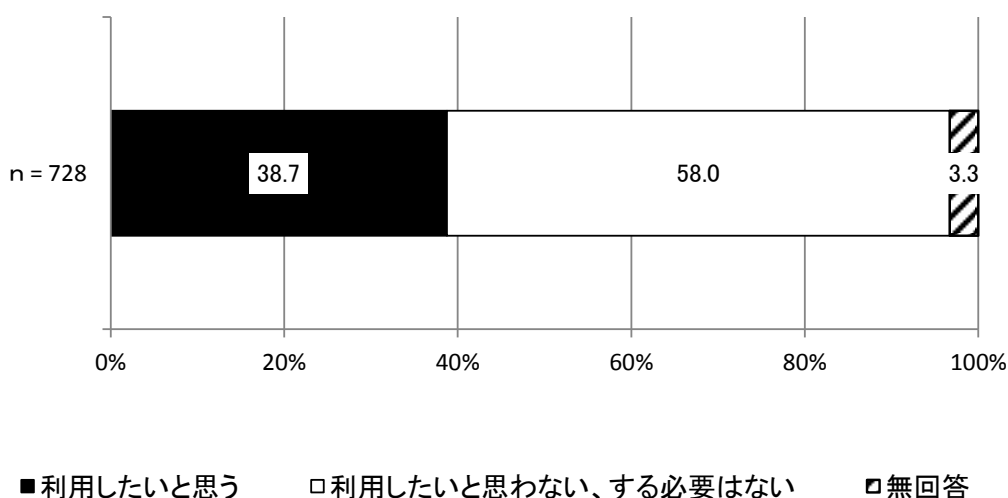


■ 買物や習い事等の私用やリフレッシュ目的、親の病気、あるいは就労のため、宛名のお子さんについて、一時預かりを利用したいと思いますか。《○は1つ》(前20)

「利用したいと思わない、する必要はない」との回答が58.0%と最も高く、次いで「利用したいと思う」が38.7%と続いています。

0歳では、「利用したいと思う」との回答が50.0%で、全体と比べて10ポイント以上高くなっています。

図76 一時預かりの利用意向



		合計	問20 一時預かりを利用したいと思いますか。《○は1つ》		
			利用したいと思う	利用したいと思わない、する必要はない	無回答
回答者数		728	282	422	24
		100.0%	38.7%	58.0%	3.3%
年齢区分	0歳	66	33	31	2
		100.0%	50.0%	47.0%	3.0%
	1～2歳	235	92	134	9
		100.0%	39.1%	57.0%	3.8%
	3歳以上	414	153	248	13
		100.0%	37.0%	59.9%	3.1%

- 一時預かりの利用目的《〇はいくつでも》（前 20）
- 不定期の一時預かりの望ましい形態はどれですか。《〇はいくつでも》（前 20-1）

「私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的」との回答が61.0%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、子どもの親の病気」が39.4%、「不定期の就労」が20.6%と続いています。

望ましい形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業」との回答が65.2%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が53.5%、「地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業」が18.1%と続いています。

図 7 7 不定期の一時預かりの目的 (n=282)

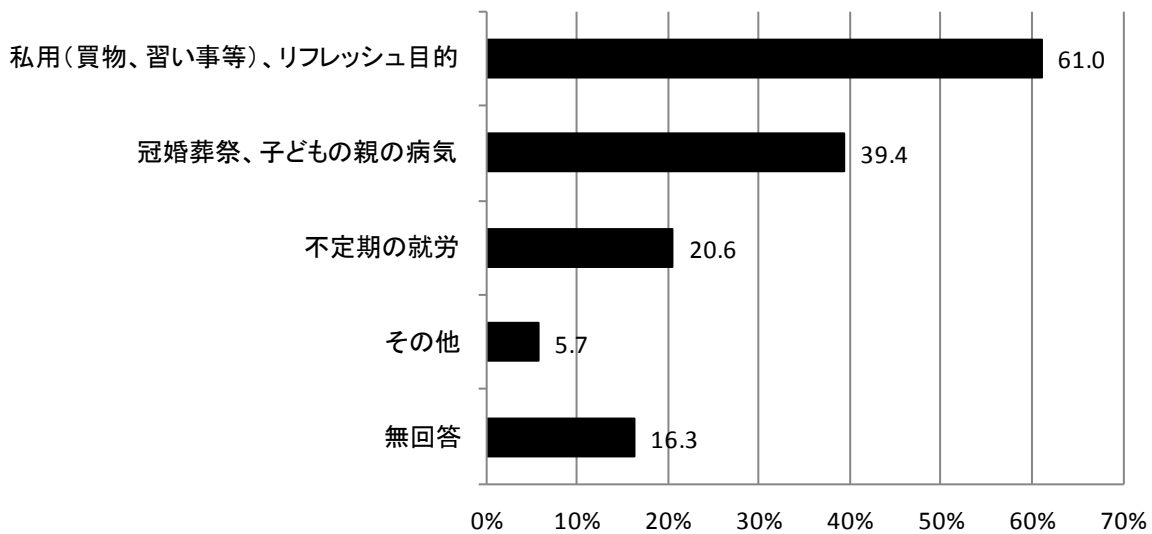
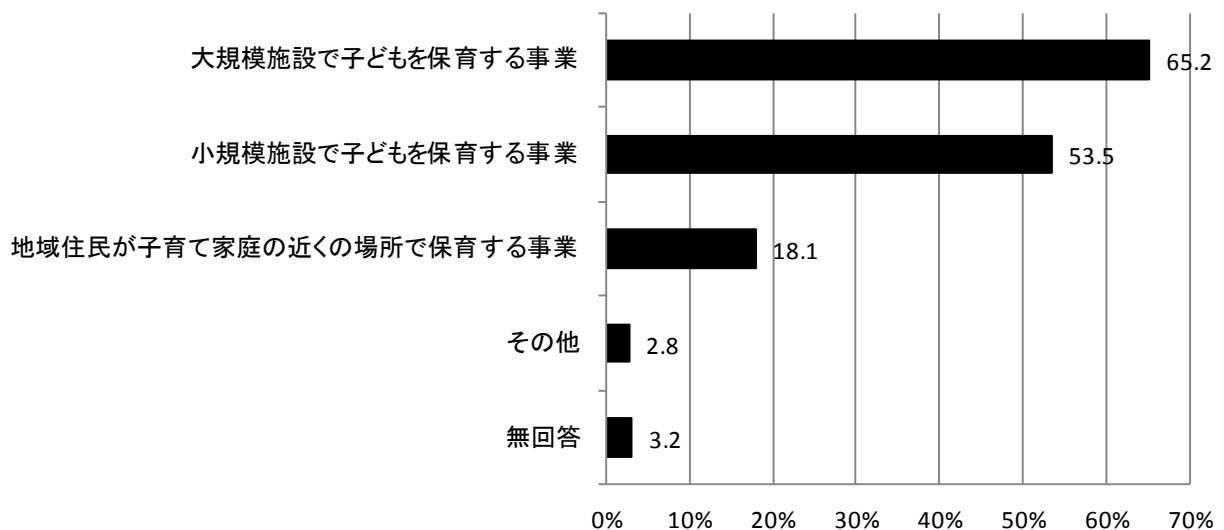


図 7 8 一時預かりの望ましい形態 (n=282)



(2) 宿泊を伴う一時預かり

- この1年間に保護者の用事などにより、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか。《○は1つ》(前21・小15)

就学前では、「なかった」が85.3%、「あった」が13.3%、小学生では、「なかった」が87.2%、「あった」が11.6%となっています。

図79 宿泊一時預かりの有無／就学前

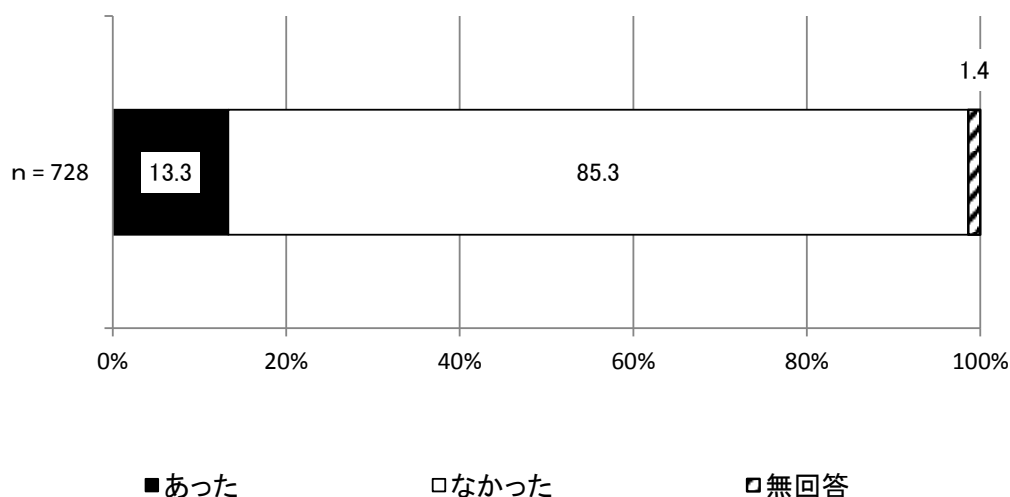
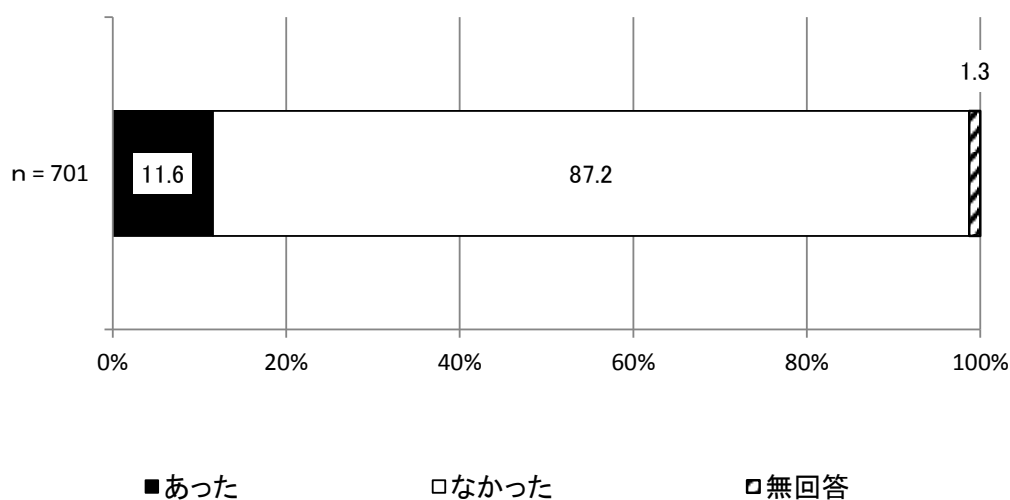


図80 宿泊一時預かりの有無／小学生



■ そのときの対処方法はどうしましたか。《〇はいくつでも》(前 21-1・小 15-1)

「親族・知人（同居者を含む）に預けた」との回答が最も多く、就学前が 95.9%、小学生が 92.6%となっています。次いで、「仕方なく子どもを同行させた」が多く、就学前が 6.2%、小学生が 9.9%となっています。

図 8 1 泊まりがけの対処方法／就学前 (n=97)

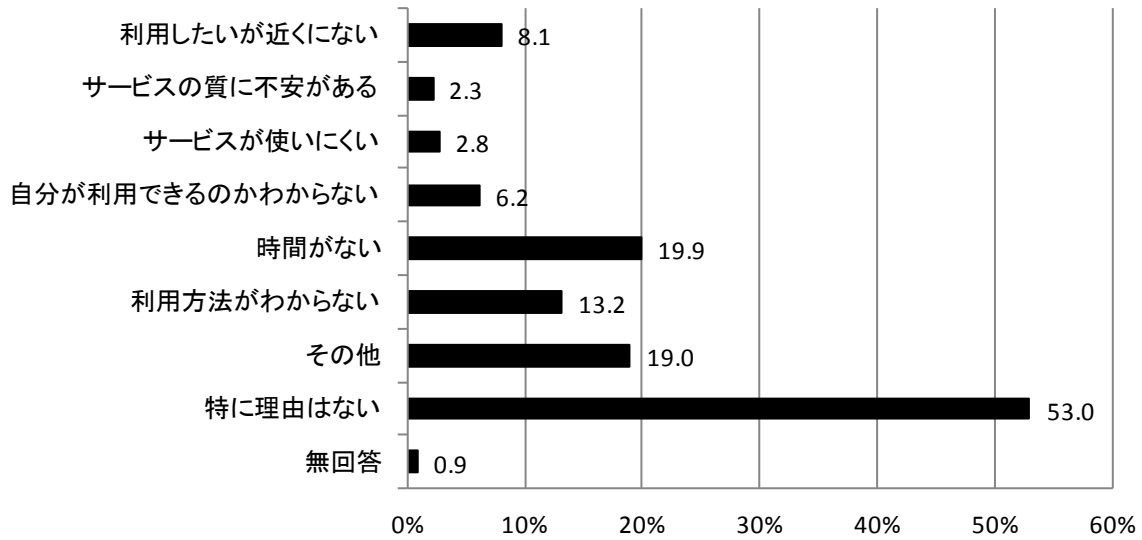


図 8 2 泊まりがけの対処方法／小学生 (n=81)

■ 親族・知人に預けた場合の困難度はどの程度でしたか。《○は1つ》（前 21-2、小 15-2）

「特に困難ではない」との回答が最も高く、就学前が59.8%、小学生が53.1%となっています。次いで「どちらかという困難」が多く、就学前が25.8%、小学生が22.2%となっています。

「非常に困難」は、就学前が11.3%、小学生が11.1%となっています。

図 8 3 泊まりがけの対処方法／就学前

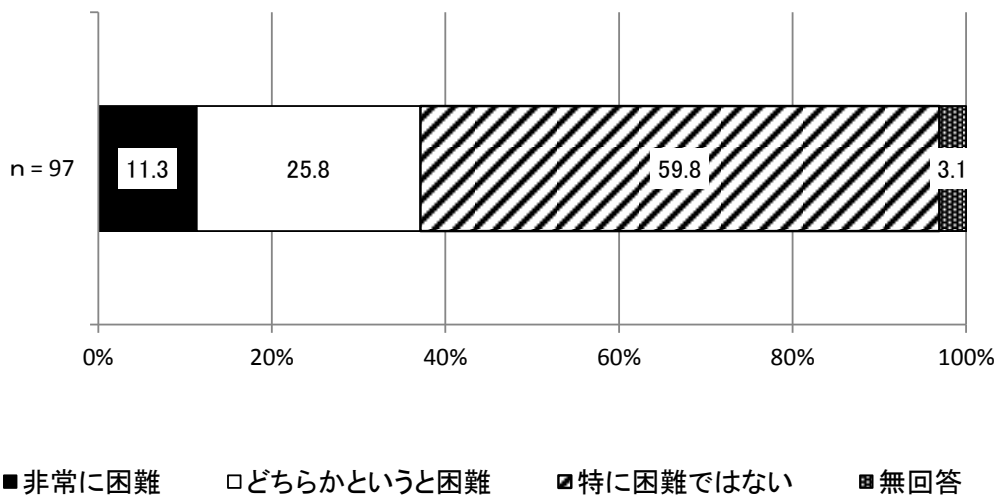
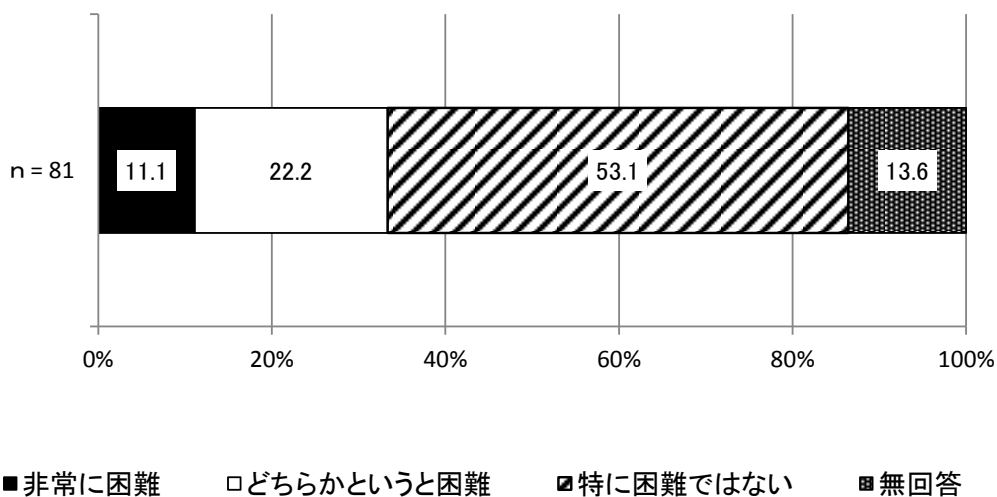


図 8 4 泊まりがけの対処方法／小学生



8. 地域の子育て支援サービスについて

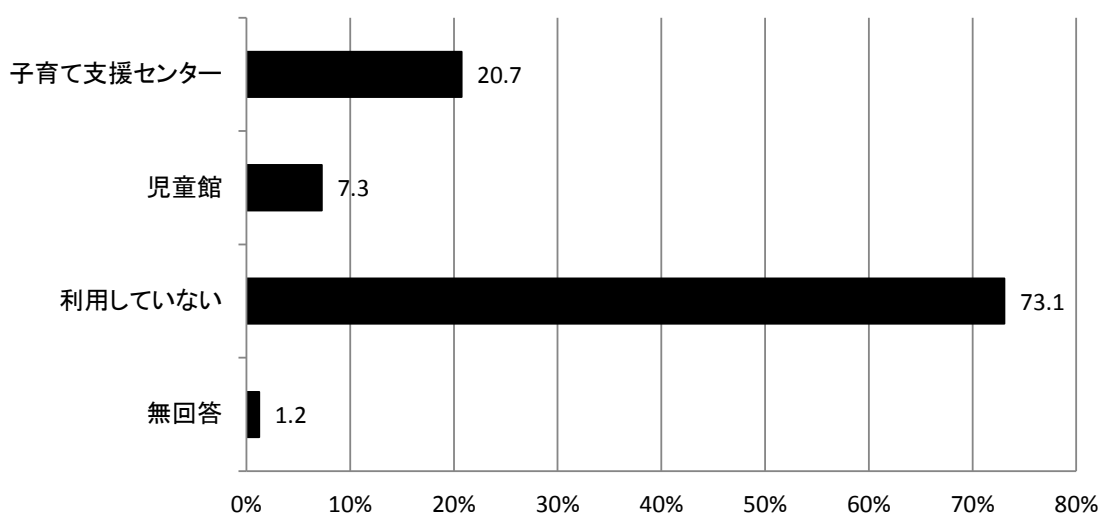
(1) 子育て支援センター・児童館／就学前

- 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターや児童館を利用されていますか。《○はいくつでも》(前 22)

現在利用しているものは、「子育て支援センター」が 20.7%、「児童館」が 7.3%、「利用していない」が 73.1%となっています。

0歳、1～2歳では「子育て支援センター」が 50.0%、37.4%となっています。

図 8 5 子育て支援センターや児童館の利用状況 (n=728)

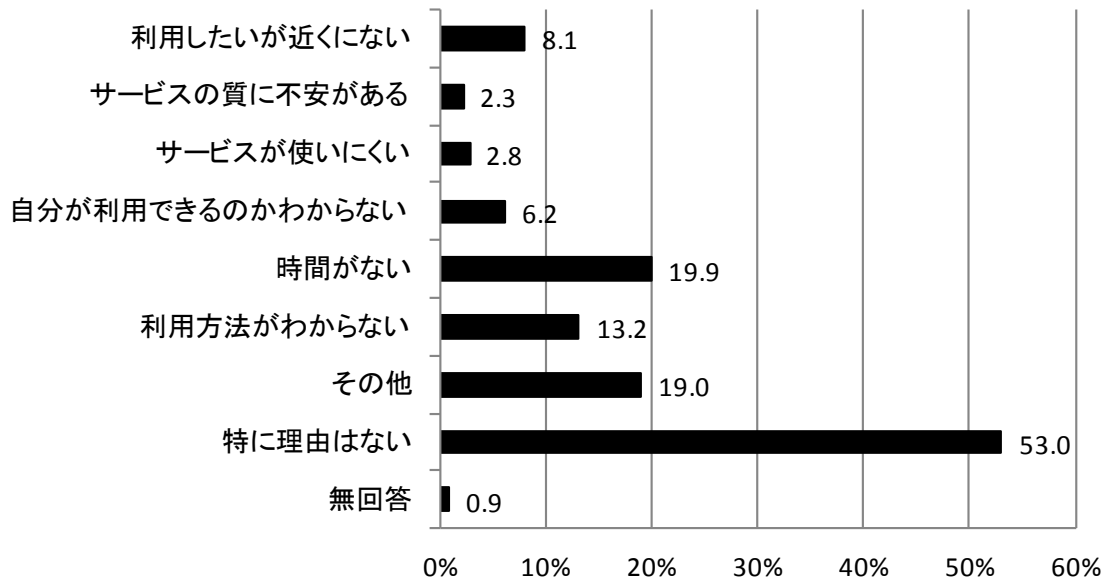


		合計	問22 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターや児童館を利用されていますか。			
			子育て支援センター	児童館	利用していない	無回答
回答者数		728	151	53	532	9
		100.0%	20.7%	7.3%	73.1%	1.2%
年齢区分	0歳	66	33	3	31	1
		100.0%	50.0%	4.5%	47.0%	1.5%
	1～2歳	235	88	19	134	3
	100.0%	37.4%	8.1%	57.0%	1.3%	
	3歳以上	414	28	31	356	5
	100.0%	6.8%	7.5%	86.0%	1.2%	

■ 現在、利用していない理由は何ですか。《○はいくつでも》（前 22-1）

「特に理由はない」との回答が 53.0%と最も高く、次いで「時間がない」が 19.9%、「利用方法がわからない」が 13.2%となっています。

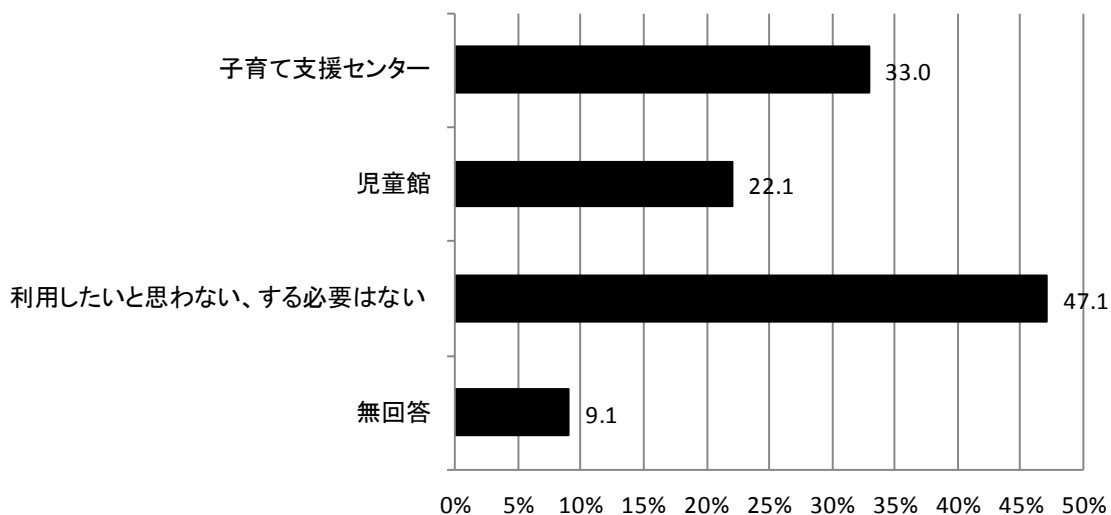
図 8 6 利用していない理由 (n=532)



■ 子育て支援センターや児童館について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。《○はいくつでも》（前 23）

今後の利用意向は、「子育て支援センター」が 33.0%、「児童館」が 22.1%、「利用したいと思わない、する必要はない」が 47.1%となっています。

図 8 7 新たに利用したい・利用日数を増やしたいもの (n=728)

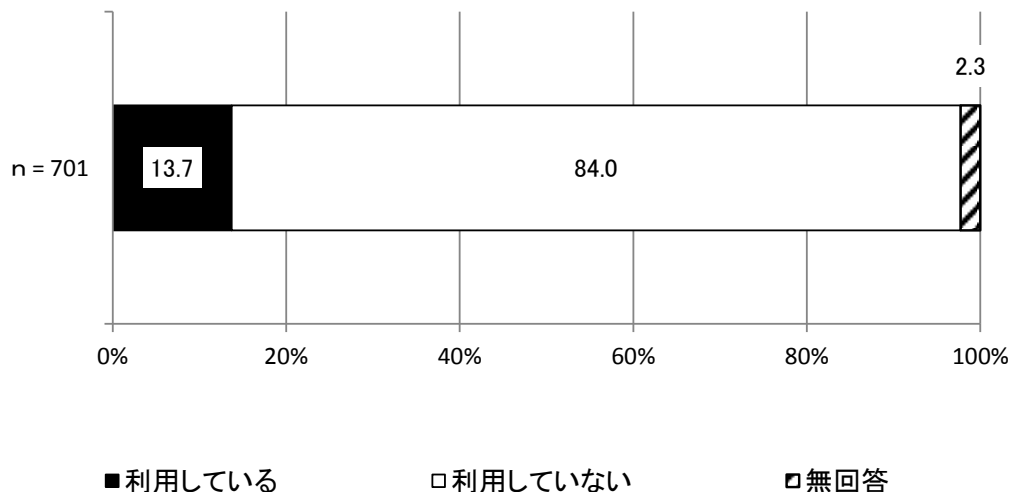


(2) 児童館／小学生

■ 宛名のお子さんは、現在、児童館を利用されていますか。《○はいくつでも》(小16)

小学生の児童館利用の状況を見ると、「利用していない」が84.0%、「利用している」が13.7%となっています。

図88 児童館利用の有無

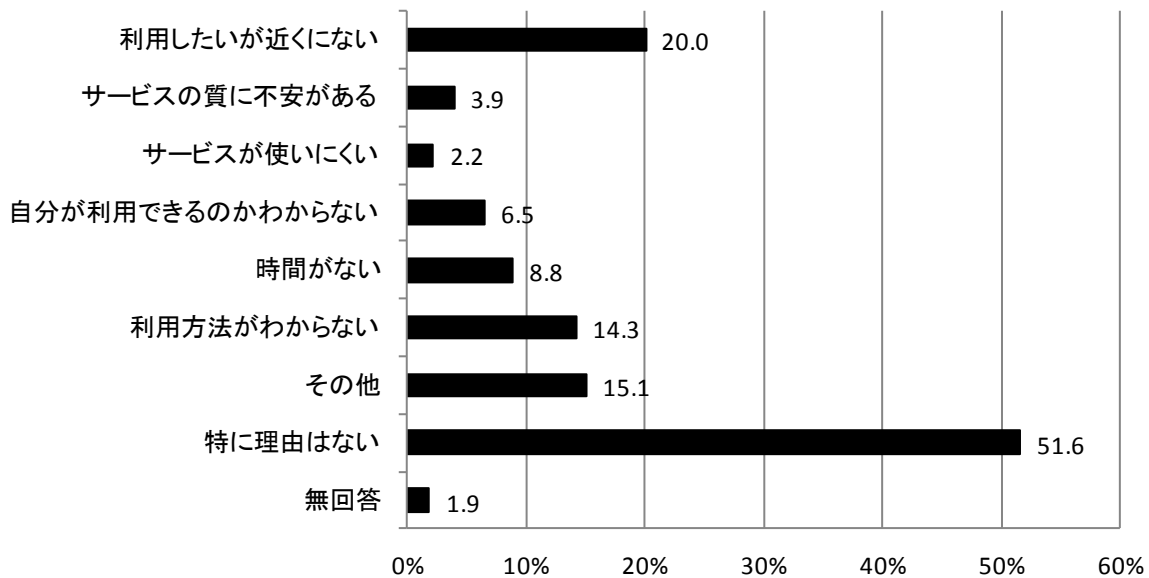


		合計	問16 宛名のお子さんは、現在、児童館を利用されていますか。《○はいくつでも》		
			利用している	利用していない	無回答
回答者数		701 100.0%	96 13.7%	589 84.0%	16 2.3%
学年(2区分)	低学年	341 100.0%	63 18.5%	267 78.3%	11 3.2%
	高学年	336 100.0%	32 9.5%	299 89.0%	5 1.5%

現在、利用していない理由は何ですか。《○はいくつでも》(小16-1)

「特に理由はない」との回答が51.6%と最も高く、次いで「利用したいが近くにない」が20.0%、「利用方法がわからない」が14.3%と続いています。

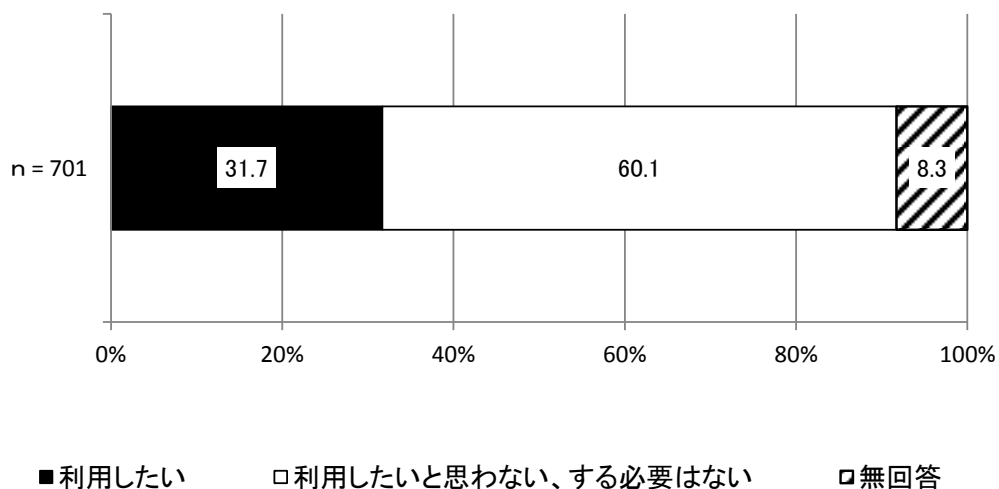
図89 児童館未利用理由 (n=589)



■ 児童館について、今は利用していないが、できれば利用したい。あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。《○は1つ》(小17)

今後の利用意向は、「利用したいと思わない、する必要はない」が60.1%と、「利用したい」が31.7%と続いています。

図90 新たな利用・利用回数の増加



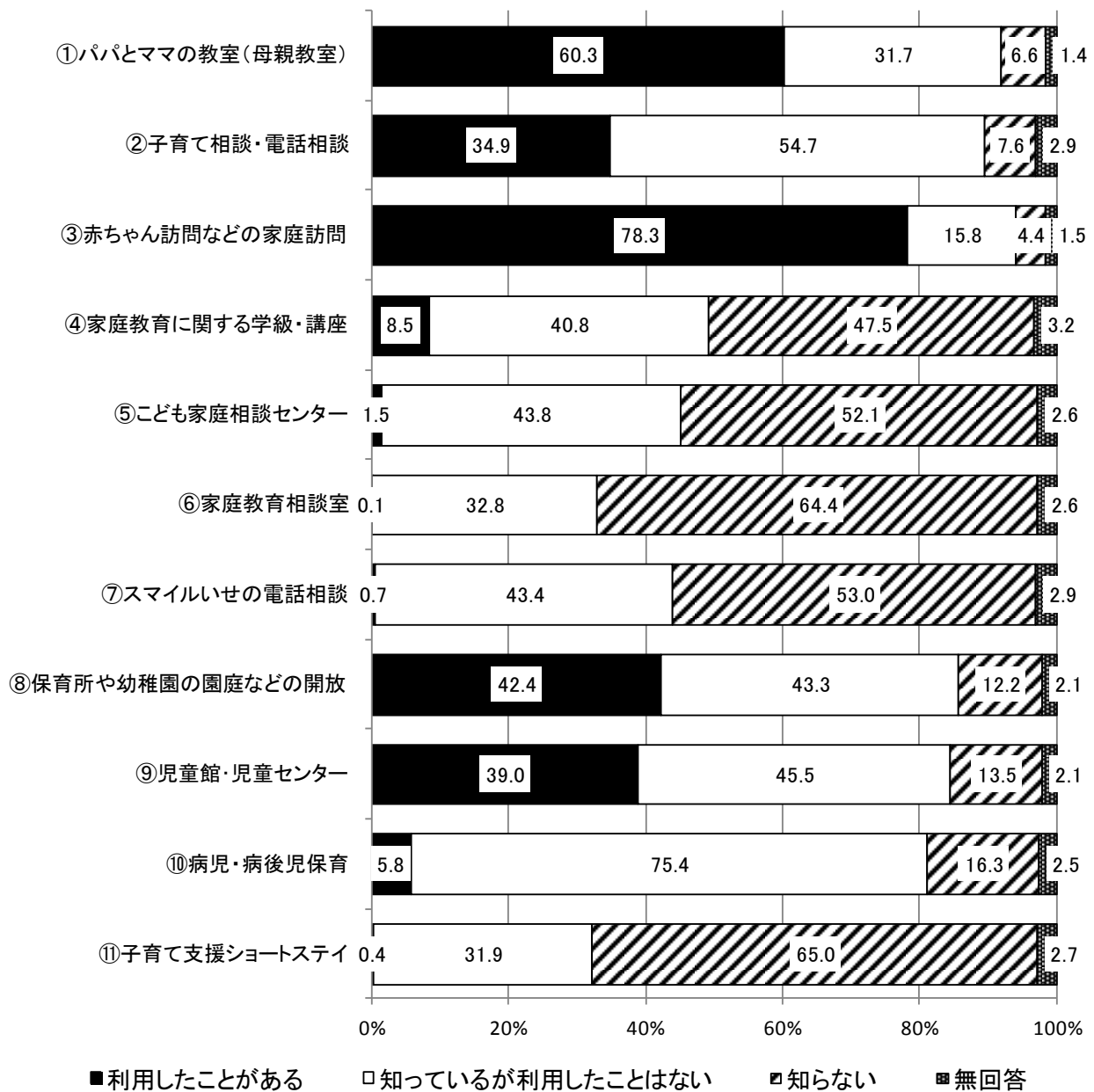
(3) 市の事業の認知状況

■ 次の市の事業やサービスを利用したことはありますか。(前 24 小 18)

就学前で、「利用したことがある」の割合が高いのは、「③赤ちゃん訪問などの家庭訪問」が78.3%、「①パパとママの教室(母親教室)」が60.3%などとなっています。

知らない割合が高いのは、「⑪子育て支援ショートステイ」が65.0%、「⑥家庭教育相談室」が64.4%となっています。

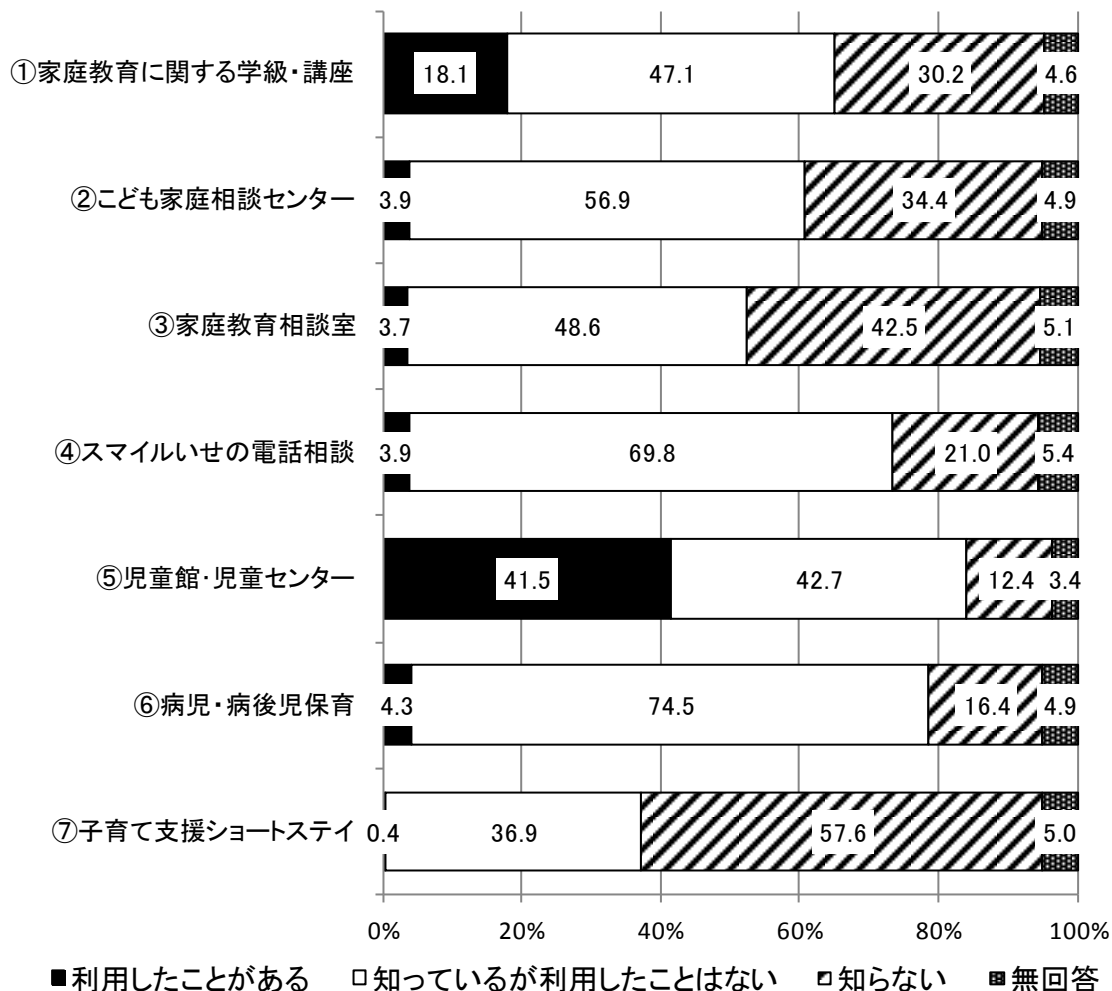
図9-1 市の事業やサービスについて／就学前 (n=728)



小学生で、「利用したことがある」の割合が高いのは、「⑤児童館・児童センター」が41.5%となっています。

知らない割合が高いのは、「⑦子育て支援ショートステイ」が57.6%、「③家庭教育相談室」が42.5%となっています。

図92 市の事業やサービスについて／小学生（n=701）



(4) ファミリー・サポート・センターの利用状況

- ファミリー・サポート・センター事業は、保育サービスを利用したい人と協力したい人がそれぞれ登録して、会員の自宅などで保育サービスを有料で行う事業ですが、この1年間に利用したことがありますか。《○は1つ》（前25・小19）

「利用（登録）していない。また、利用（登録）予定はない」との回答が最も高く、就学前が91.3%、小学生が88.6%となっています。

「利用（登録）している」の割合は、就学前が3.4%、小学生が3.7%となっています。

「利用（登録）していないが、利用（登録）したい」の割合は、就学前が2.3%、小学生が6.9%となっています。

図93 ファミリー・サポート・センターの利用状況／就学前

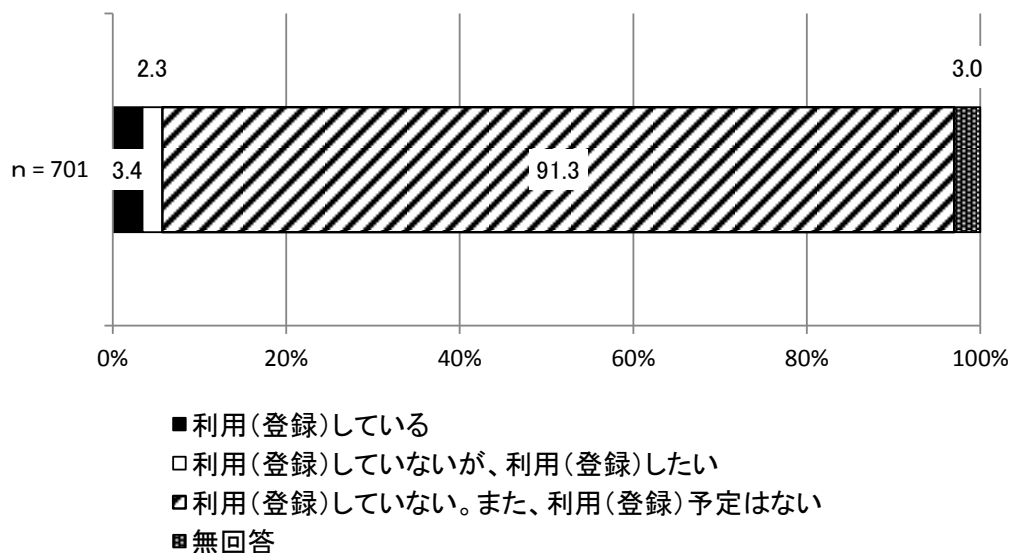
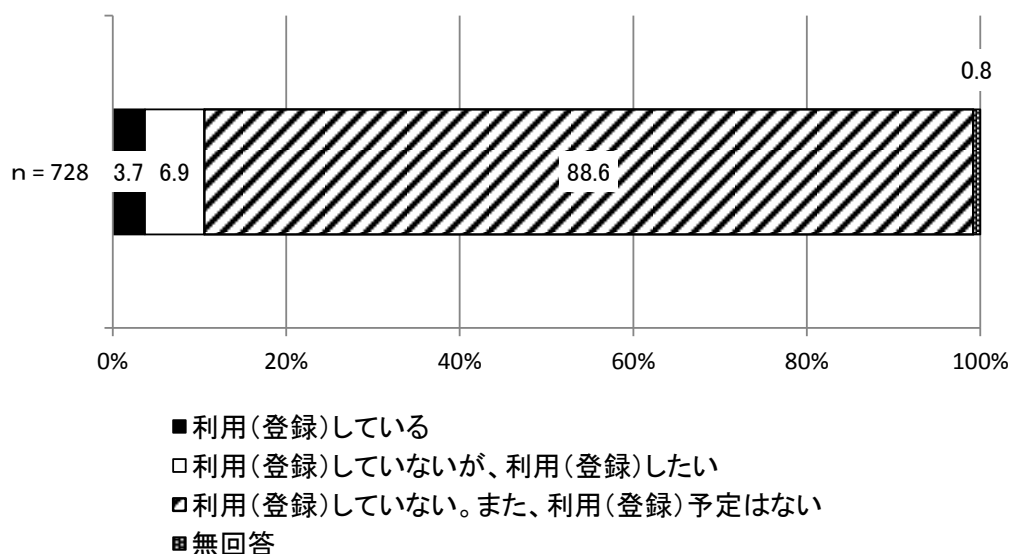


図94 ファミリー・サポート・センターの利用状況／小学生



9. 子育てと仕事の両立について

- 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。《1つに〇》（前27）

母親は、「働いていなかった」との回答が53.3%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が32.3%、「取得していない」が12.7%と続いています。

父親は、「取得していない」との回答が83.8%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が3%、「働いていなかった」が0.4%と続いています。

図95 育児休業の取得状況・母親

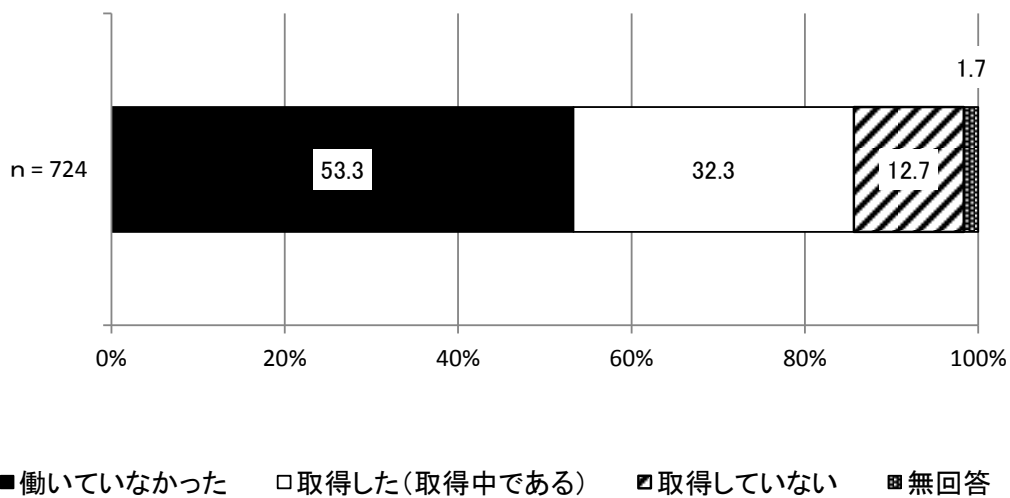
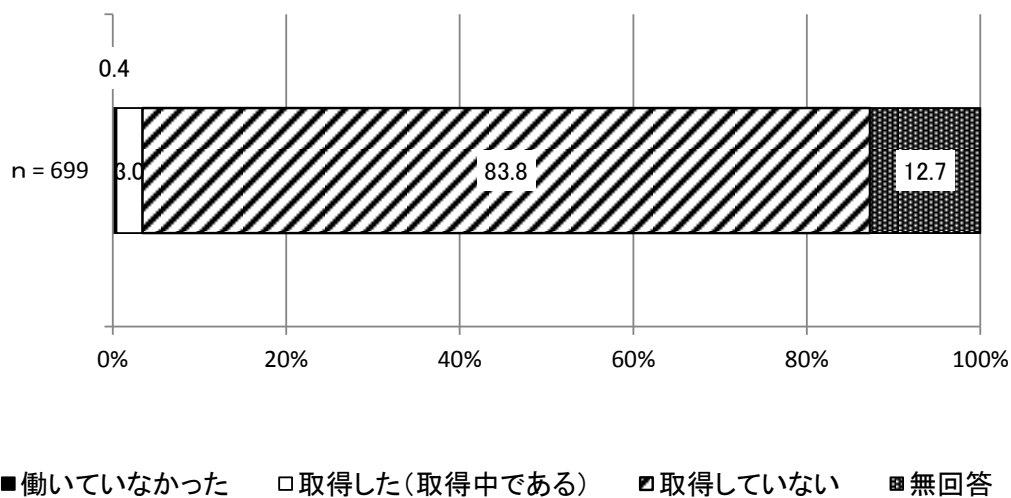


図96 育児休業の取得状況・父親



■ 取得していない理由《いくつかも》(前 27)

母親は、「子育てや家事に専念するため退職した」との回答が 47.8%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が 17.4%と続いています。

父親は、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」との回答が 41.0%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 35.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 26.8%と続いています。

図 9 7 母親・取得していない理由 (n=92)

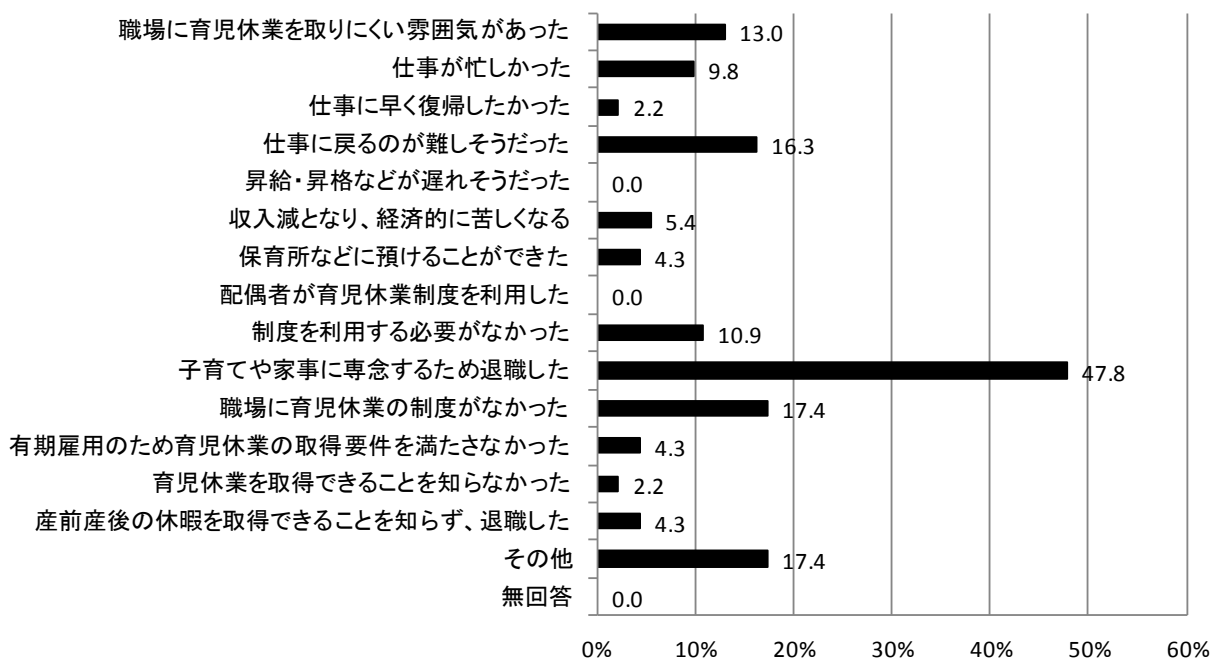
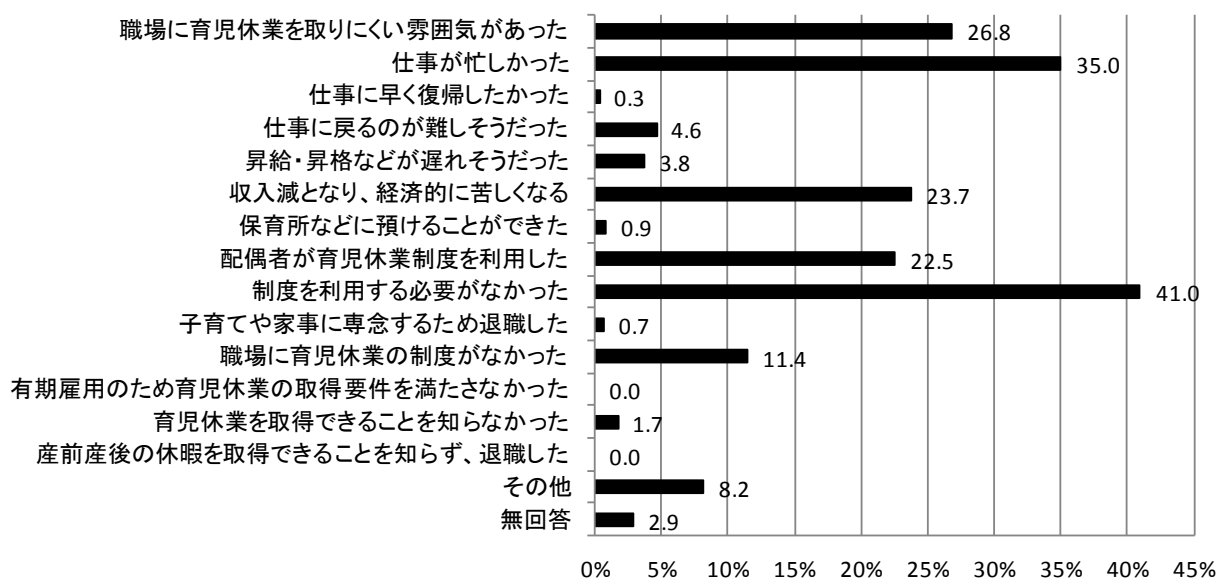


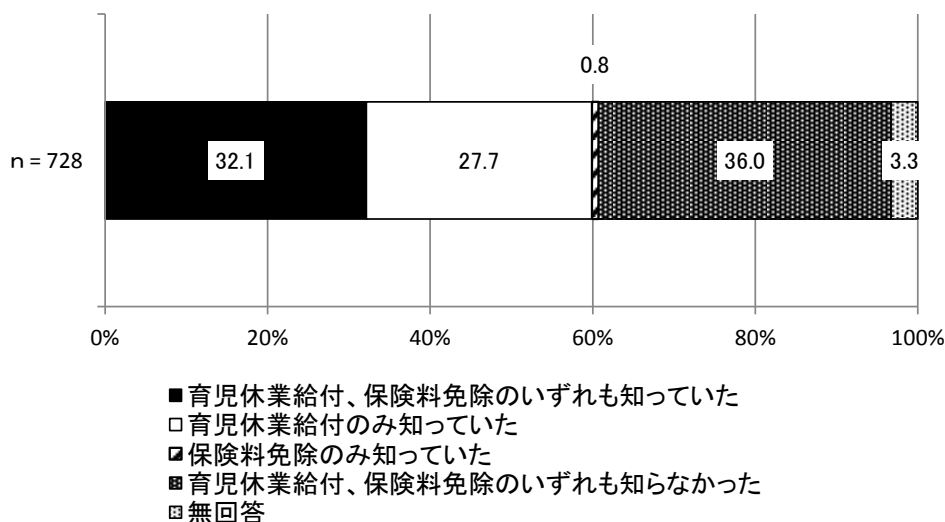
図 9 8 父親・取得していない理由 (n=586)



- 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。《○は1つ》（前28）

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」との回答が36.0%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が32.1%、「育児休業給付のみ知っていた」が27.7%、「育児休業給付のみ知っていた」が27.7%と続いています。

図99 休業給付や社会保険等に関する免除等について

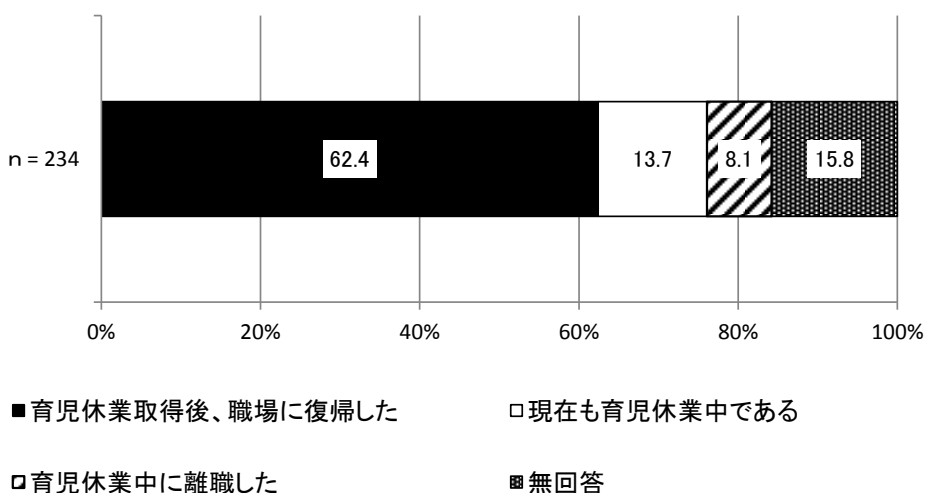


【以下、母親の状況について】

- 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。《○は1つ》（前29）

母親で、「育児休業を取得した（取得中）」と回答した人について職場復帰の状況を見ると、「育児休業取得後、職場に復帰した」との回答が62.4%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が13.7%、「育児休業中に離職した」が8.1%と続いています。

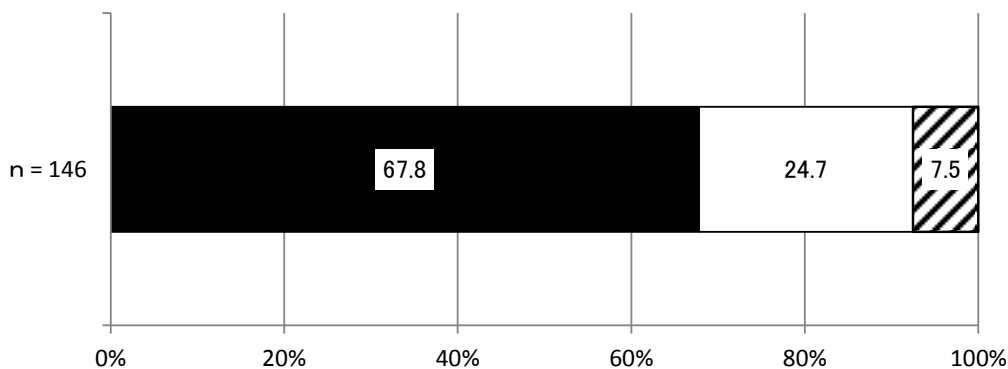
図100 母親・育児休業後の職場復帰



■ 育児休業から職場に復帰した時期は、希望どおりでしたか。《○は1つ》(前 29-1)

「希望どおりだった」との回答が67.8%と最も高く、次いで「希望する時期より早かった」が24.7%、「希望する時期より遅く復帰した」が7.5%と続いています。

図101 母親・職場復帰の時期



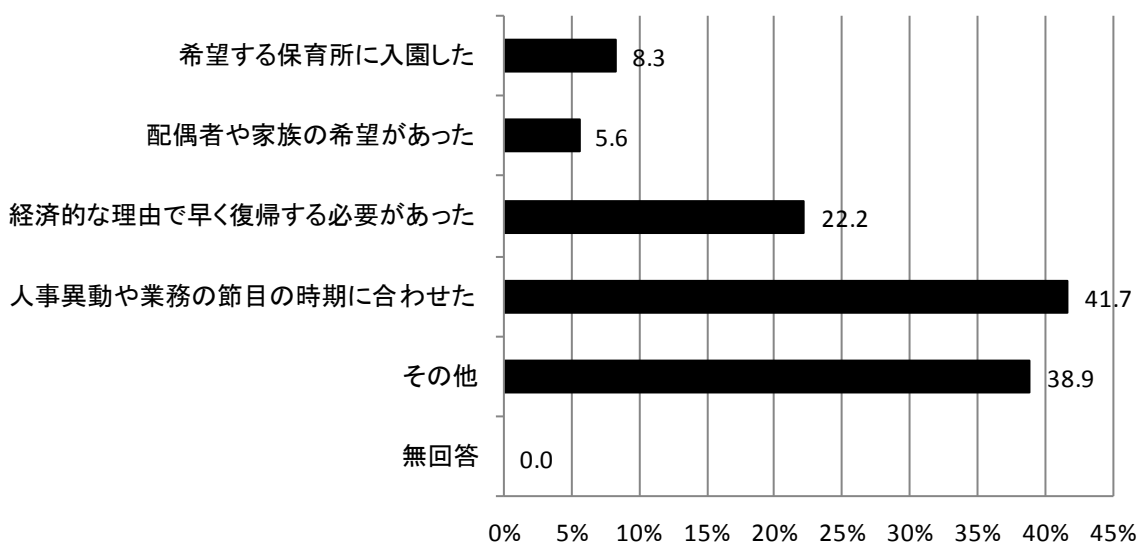
■希望どおりだった □希望する時期より早かった □希望する時期より遅く復帰した ■無回答

■ 希望どおりの時期に職場復帰しなかった(できなかった)理由は何ですか。

(1) 希望より早く復帰した方《○はいくつでも》(前 29-2(1))

「人事異動や業務の節目の時期に合わせた」との回答が41.7%と最も高く、次いで「その他」が38.9%、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が22.2%と続いています。

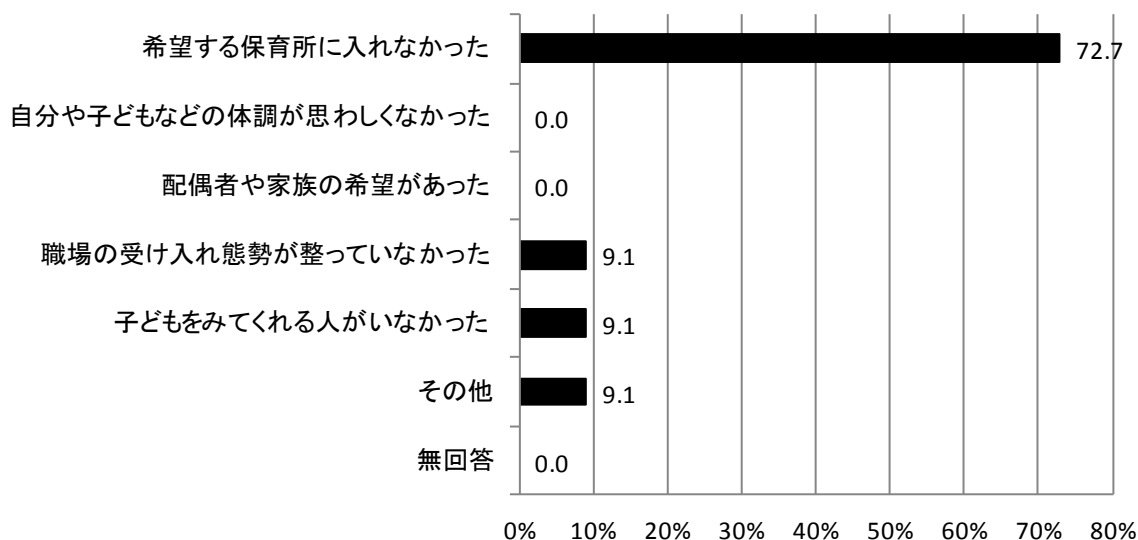
図102 母親・希望より早く復帰した理由(n=36)



■ (2) 希望より遅く復帰した方《○はいくつでも》(前 29-2(2))

「希望する保育所に入れなかった」との回答が72.7%（8人）と最も高く、次いで「職場の受け入れ態勢が整っていなかった」と「子どもをみってくれる人がいなかった」が9.1%（1人）となっています。

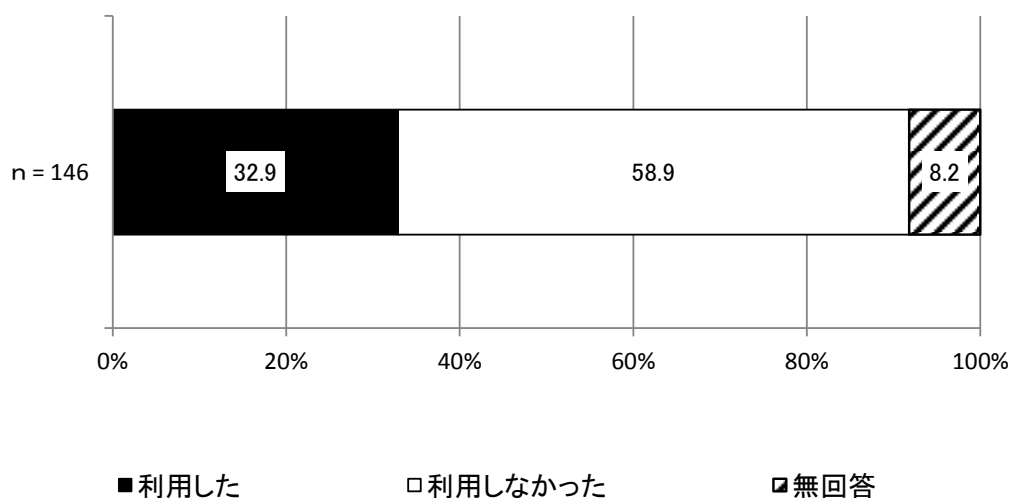
図 103 母親・希望より遅く復帰した理由(n=11)



■ 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。《○は1つ》(前 29-3)

「利用しなかった」が58.9%、「利用した」が32.9%となっています。

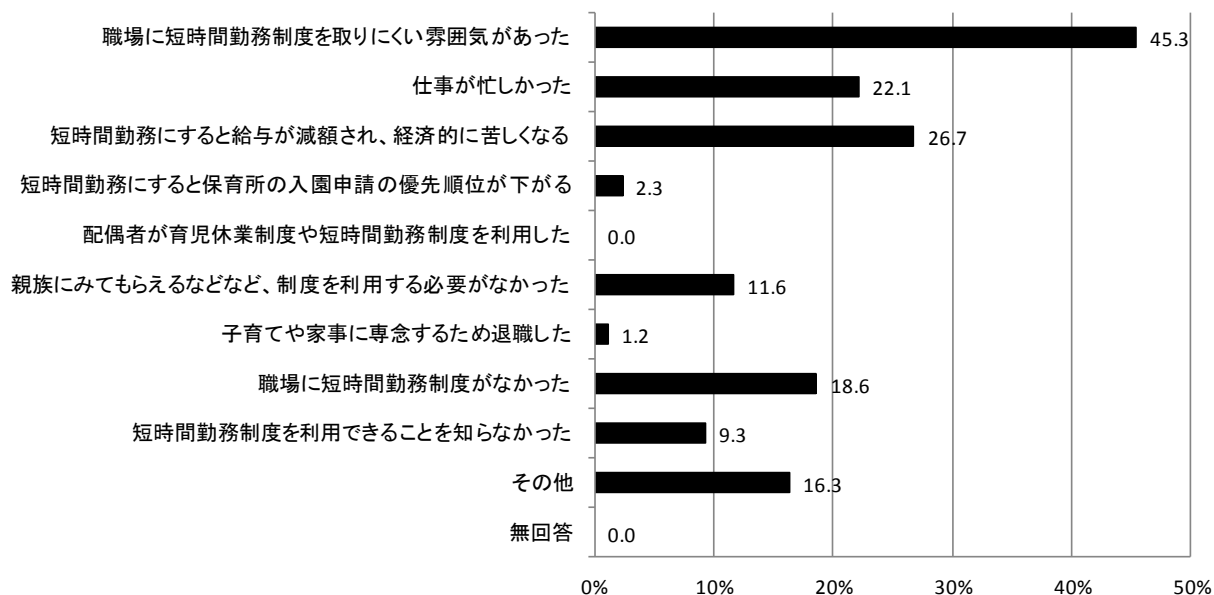
図 104 母親・短時間勤務制度を利用



■ 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。《○はいくつでも》（前 29-4）

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」との回答が 45.3%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 26.7%、「仕事が忙しかった」が 22.1%と続いています。

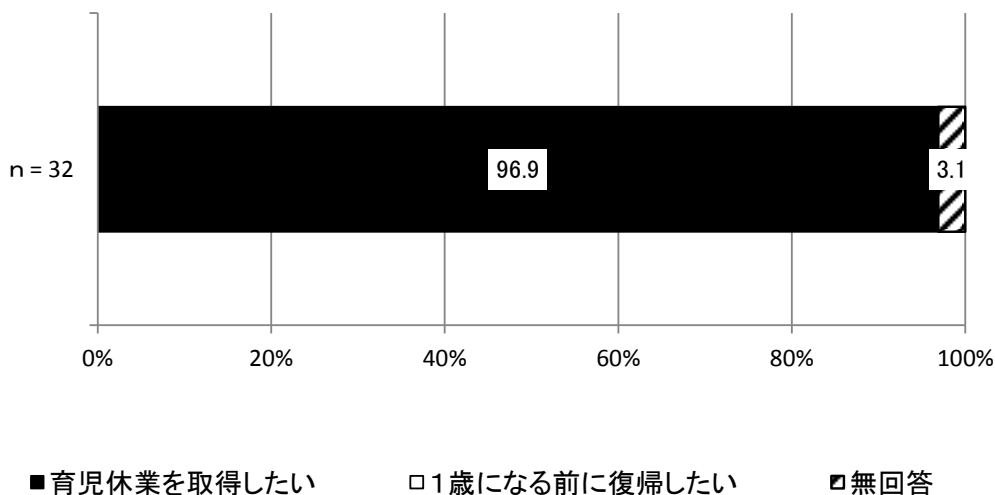
図 105 短時間勤務制度を利用しなかった理由 (n=86)



■ 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず保育所等が利用できるとすれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる保育所等があっても1歳になる前に復帰しますか。《○は1つ》（前 29-5）

「育児休業を取得したい」との回答がほぼ全員（96.9%）を占めています。

図 106 保育所等が利用できれば1歳までの育児休暇を取得するか



仕事と子育てに関する保護者の方の状況をうかがいます。

■ (1) 母親 【父子家庭の方は記載不要】《○は1つ》(前 30(1)・小 20(1))

就学前は、「仕事と子育ての両立を図るよう努めている」との回答が 24.7%と最も高く、次いで「仕事よりも子育てを優先している」が 21.5%、「やむをえず仕事より子育てを優先している」が 5.5%と続いています。

小学生は、「仕事と子育ての両立を図るよう努めている」との回答が 48.7%と最も高く、次いで「仕事よりも子育てを優先している」が 28.2%、「やむをえず仕事より子育てを優先している」が 8.7%と続いています。

図 107 母親・子育てと仕事の関係／就学前

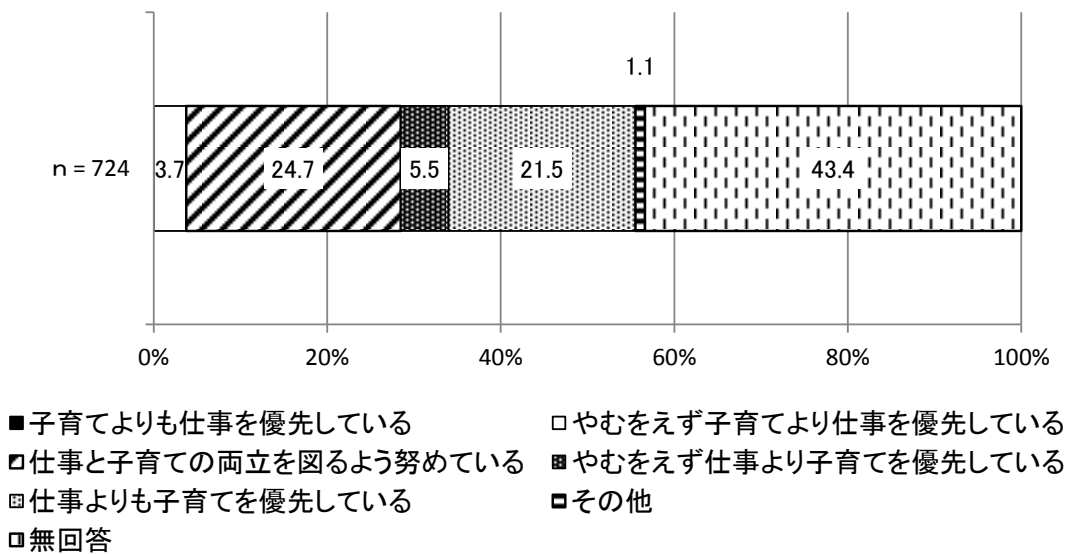
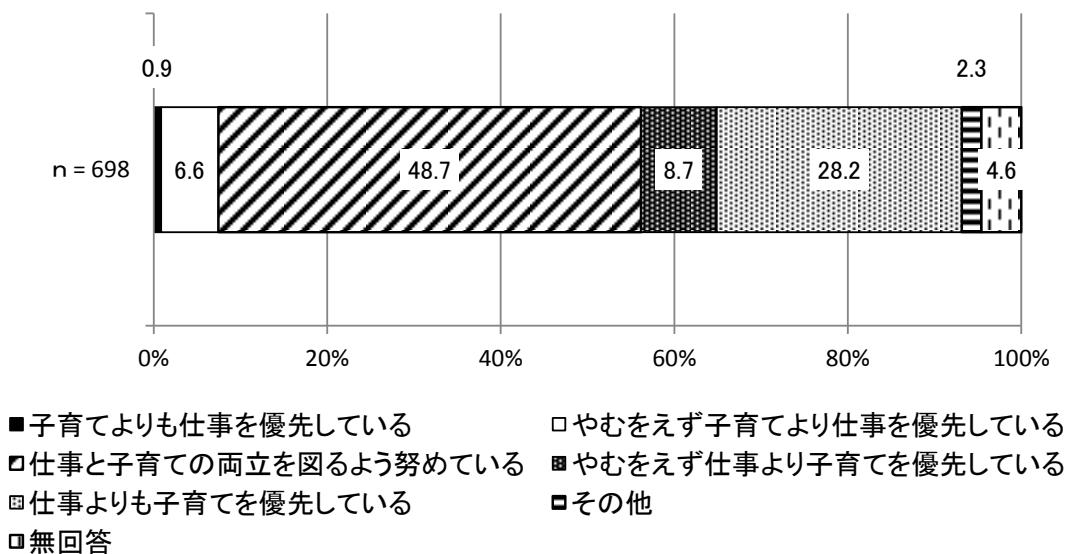


図 108 母親・子育てと仕事の関係／小学生



■ 父親【母子家庭の方は記載不要】《○は1つ》（前 30(2)・小 20(2)）

「子育てよりも仕事を優先している」との回答が最も高く、就学前が 19%、小学生が 32.3% となっています。次いで「仕事と子育ての両立を図るよう努めている」の割合が高く、就学前が 16.6%、小学生が 29.9%と、「やむをえず子育てより仕事を優先している」は就学前が 16.5%、小学生が 24.4%となっています。

図 109 父親・子育てと仕事の関係／就学前

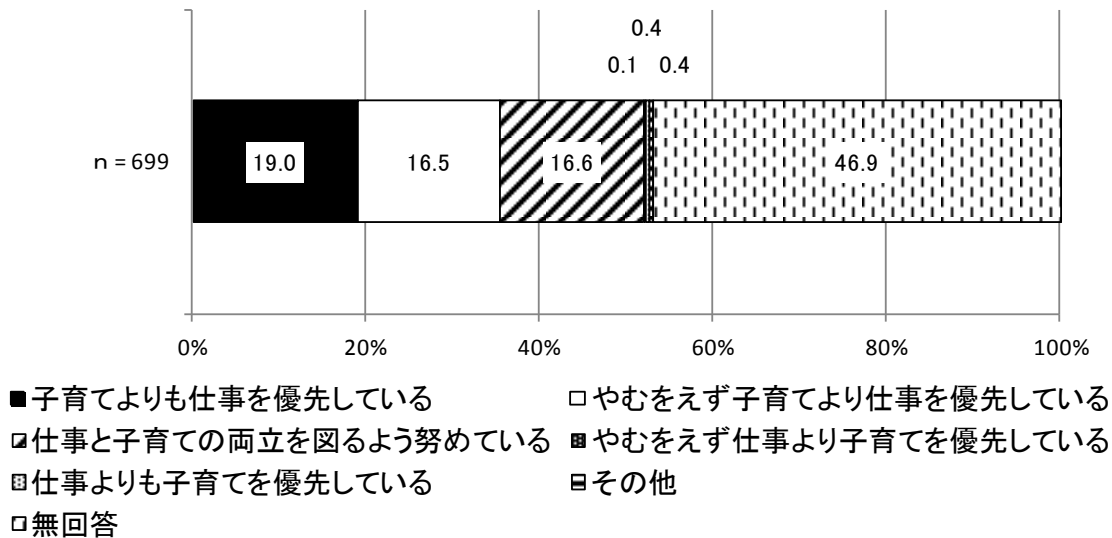
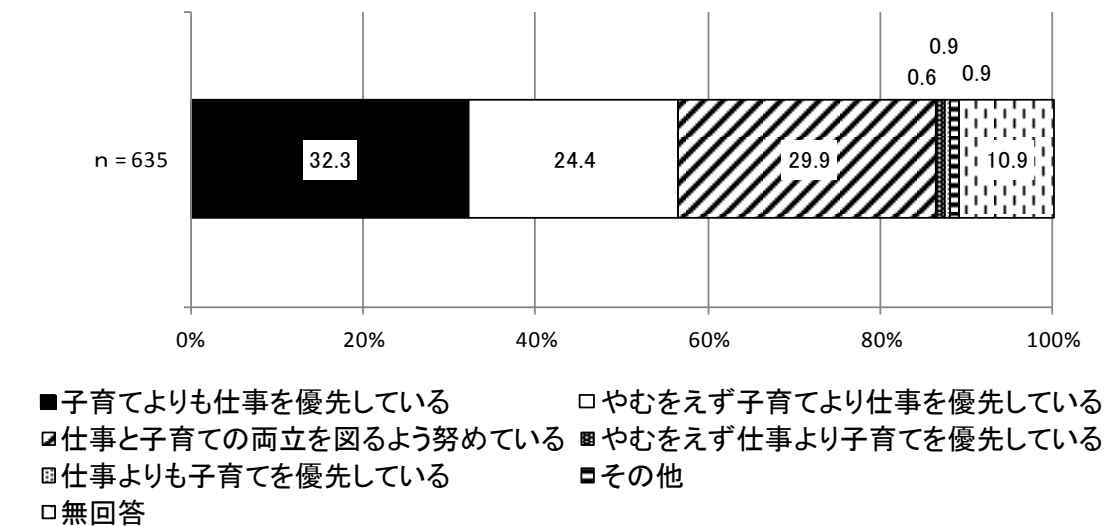


図 110 父親・子育てと仕事の関係／小学生



10. 学校教育、家庭教育について

- 子育てにおいて、家庭で大切にしていること、通っている学校で大切にしてほしいことは何ですか。(小 21)

家庭においては、「あいさつやお礼をきちんとと言えること」との回答が63.5%と最も高く、次いで「家族や他人を思いやり、やさしくすること」が54.6%、「規則正しい生活態度を身につけること」が45.4%と続いています。

学校に対しては、「のびのびと育て、自主性や意欲・個性を伸ばすこと」との回答が45.2%と最も高く、次いで「善悪の判断力をつけること」が35.4%、「家族や他人を思いやり、やさしくすること」が34.8%と続いています。

前回調査と比較をすると、家庭、学校ともに大きな違いはみられません。

図 1 1 1 大切にしていること／家庭において

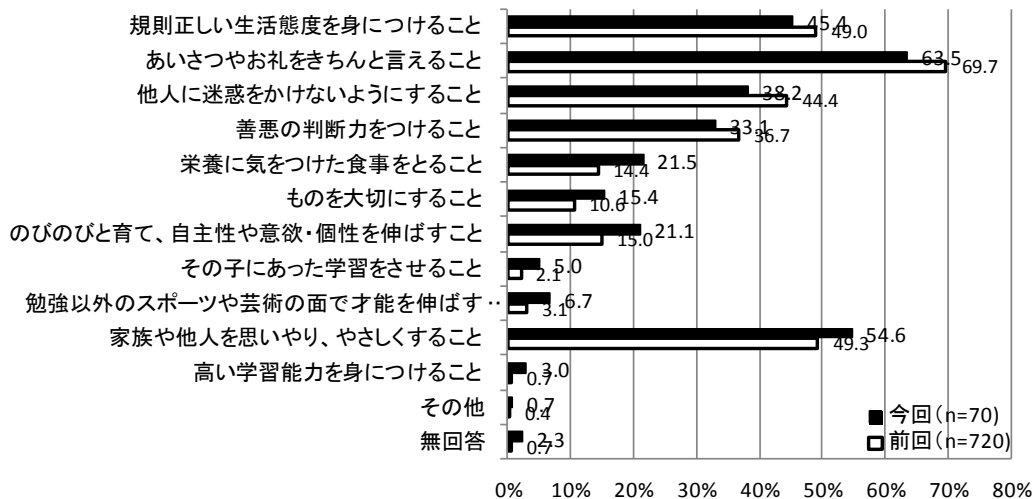
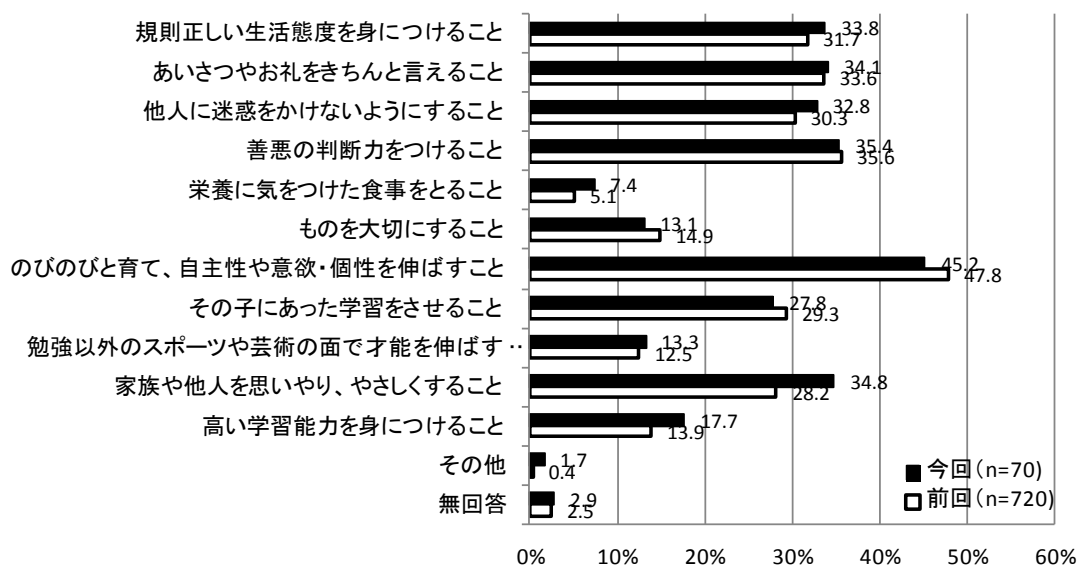


図 1 1 2 大切にしていること／学校において

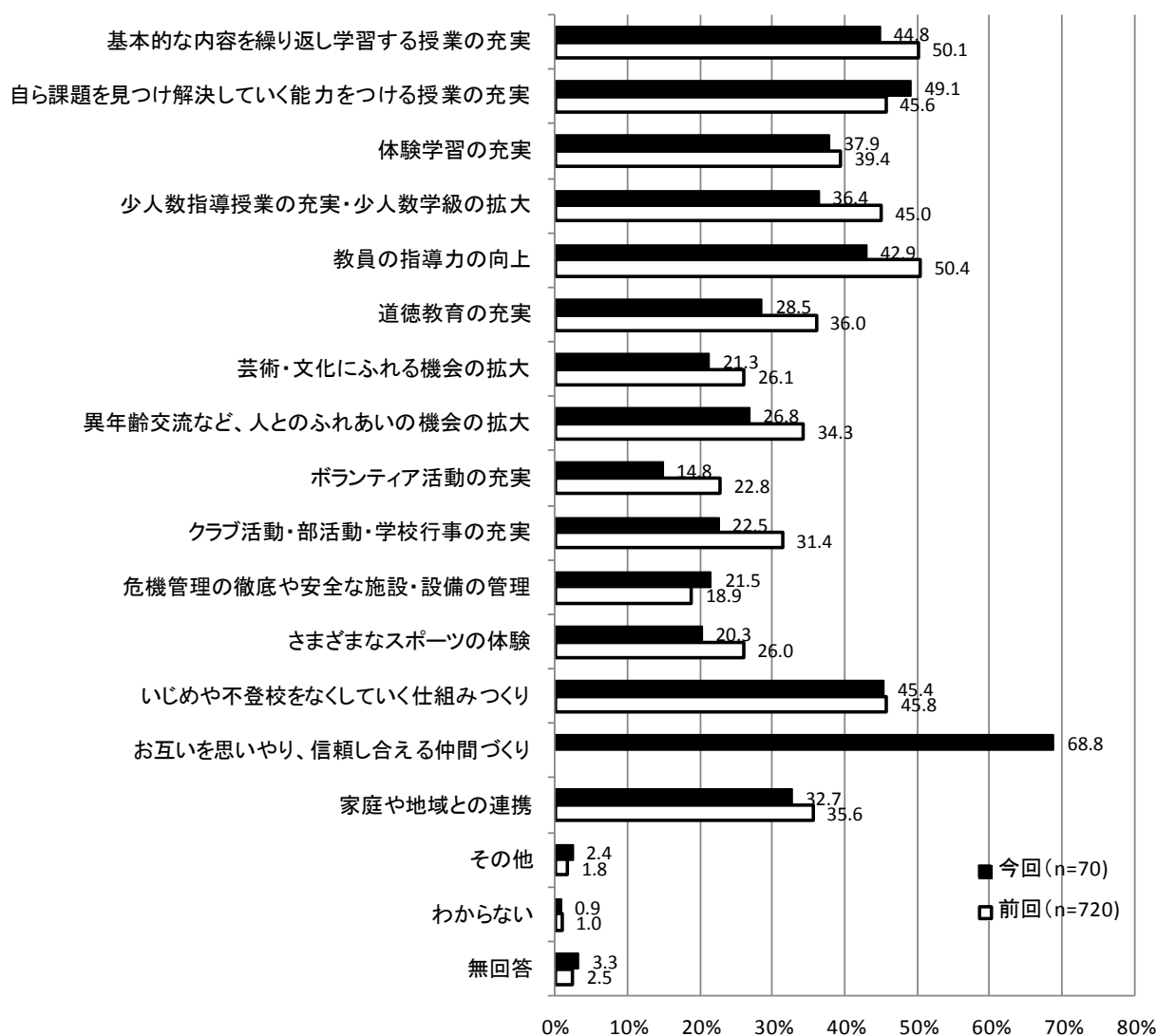


■ 教育環境をよくしていくためには、どのようなことに力を入れる必要があると思いますか。《〇はいくつでも》(小22)

「お互いを思いやり、信頼し合える仲間づくり」との回答が68.8%と最も高く、次いで「自ら課題を見つけ解決していく能力をつける授業の充実」が49.1%、「いじめや不登校をなくしていく仕組みづくり」が45.4%、「基本的な内容を繰り返し学習する授業の充実」が44.8%と続いています。

前回調査と比較すると、「お互いを思いやり、信頼し合える仲間づくり」(今回追加項目)と「自ら課題を見つけ解決していく能力をつける授業の充実」、「危機管理の徹底や安全な施設・設備の管理」以外の全ての項目で5%前後低下していますが、全体の傾向の大きな違いはありません。

図113 教育環境をよくしていくために



11. 子育てと地域社会について

(1) 子育て活動（保護者の活動）

■ 子育てに関するサークル活動など自主的な活動に参加していますか。《○は1つ》（前31・小29）

「今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない」との回答が最も高く、就学前が42.4%、小学生が46.5%となっています。次いで「わからない」の割合が高く、就学前が29.3%、小学生が18.3%となっています。

「現在参加している」は、就学前が4.7%、小学生が3.1%、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」は、就学前が15.1%、小学生が10.6%となっています。

前回調査と比較すると、就学前、小学生ともに「現在参加している」や「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」の割合が減少しています。

図114 子育てに関するサークル活動・活動への参加状況

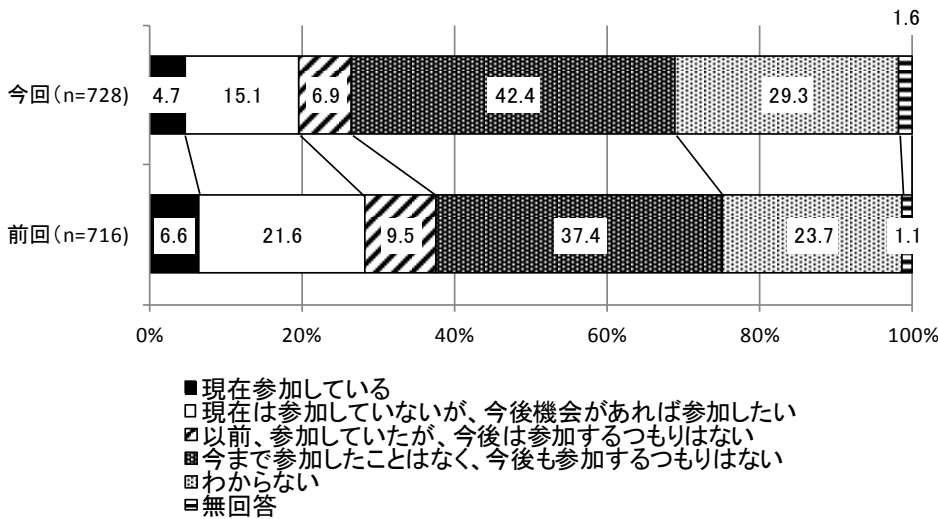
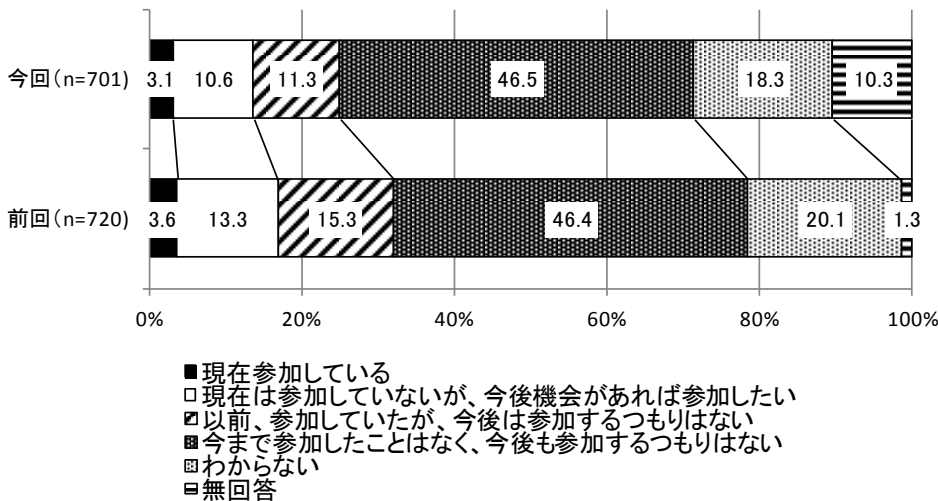


図115 子育てに関するサークル活動・活動への参加状況／小学生



■ 自主活動をしていくにあたってどのような支援が必要ですか。《○は1つ》（前 31-1、小 29-1）

就学前では、「活動場所の提供（場所貸し等）」との回答が 32.5%と最も高く、次いで「情報発信やPR等に関する支援(掲示板の開放等)」が26.8%、「活動時間中の保育サービス」が16.5%と続いています。

小学生では、「活動場所の提供（場所貸し等）」との回答が 33.1%と最も高く、次いで「情報発信やPR等に関する支援（掲示板の開放等）」が 24.0%、「活動資金助成」が 12.6%と続いています。

図 1 1 6 自主活動に対する支援／就学前

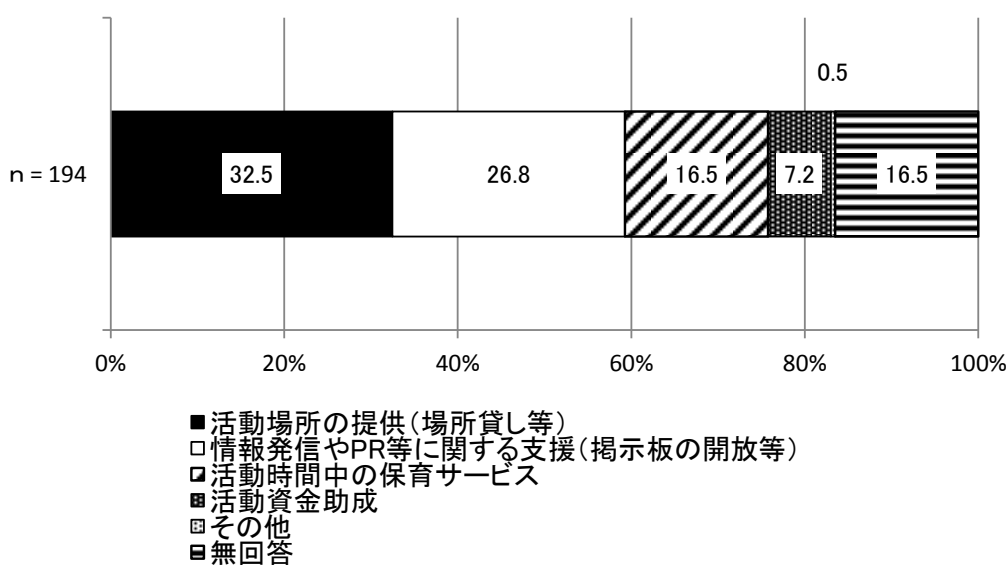
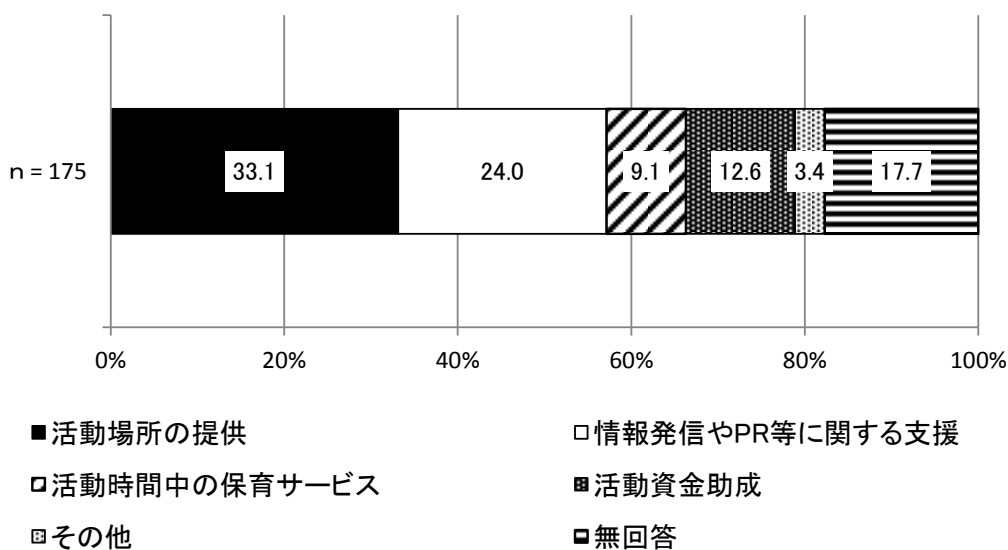


図 1 1 7 自主活動に対する支援／小学生



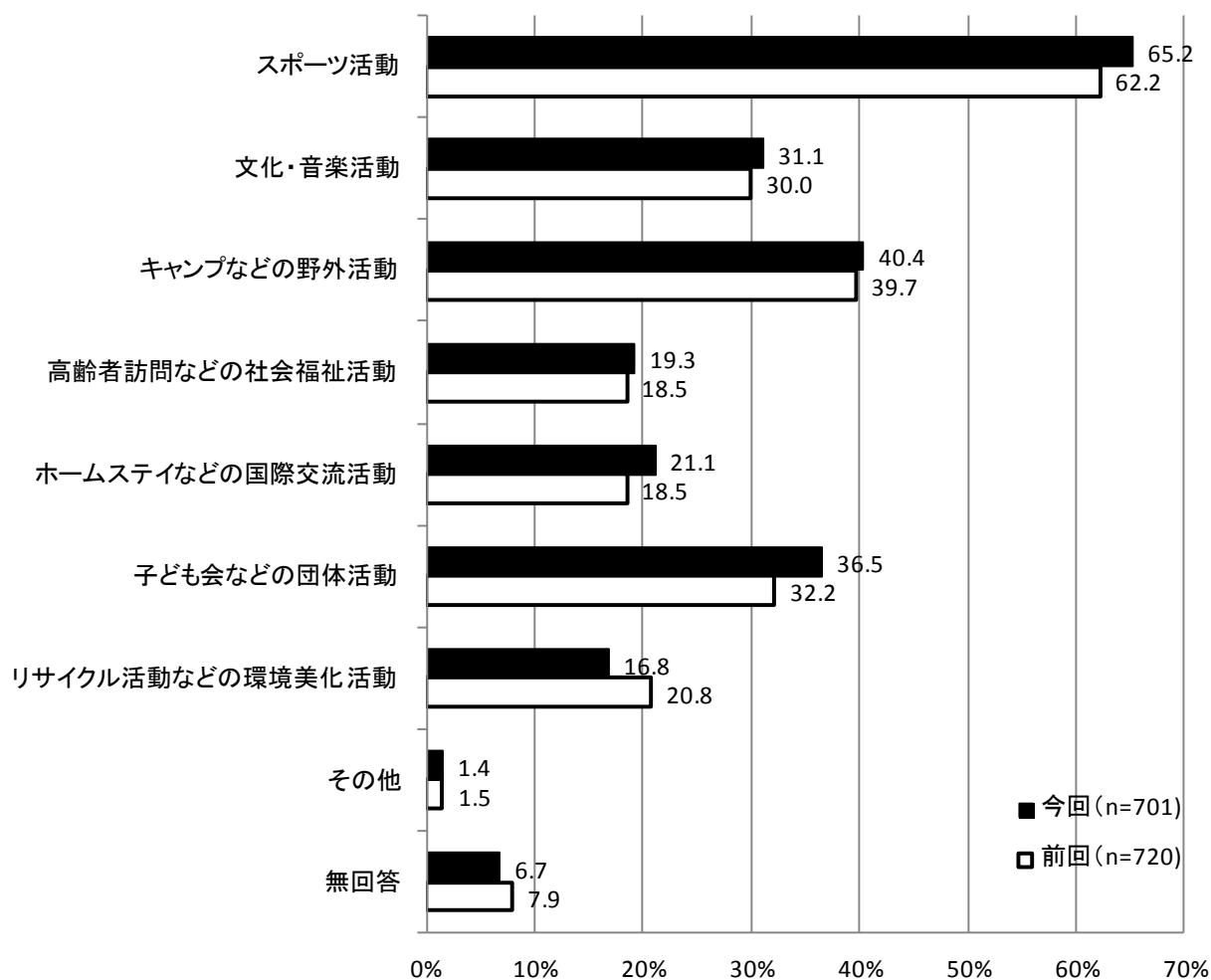
(2) 子育て活動（子ども自身の活動）

- 宛名のお子さんが参加したことがある、もしくは今後参加させたい地域活動やグループ活動は何ですか。《〇はいくつでも》（小27）

「スポーツ活動」との回答が65.2%と最も高く、次いで「キャンプなどの野外活動」が40.4%、「子ども会などの団体活動」が36.5%、「文化・音楽活動」が31.1%と続いています。

前回調査と比較をすると、各項目の増減の僅かで、傾向の変化はありません。

図118 地域活動やグループ活動／小学生

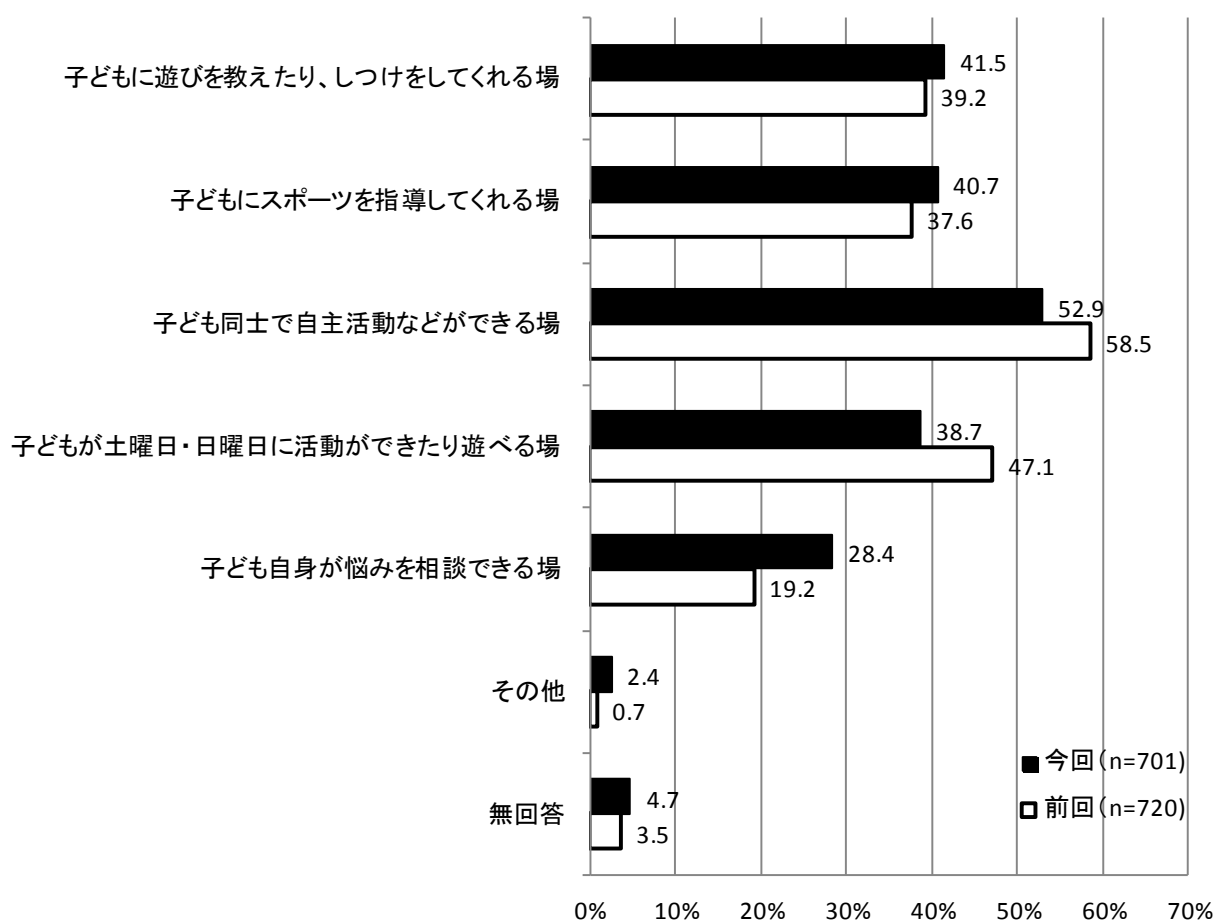


■ 身近な地域で、子ども同士の交流などができる場として、どのようなものが望ましいと思いますか。《〇はいくつでも》(小28)

「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」との回答が52.9%と最も高く、次いで「子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場」が41.5%、「子どもにスポーツを指導してくれる場」が40.7%と続いています。

前回調査と比較をすると、「子ども自身が悩みを相談できる場」の割合が増加し、「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」や「子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場」の割合がやや減少しているものの、全体の傾向は変わりません。

図 1 1 9 子ども同士の交流の場／小学生



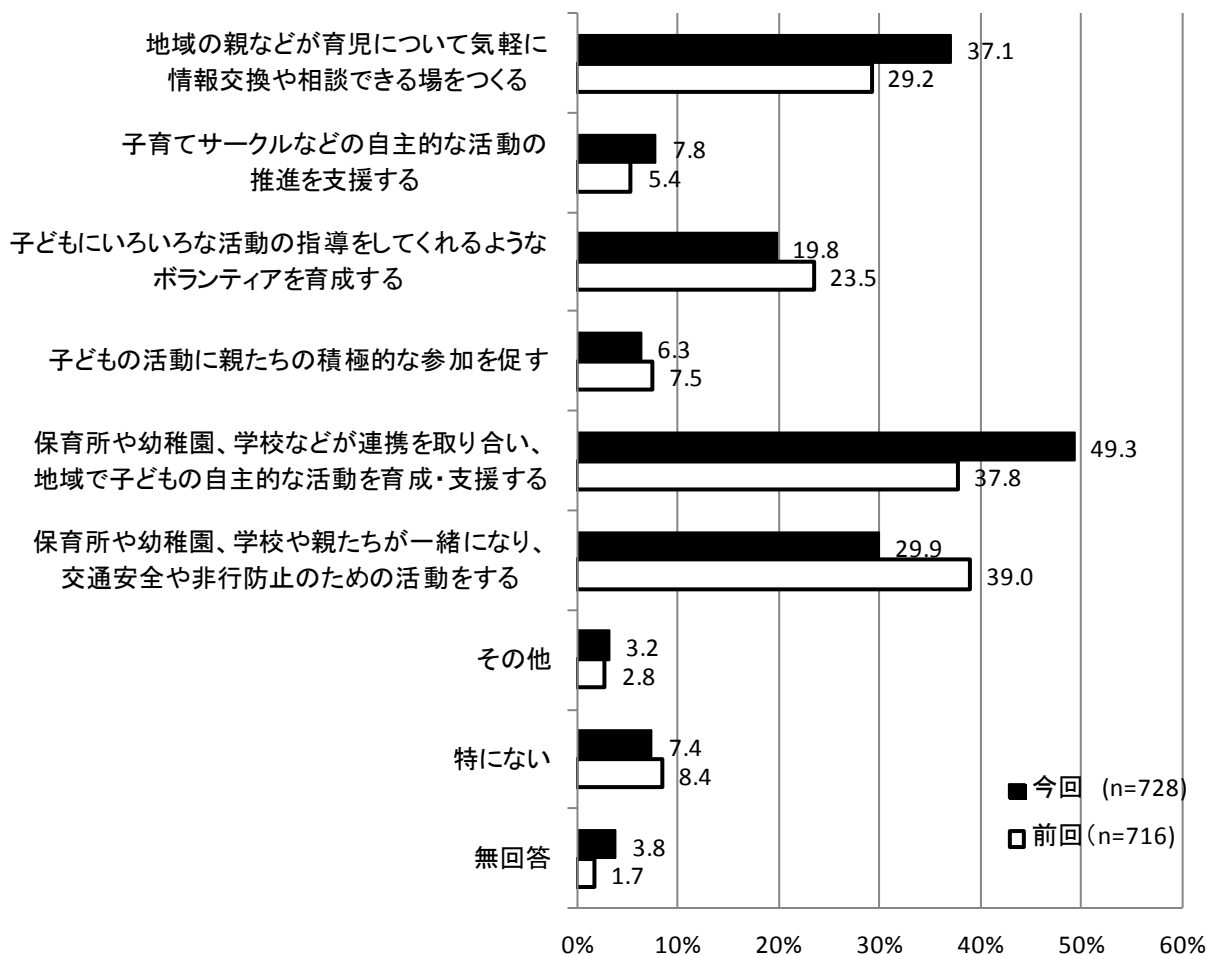
(3) 地域の子育て環境の取り組み

- 安心して子育てをするためには、身近な地域でどんな取り組みが必要だと思いますか。
《○は2つまで》(前 32・小 30)

就学前では、「保育所や幼稚園、学校などが連携を取り合い、地域で子どもの自主的な活動を育成・支援する」との回答が49.3%と最も高く、次いで「地域の親などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる」が37.1%、「保育所や幼稚園、学校や親たちが一緒になり、交通安全や非行防止のための活動をする」が29.9%と続いています。

前回調査と比較をすると、「保育所や幼稚園、学校などが連携を取り合い、地域で子どもの自主的な活動を育成・支援する」や「地域の親などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる」の割合が増加しています。一方、「保育所や幼稚園、学校や親たちが一緒になり、交通安全や非行防止のための活動をする」の割合は減少しています。

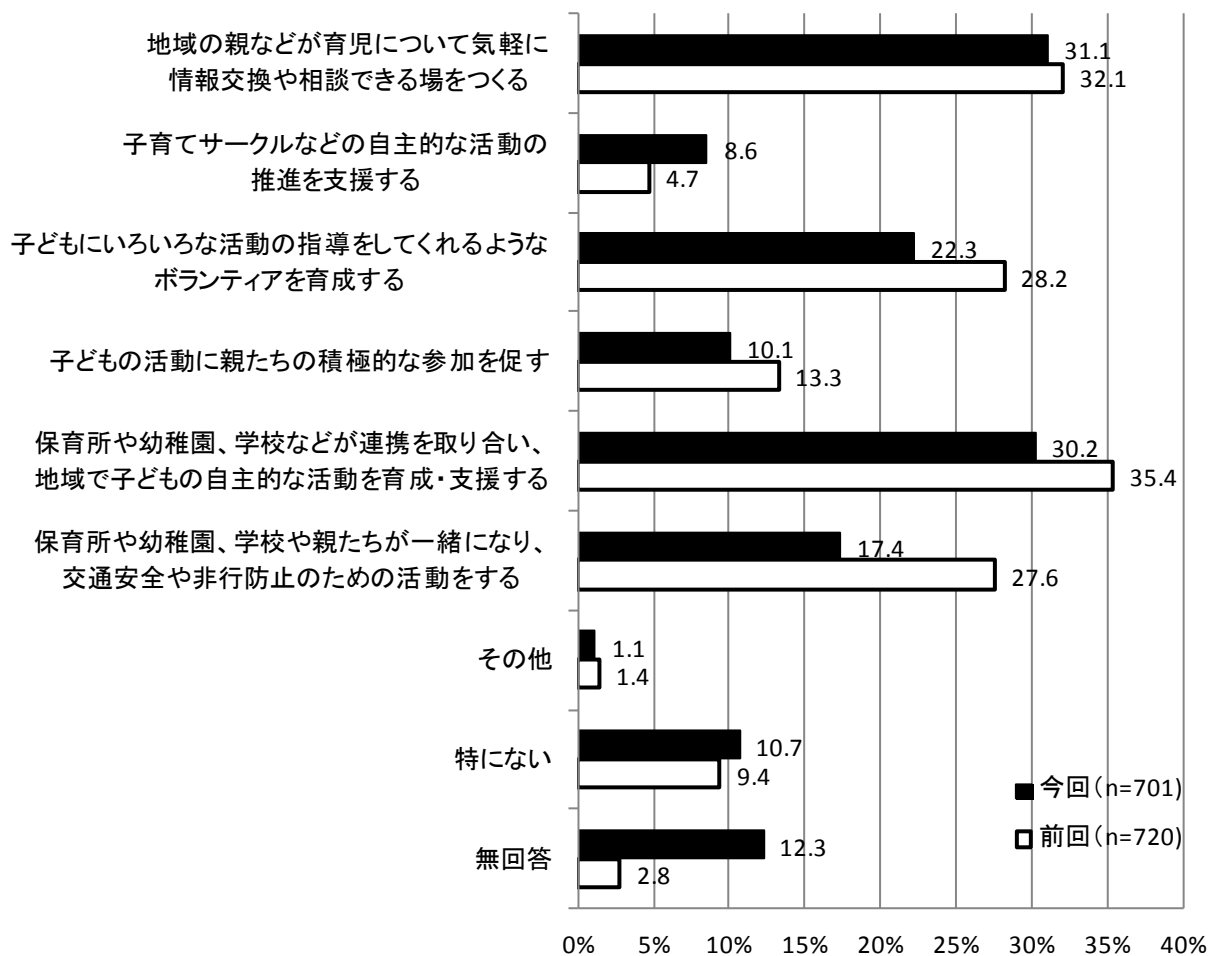
図120 安心して子育てするための身近な地域の取り組み／就学前 (n=728)



小学生では「地域の親などが育児について気軽に情報交換や相談できる場をつくる」との回答が31.1%と最も高く、次いで「保育所や幼稚園、学校などが連携を取り合い、地域で子どもの自主的な活動を育成・支援する」が30.2%、「子どもにいろいろな活動の指導をしてくれるようなボランティアを育成する」が22.3%と続いています。

前回調査と比較をすると、「保育所や幼稚園、学校や親たちが一緒になり、交通安全や非行防止のための活動をする」の割合は減少しています。

図 1 2 1 安心して子育てするための身近な地域の取り組み／小学生 (n=701)

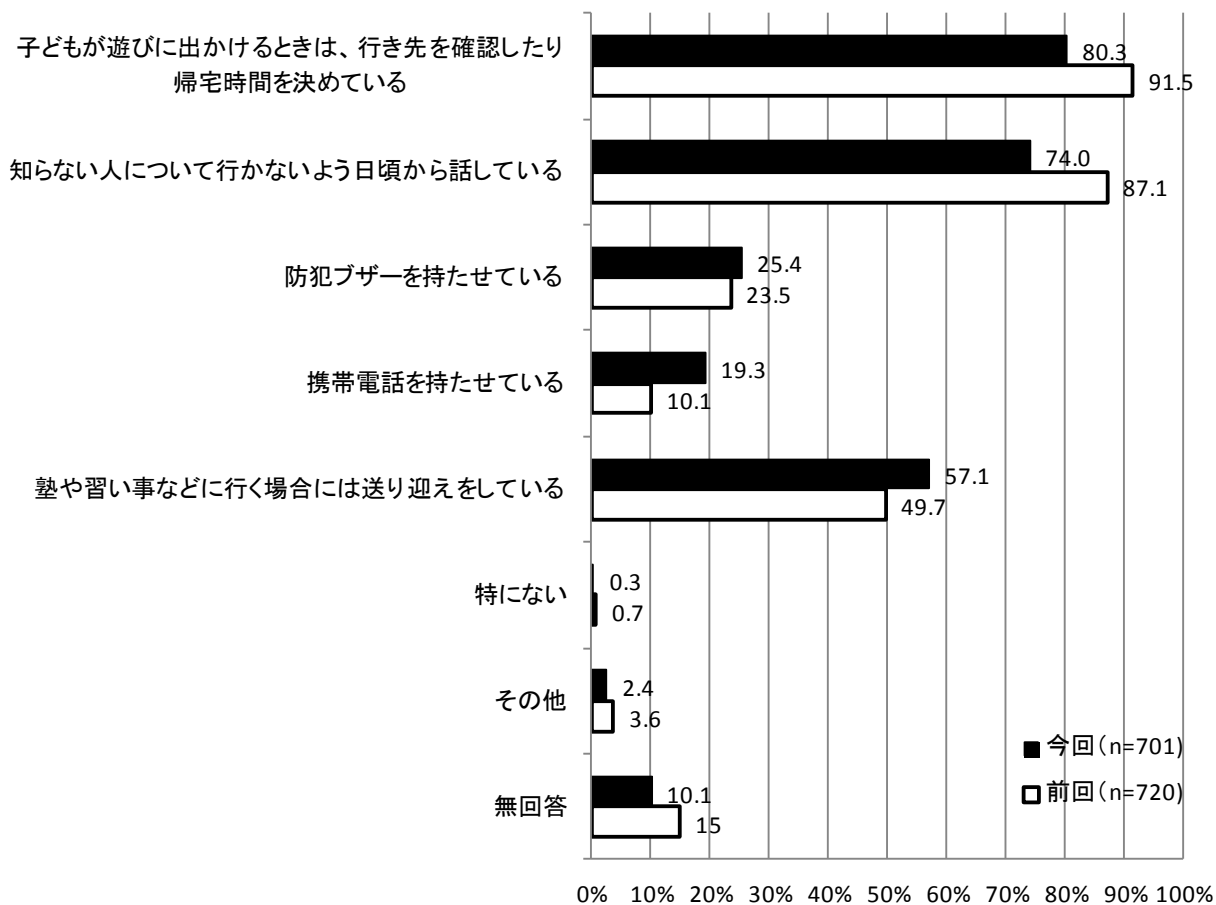


■ 子どもの安心・安全の対策として、どのようにしていますか。《○はいくつでも》(小 32)

「子どもが遊びに出かけるときは、行き先を確認したり帰宅時間を決めている」との回答が80.3%と最も高く、次いで「知らない人について行かないよう日頃から話している」が74.0%、「塾や習い事などに行く場合には送り迎えをしている」が57.1%と続いています。

前回調査と比較をすると、10ポイント程度の差がみられる項目もありますが、全体の傾向としては大きな違いはみられません。

図 1 2 2 子どもの安心・安全対策 (n=701)



(4) 子育てに関する悩みや情報

児童虐待に関することについてうかがいます。

■ (1) 児童虐待について知っていることは何ですか。《〇はいくつでも》(前 33・小 31)

「児童虐待の防止等に関する法律」との回答が最も高く、就学前が 41.8%、小学生が 37.7% となっています。

「何も知らない」は、就学前が 32.1%、小学生が 32.0% となっています。

図 1 2 3 児童虐待について／就学前 (n=728)

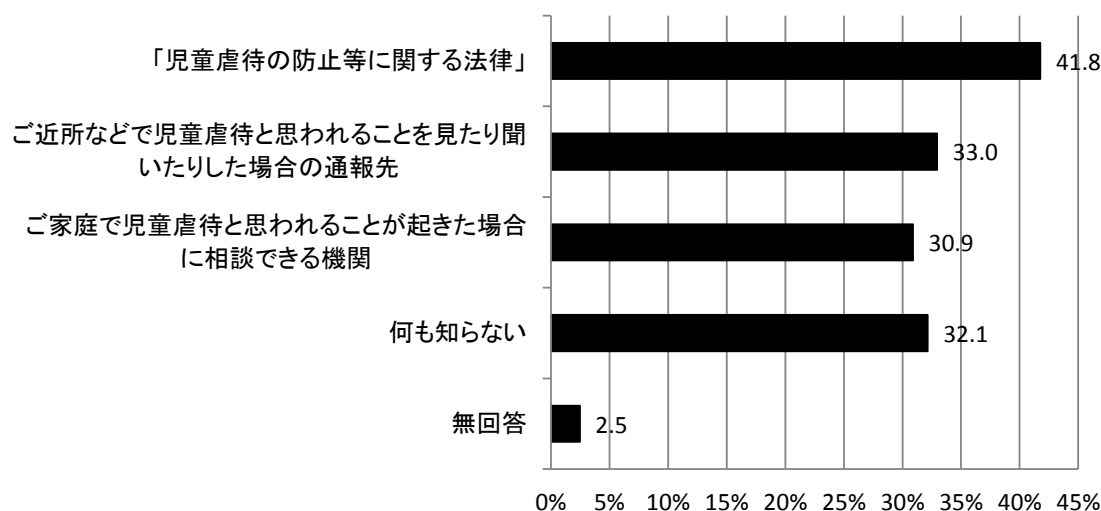
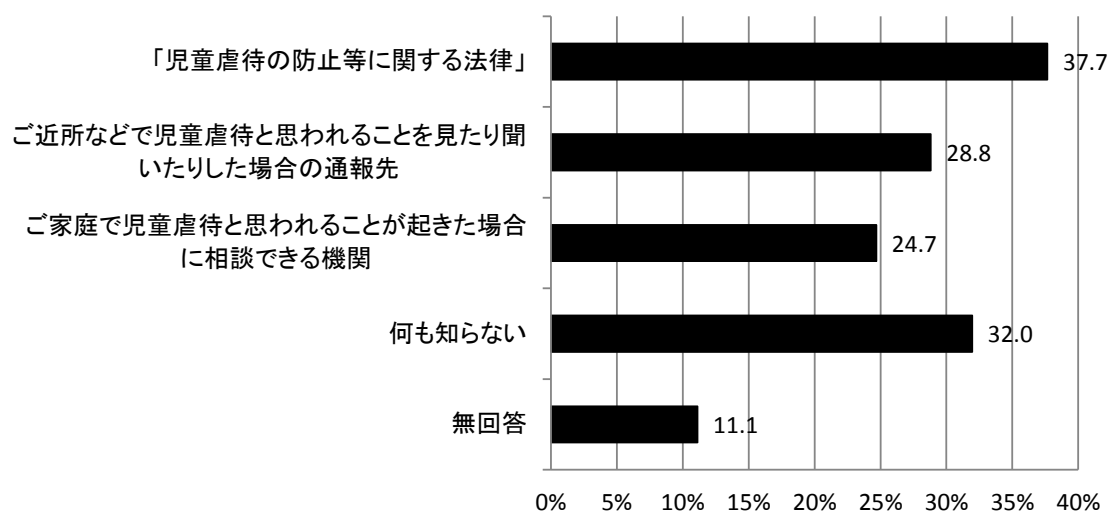


図 1 2 4 児童虐待について／小学生 (n=701)



■ 児童虐待を見聞きした場合には、どちらに通報しようと思いますか。《○は1つ》（前33(2)・小31(2)）

「児童相談所」との回答が最も高く、就学前が45.5%、小学生が52.2%となっています。次いで、就学前は「市役所」が18.3%、「警察署」が14.4%と続いています。小学生は、「警察署」が19.6%、「市役所」が17.0%と続いています。

図125 児童虐待の通報先／就学前

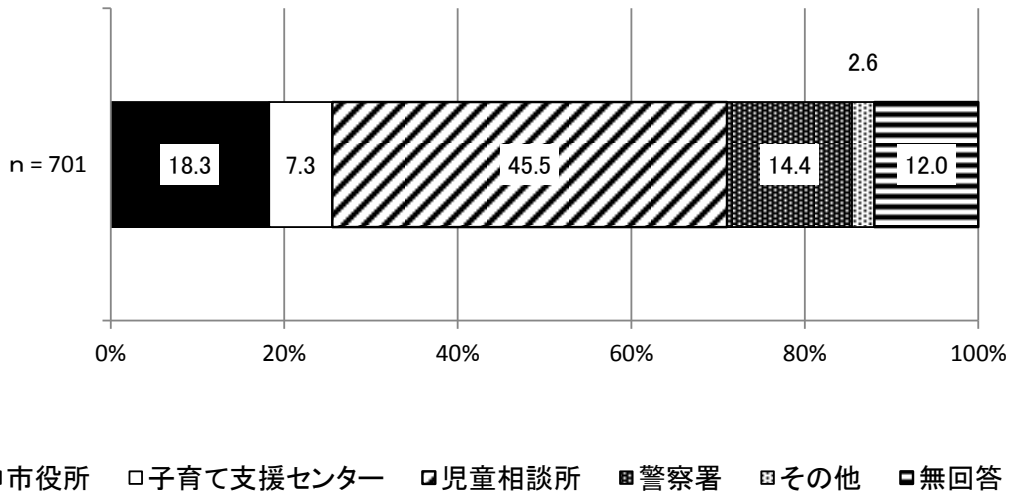
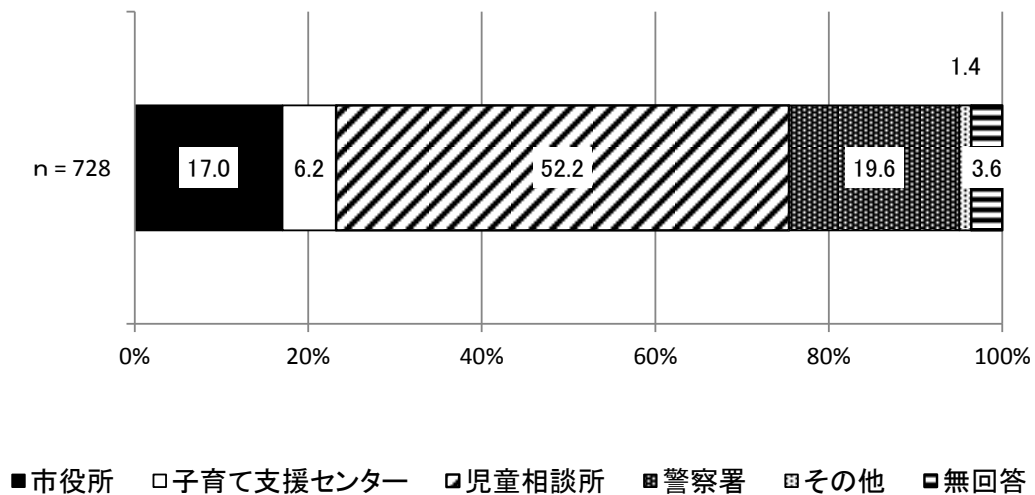


図126 児童虐待の通報先／小学生



■ あなたや配偶者等は、今までに、自分の子どもに対し、下記の1～7のようなことをしたことや感じたことがありますか。《○はいくつでも》（前 33(3)・小 31(3)）

「必要以上に大声で叱ったことがある」との回答が最も高く、就学前が 69.1%、小学生が 67.8%となっています。

次いで「感情のままにたたいたことがある」が多く、就学前が 37.4%、小学生が 35.7%となっています。

「上記に該当するようなことはしたことがない」は、就学前が 23.8%、小学生が 16.1%となっています。

図 1 2 7 虐待のおそれのある行為／就学前 (n=728)

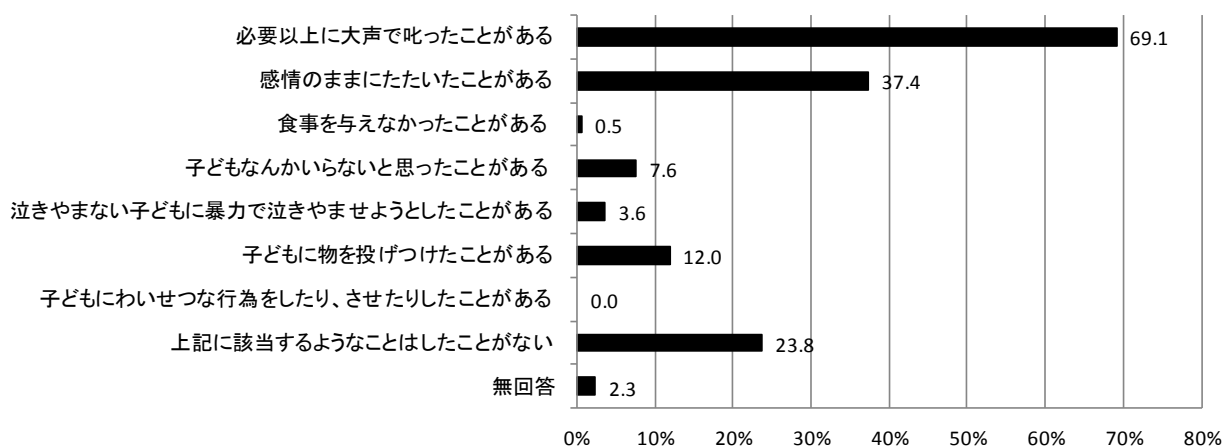
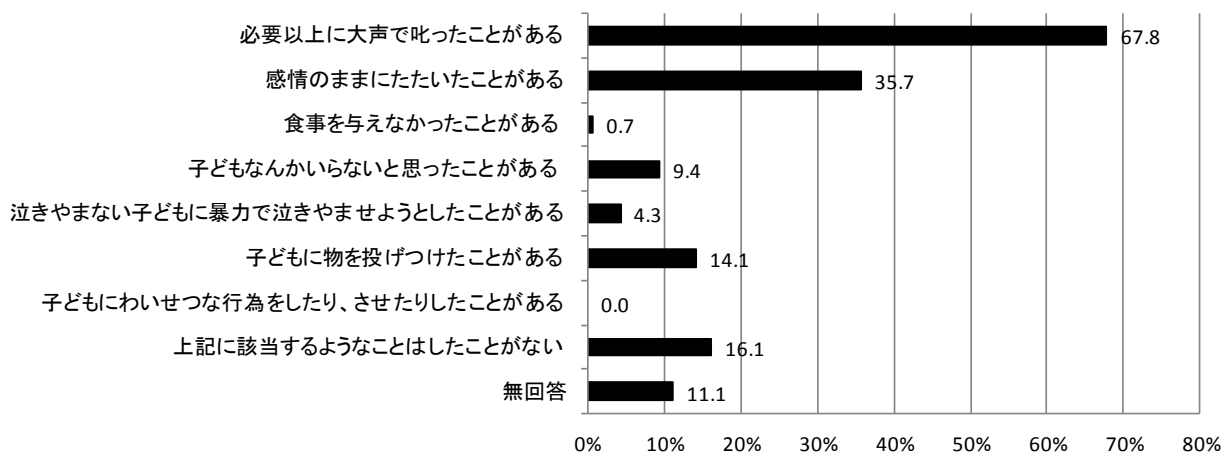


図 1 2 8 虐待のおそれのある行為／小学生 (n=701)



■ 子育てに関して不安感や負担感などを感じることはありますか。《○は1つ》(前 34・小 23)

「あまり不安や負担などを感じない」との回答は、就学前では 36.8%、小学生では 34.7% となっています。

一方、「非常に不安や負担を感じる」の割合は、就学前が 5.1%、小学生が 7.6% となっています。

前回調査結果と比較をすると、「非常に不安を感じる」または「なんとなく不安を感じる」の割合が、就学前、小学生ともに減少しています。

図 1 2 9 子育てに関する不安感や負担感／就学前

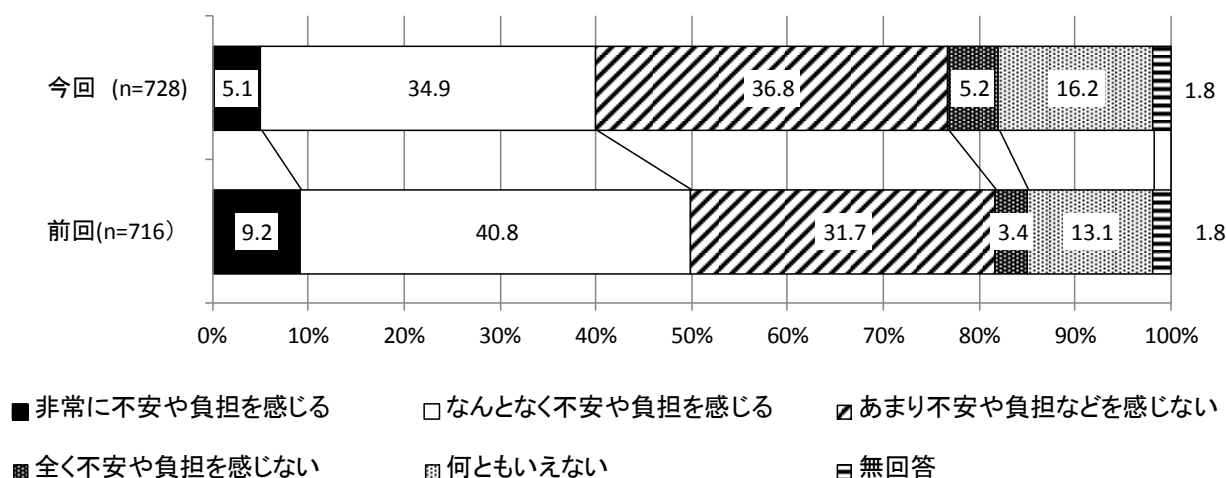
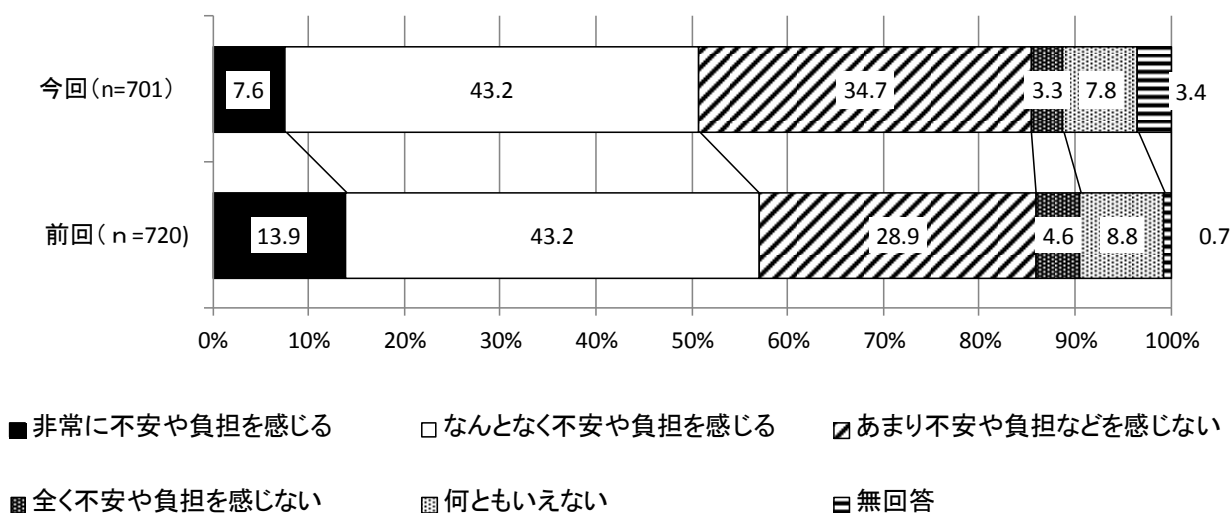


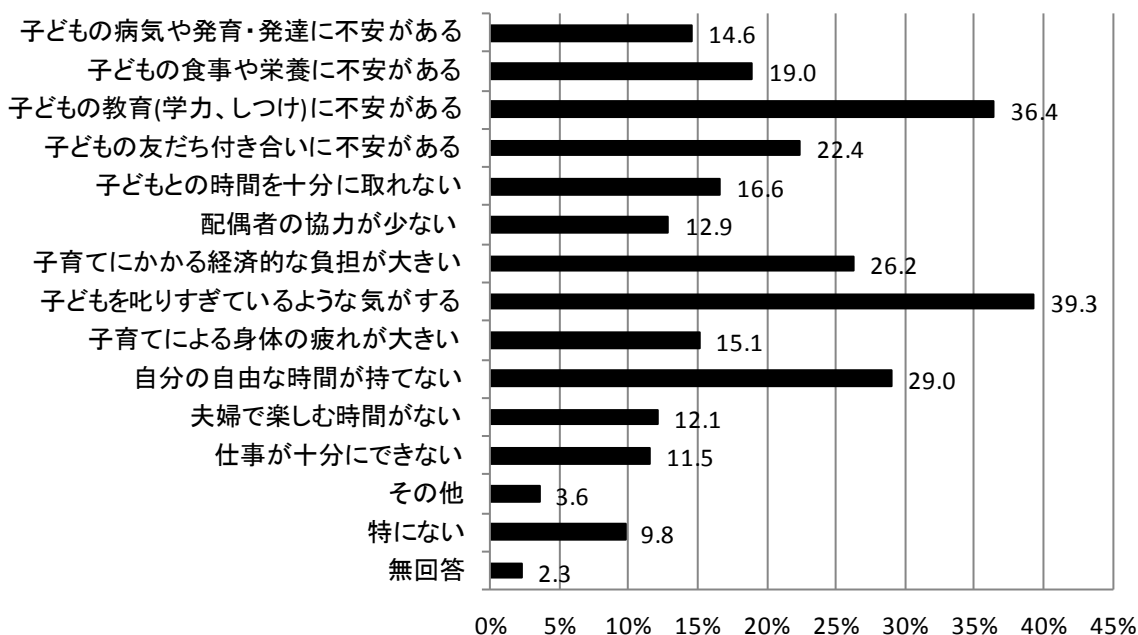
図 1 3 0 子育てに関する不安感や負担感／小学生



■ あなたが子育てに関して日常的に悩んでいること、気になることは何ですか。《○はいくつでも》（前35・小26）

就学前は、「子どもを叱りすぎているような気がする」との回答が39.3%と最も高く、次いで「子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある」が36.4%、「自分の自由な時間が持てない」が29.0%と続いています。

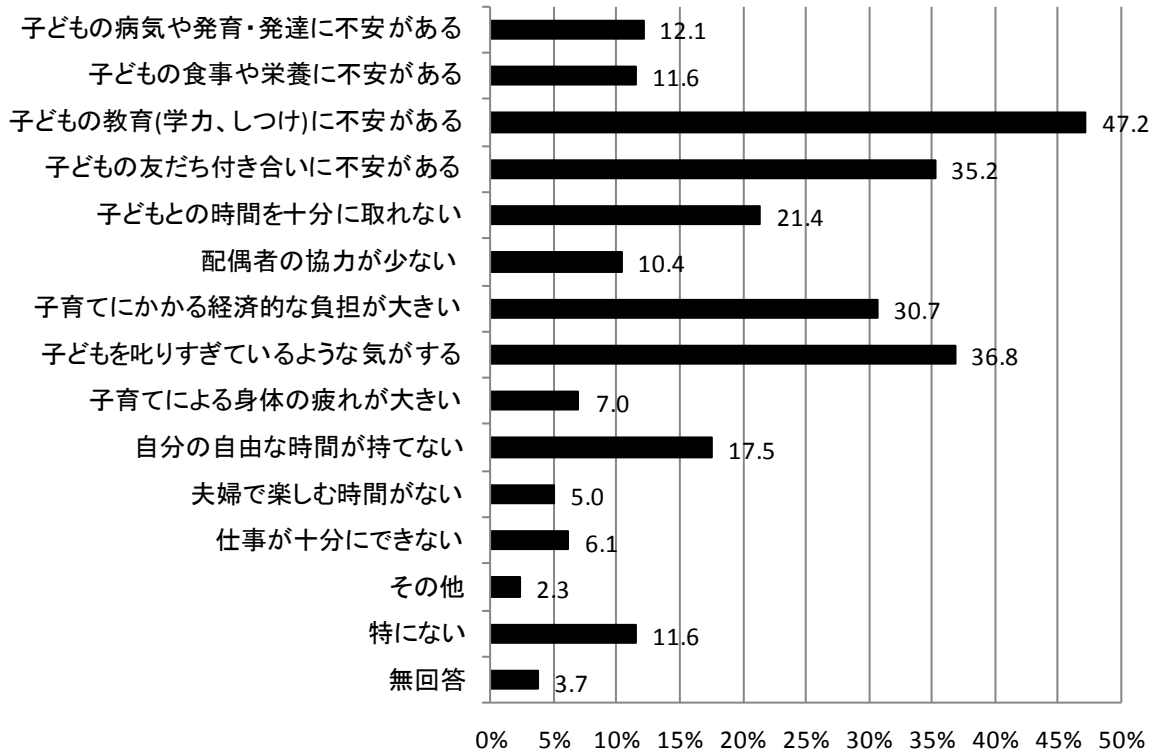
図131 子育てに関する悩み／就学前 (n=728)



	合計	問35 あなたが子育てに関して日常的に悩んでいること、気になることは何ですか。															
		子どもの病気や発育・発達に不安がある	子どもの食事や栄養に不安がある	子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある	子どもの友だち付き合いに不安がある	子どもとの時間を十分に取れない	配偶者の協力が少ない	子育てにかかる経済的な負担が大きい	子どもを叱りすぎているような気がする	子育てによる身体の疲れが大きい	自分の自由な時間が持てない	夫婦で楽しむ時間がない	仕事が十分にできない	その他	特にない	無回答	
回答者数	728	106	138	265	163	121	94	191	286	110	211	88	84	26	71	17	
	100.0%	14.6%	19.0%	36.4%	22.4%	16.6%	12.9%	26.2%	39.3%	15.1%	29.0%	12.1%	11.5%	3.6%	9.8%	2.3%	
年齢区分	0歳	66	15	18	23	15	7	7	13	15	10	24	15	4	0	10	2
		100.0%	22.7%	27.3%	34.8%	22.7%	10.6%	10.6%	19.7%	22.7%	15.2%	36.4%	22.7%	6.1%	0.0%	15.2%	3.0%
	1～2歳	235	31	52	76	46	34	35	53	83	42	81	38	37	6	26	6
	100.0%	13.2%	22.1%	32.3%	19.6%	14.5%	14.9%	22.6%	35.3%	17.9%	34.5%	16.2%	15.7%	2.6%	11.1%	2.6%	
3歳以上	414	60	62	161	100	79	50	122	183	57	102	32	41	19	34	8	
	100.0%	14.5%	15.0%	38.9%	24.2%	19.1%	12.1%	29.5%	44.2%	13.8%	24.6%	7.7%	9.9%	4.6%	8.2%	1.9%	

小学生は、「子どもの教育(学力、しつけ)に不安がある」との回答が47.2%と最も高く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」が36.8%、「子どもの友だち付き合いに不安がある」が35.2%、「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が30.7%と続いています。

図132 子育てに関する悩み／小学生 (n=701)



	合計	問26 あなたが子育てに関して日常的に悩んでいること、気になることは何ですか。《○はいくつで															
		達子 にど 不安 が病 気や 発育 ・発	安が ある の食 事や 栄養 に不	つど けも の教 育(学 力、 し	子ど もに 不安 があ る友 だち 付き 合	にど もに 不安 があ る友 だち 付き 合	取れ ない の時 間を 十分 に	配偶 者の 協力 が少 ない	負担 が大 きい かか る経 済的 な	子育 てに かか る経 済的 な	よど もを 叱り すぎ てい る	が大 きい によ る身 体の 疲れ	ない 自分 の自 由な 時間 が持 て	夫婦 で楽 しむ 時間 がな い	仕事 が十 分に でき ない	その 他	特に ない
回答者数	701	85	81	331	247	150	73	215	258	49	123	35	43	16	81	26	
	100.0%	12.1%	11.6%	47.2%	35.2%	21.4%	10.4%	30.7%	36.8%	7.0%	17.5%	5.0%	6.1%	2.3%	11.6%	3.7%	
学年	低学年	341	49	42	156	133	81	35	93	142	31	66	15	24	8	33	15
		100.0%	14.4%	12.3%	45.7%	39.0%	23.8%	10.3%	27.3%	41.6%	9.1%	19.4%	4.4%	7.0%	2.3%	9.7%	4.4%
高学年	336	30	36	161	105	65	36	114	105	18	54	20	15	7	48	9	
	100.0%	8.9%	10.7%	47.9%	31.3%	19.3%	10.7%	33.9%	31.3%	5.4%	16.1%	6.0%	4.5%	2.1%	14.3%	2.7%	

■ 子育てに関する情報をどのように入手していますか。《○はいくつでも》（前 36・小 33）

「友人、子育て仲間」との回答が最も多く、就学前が80.9%、小学生が72.5%となっています。次いで、「親族（親、兄弟・姉妹など）」の割合が高く、就学前が67.0%、51.1%となっています。

前回調査と比較すると、「インターネット」「テレビ、ラジオ、新聞」の割合が増加し、「雑誌、育児書」の割合が減少しています。特に、就学前でその傾向が強くなっています。

図 1 3 3 子育てに関する情報／就学前

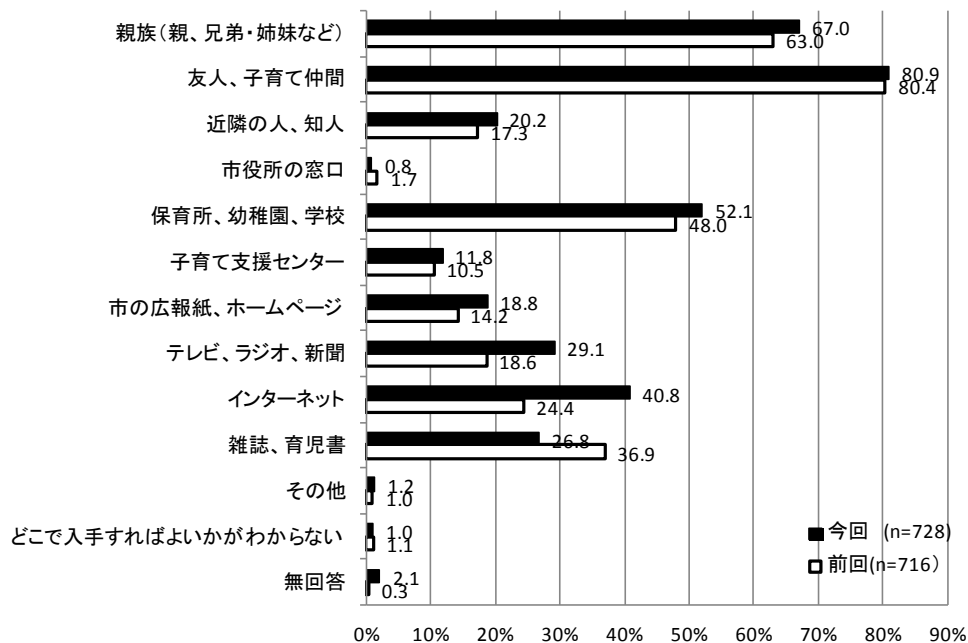
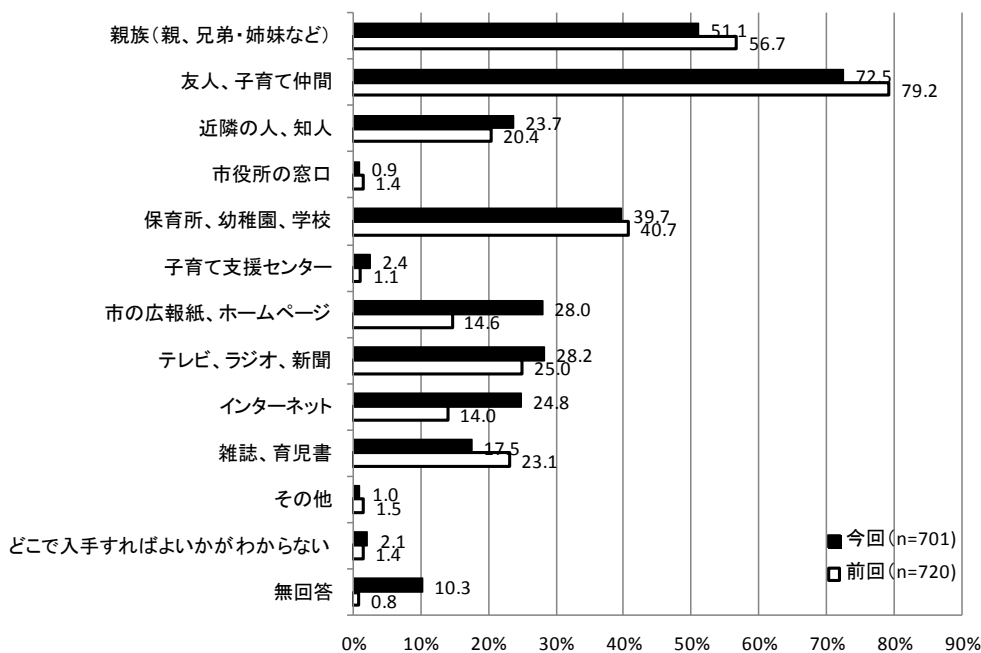


図 1 3 4 子育てに関する情報／小学生

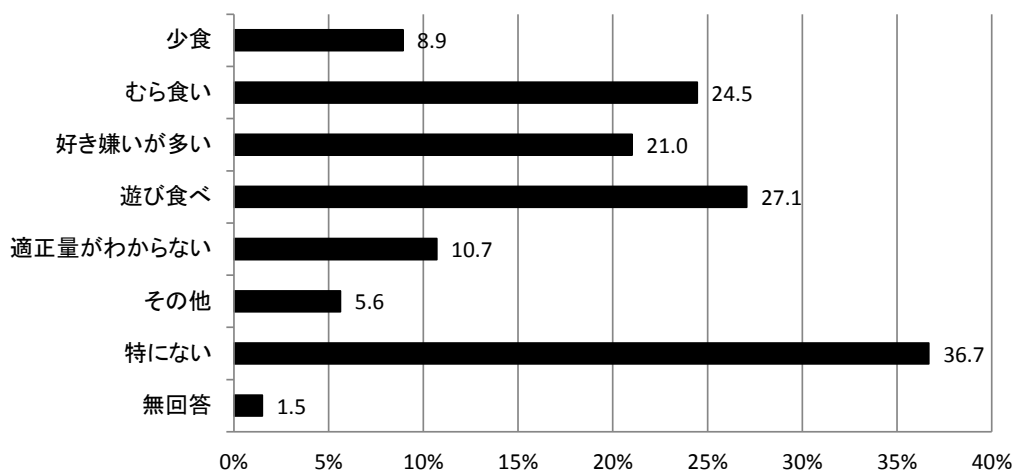


12. 食生活・健康について

- 宛名のお子さんの食事について心配していることがありますか。《○はいくつでも》(前37)

「特にない」との回答が36.7%と最も高く、次いで「遊び食べ」が27.1%、「むら食い」が24.5%、「好き嫌いが多い」が21.0%と続いています。

図135 食事について心配していること (n=728)

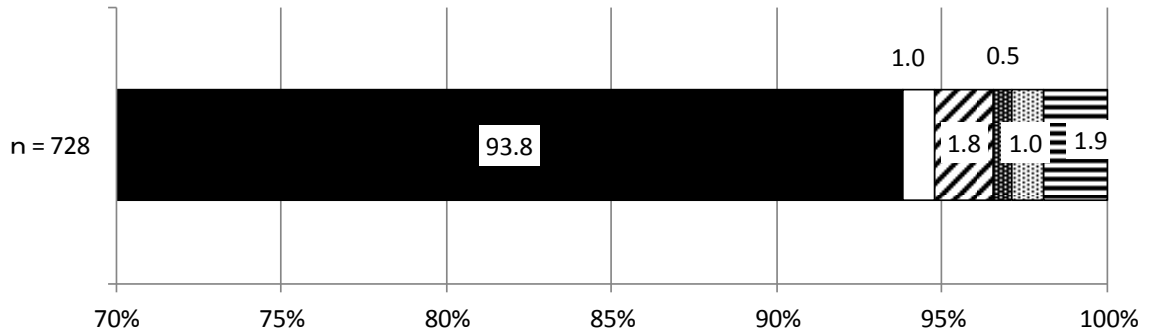


■ 宛名のお子さんは朝食を食べていますか。(前 38・小 24)

「毎日食べる」との回答は、就学前が 93.8%、小学生が 93.0%となっています。

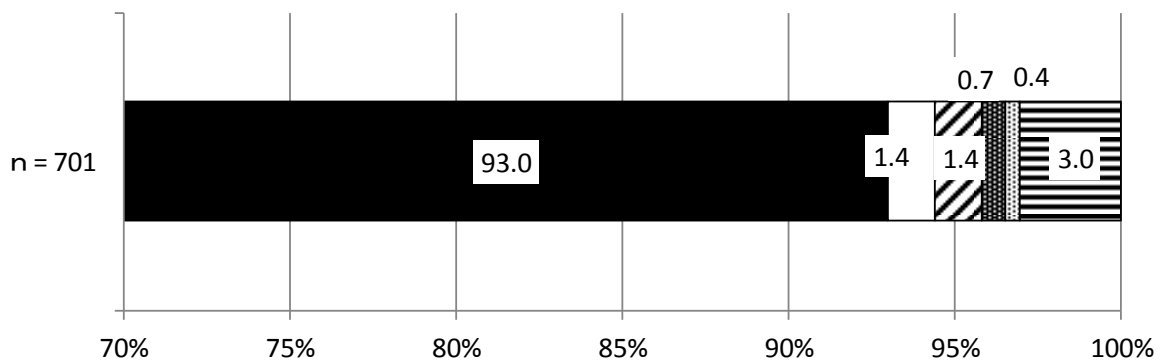
「ほとんど食べない」や週 1 回以上食べない割合は、就学前が 4.3%、小学生が 3.9%となっています。

図 1 3 6 朝食／就学前



■ 毎日食べる □ 週に5~6回 ▨ 週に3~4回 ▩ 週に1~2回 ▪ ほとんど食べない □ 無回答

図 1 3 7 朝食／小学生

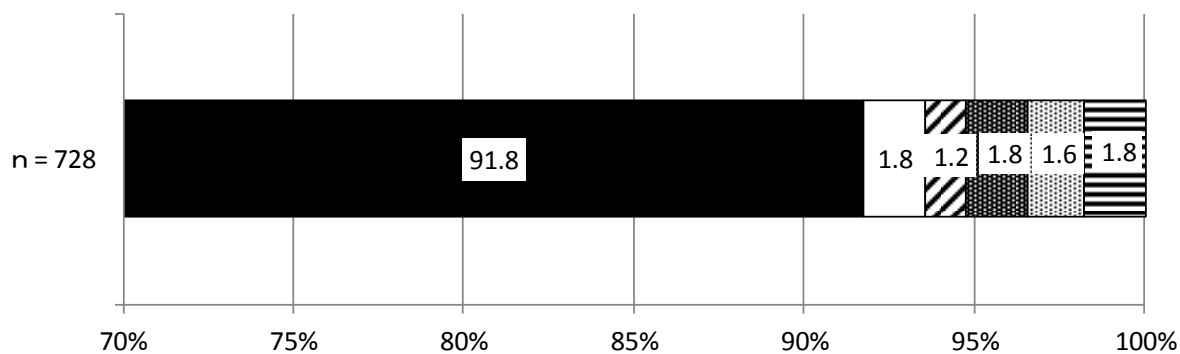


■ 毎日食べる □ 週に5~6回 ▨ 週に3~4回 ▩ 週に1~2回 ▪ ほとんど食べない □ 無回答

■ 宛名のお子さんは1日1回家族と一緒に食事をしていますか。《○は1つ》(前39・小25)

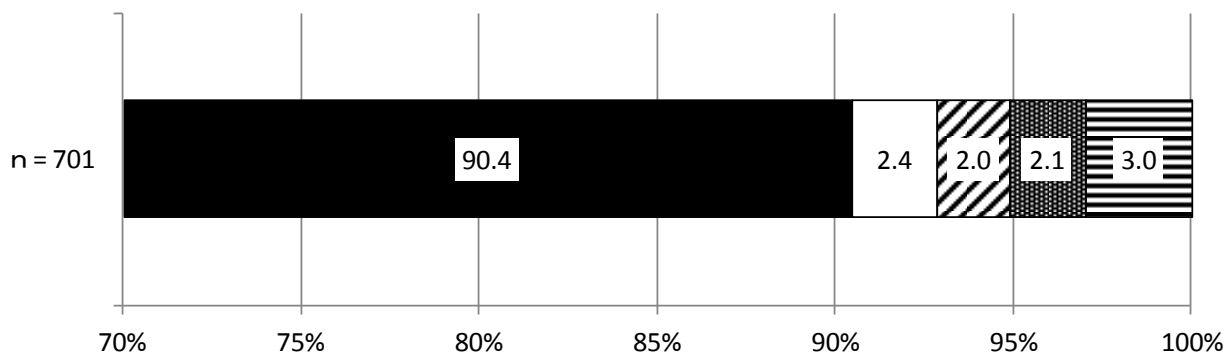
「毎日食べる」との回答が最も高く、就学前が91.8%、小学生が90.4%となっています。一方、「ほとんど食べない」の割合は、就学前が1.6%、小学生が0%となっています。

図138 家族と食事／就学前



■ 毎日食べる □ 週に5~6回 ▨ 週に3~4回 ▩ 週に1~2回 ▪ ほとんど食べない ▫ 無回答

図139 家族と食事／小学生



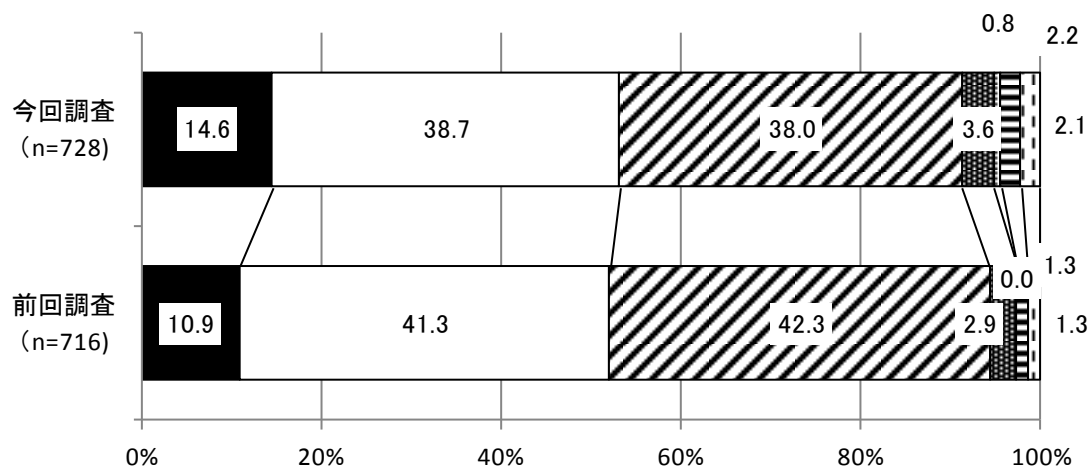
■ 毎日食べる □ 週に5~6回 ▨ 週に3~4回 ▩ 週に1~2回 ▪ ほとんど食べない ▫ 無回答

■ 医療機関での4か月・10か月健診を受けた感想はいかがですか。《○は1つ》(前40)

「ほぼ満足」との回答が38.7%と最も高く、次いで「普通」が38%、「大変満足」が14.6%と続いています。

また、前回調査と大きな違いはありません。

図140 健診の感想



■ 大変満足 □ ほぼ満足 ▨ 普通 ▩ やや不満 ▪ 大変不満 ▧ 受けていない ▦ 無回答

13. 子育て全般について

- 伊勢市は、宛名のお子さんの子育てをしやすい市だと思いますか。《○は1つ》（前 42・小 34）

「どちらかというと思う」との回答が最も多く、就学前が 45.2%、小学生が 47.5% となっています。次いで就学前は、「そう思う」が 17.4%、「わからない」が 16.3%と続いています。小学生は、「わからない」が 16.4%、「どちらかというと思わない」が 14.4%と続いています。

図 1 4 1 伊勢市の子育て環境／就学前

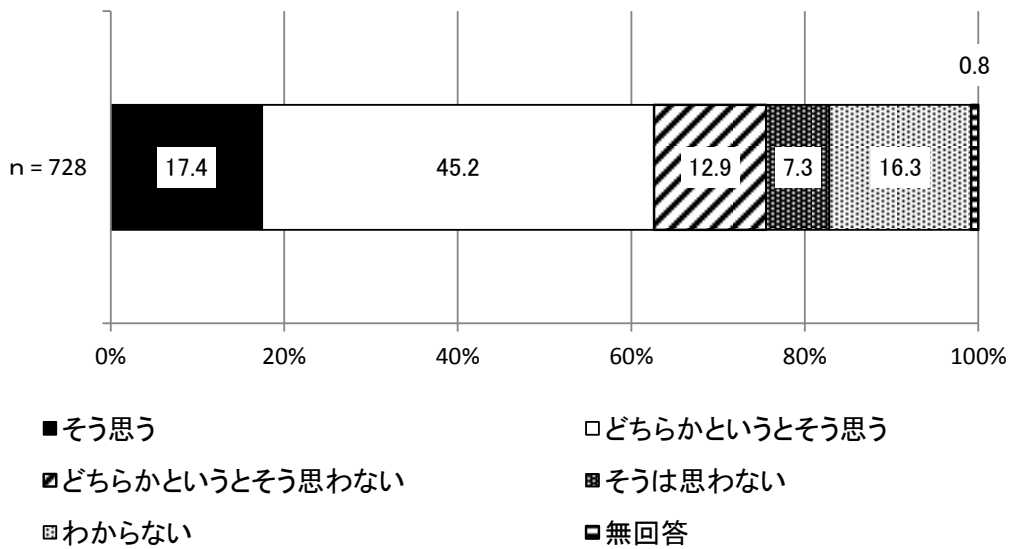
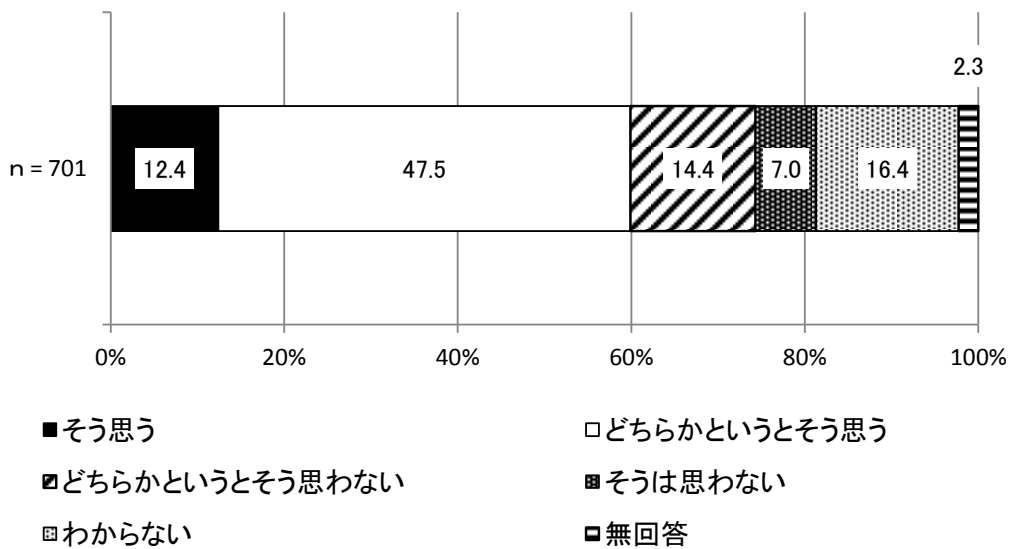


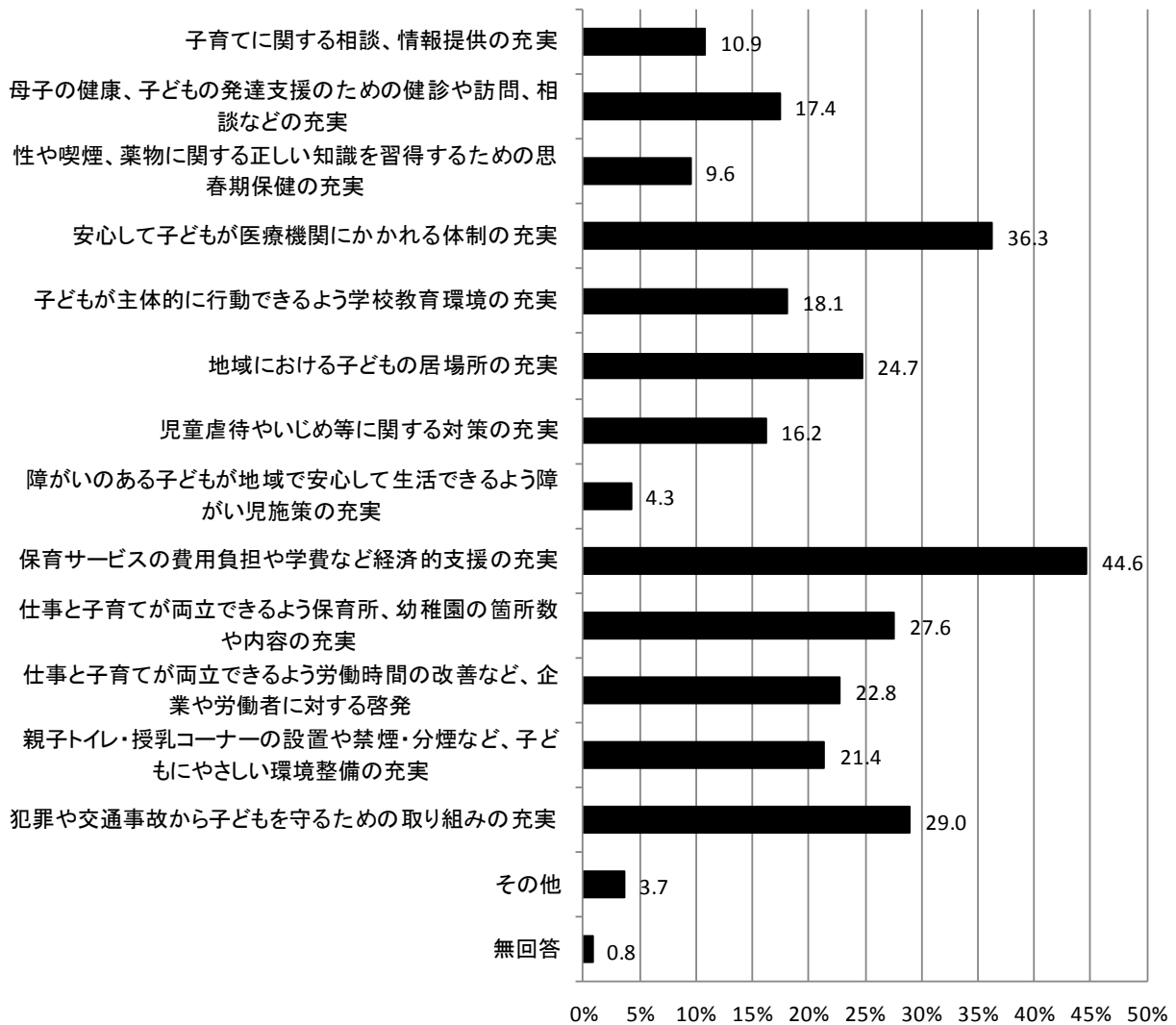
図 1 4 2 伊勢市の子育て環境／小学生



■ 伊勢市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。《○は3つまで》（前43・小35）

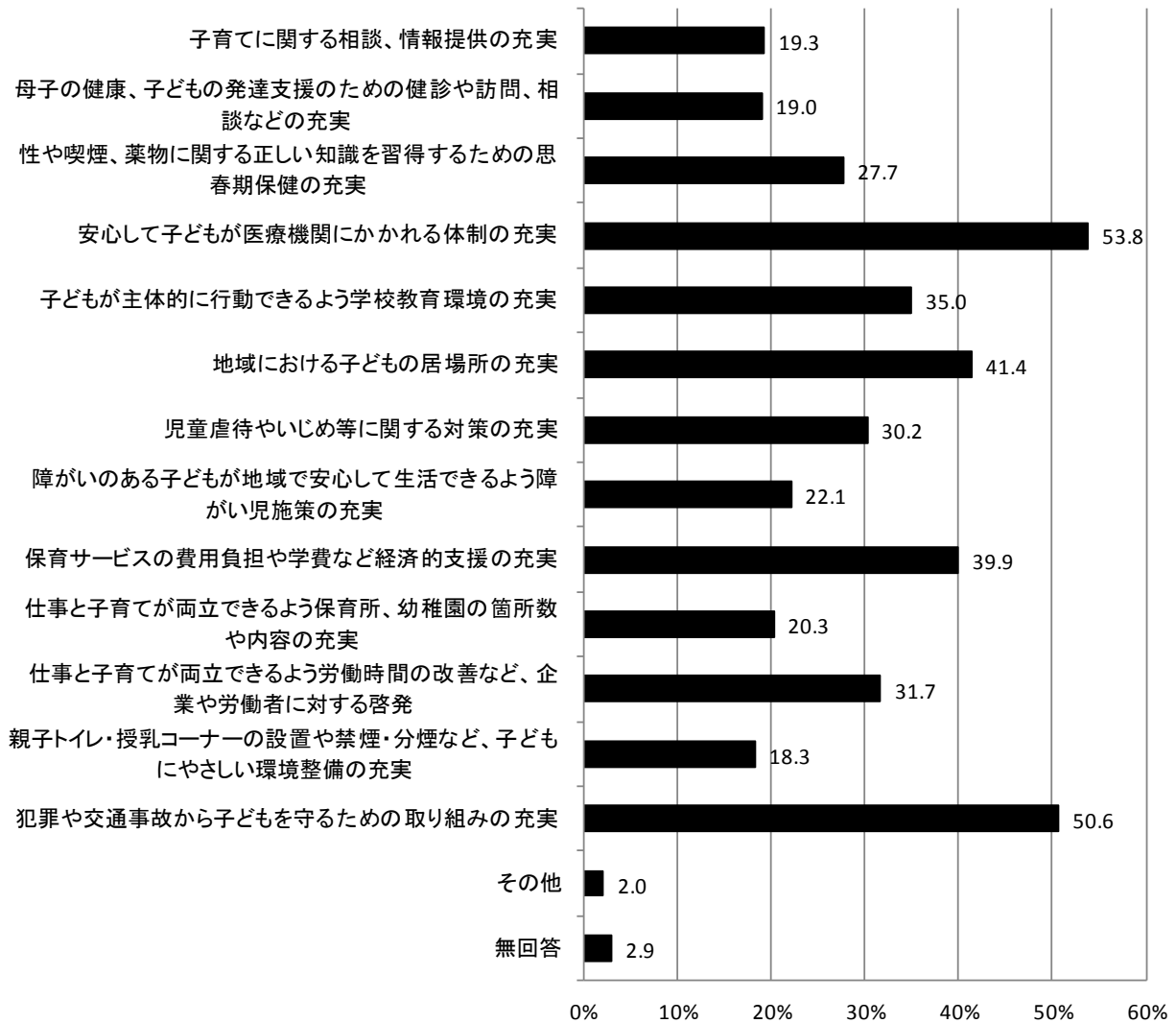
就学前は、「保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」との回答が44.6%と最も高く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実」が36.3%、「犯罪や交通事故から子どもを守るための取り組みの充実」が29.0%と続いています。

図143 子育て支援策に期待すること／就学前(n=728)



小学生は、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実」との回答が53.8%と最も高く、次いで「犯罪や交通事故から子どもを守るための取り組みの充実」が50.6%、「地域における子どもの居場所の充実」が41.4%と続いています。

図144 子育て支援策に期待すること／小学生 (n=701)



資料編

伊勢市子ども・子育てに関するニーズ調査 報告書

平成26年3月

発行 伊勢市健康福祉部子ども課
〒516-8601 三重県伊勢市岩渕1丁目7番29号
TEL 0596-21-5561 FAX 0596-21-5555
E-mail kodomo@city.ise.mie.jp
HP <http://www.city.ise.mie.jp>